京城日報
夕刊
十一月十八日（月）
印刷兼發行編輯人 小川三之介
京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社 發行所

甘栗
京城驛前 池田商會 電本七五九番

金解禁に對する各方面の批判

【東京電報】金解禁に對する內外の準備いよいよ整ひ、政府は近く短期期限付金解禁を斷行することになつたが、右に關する各方面の批評は左の如くである

金解禁を斷行せば總選擧に好影響
此際野黨の宣傳に乘ぜらるゝな　民黨は前途を樂觀

【東京電報】現內閣の一大使命たる金解禁斷行はいよいよ目睫に迫り民政黨は頗る緊張し擧黨一致政府を督勵して善後策に萬遺漏なきを期し、殊に引續き行はるべき解禁後の總選擧における政治的影響いかんについても細心の注意を拂つてゐるが黨內の多數は前途を樂觀してゐる。即ち政友會では早くも解禁は財界に危機をもたらすが如く宣傳しこれを政略的に取扱つて政界攪亂策に出で、總選擧に萬一を僥倖せんとの魂膽ともみられるから、これ等は相當警戒の必要もあるが政府が內外に對する十二分の準備を整へて斷行する以上、恐らく正貨の海外流失も一億を出でず、恐いて經濟界における反動も左程憂慮する要はない。これを以て總選擧に臨んでも別に政治的影響はなくかへつて國家的大使命を果したゝめに好評を得んと見てゐる

政府の言明程に順調とは思へぬ
無理した反動が恐い【政友會側の批判】

【東京電報】政府がいよいよ近く金解禁を斷行せんとすることについて政友會では目下地方遊說中の犬養總裁その他幹部の歸京をまつて協議の上、聲して政府において徹底的な解禁の準備成れりや否やにつき疑義を擧げ政府に質し闡明すると共に、これに對する黨の態度を闡明するはずであるが帝國附解禁に關し政友會のみるところは左の如くである

金解禁に對する政友會の態度は既に決定し過般天下に聲明した通りであるから、今更これに關し是非の批評はない。即ち政友會は現下の經濟界の狀態において政府が準備未だ成らざるに準備成れりとして解禁を斷行せんとするは非常なる失政である。井上藏相は頻りに米國の金利が下つたことを喜んでゐるやうであるが米國の金利が一厘や二厘下つたと言つてもそれは英米間には密接な關係があるが我國とは關係がない。これがため日米間に資金の流動をみるが如きことは恐らくあるまい、勿論銀行團から目下日々に無理して預金してある三億圓は解禁と同時に當然流出するものとみなければならぬ。政府は頻りに海外爲替貿易關係の有利に進行しつゝあることを準備の一に數へてゐるやうであるが、政府が解禁を斷行すると宣傳する以上、爲替の昂騰するは當然である。又輸入の手控へに依り輸入の減少することも當然である。解禁の曉には却つてこの反動が來ることを覺悟せねばならぬ。要するに今日の政府が解禁準備が內外共に順調に進行しつゝあるかの如く宣傳しつゝあることは我黨の解するに苦しむところである

政界方面の聲

現內閣の一大功績
研究會 八條隆正子

金解禁斷行の影響に就ては樂悲種々の觀測が行はれてゐるが自分は大なる樂觀論にも悲觀論にも與みしない。財界の現狀よりすれば大した影響もあるまいと思はれる。年末を控へて金融梗塞の勢ひは一層助長せられ殊に中小商工業者に相當の影響はあるかも知れぬが、國民の緊張が續いてゐる間に解禁斷行を命ずることは機宜を得た處置と思ふ。現に角我が國多年の懸案たる解禁問題を解決したことは現內閣の一大功績である

大なる變動はあるまい
公正會 松岡均平男

短期期限附金解禁斷行は國家のため慶賀さるべきことである。多少の影響は免れまいが大なる變動はあるまい。期限附斷行が出來る財界の現狀ならば無條件即時斷行をしてもよい譯であるが何れがよいかは解禁後の豫想が明確に何人にも斷言出來ないのと同樣、輕々に斷ぜられぬと思ふ

懸案の解決 國家の福音
同成會 菅原通敬氏

先づ何よりも現內閣に依つて多年の難問題を解決し得たことを國家のため喜ぶ。短期々限附斷行の及ぼす影響として多少の打擊は免れまいが、財界の現狀よりすれば大なる變化は起るまい。斷行期を明示期との間に二月の期間をおいたことは少しく長過ぎる感あるも、政府としてはこの種々なる流言や反對的策動を嚴に取締らなければならぬ」

財界方面の聲

海運界は當分隱忍自重
日本郵船社長 各務鎌吉氏

金解禁の海運界に及ぼす影響は爲替方面と輸出入方面から觀察される。爲替方面の影響は解禁によつて爲替は四十九弗四分の一あたりまで昂騰する筈であるが、現在既に四十九弗近くまで行つてゐるので解禁による影響は既に現はれてゐるが運賃による受取勘定は年一億二千萬圓もある。その內外貨建運賃は時に依つて違ふが六割五分乃至八割を占めてゐるので爲替が下落してゐる時は、遠洋航路を營む會社は毎期外貨建運賃の一割乃至二割の爲替差益を得てゐたのである。これがなくなる一方輸出入方面を見れば解禁見越しに依る輸入手控への貨物は輸入されるであらうが、これは一時的であつて輸出は目先き減少する。買つたもので買ふと云ふのが貿易の原則であるから輸入も減少する。結局輸出入貨物が減少し從つて運賃の減少を來す譯である。一方國內市場相手の商品も需要不振の結果苦境に立つだらう。然し金解禁は現在の貨幣制度の常道であるから之に依つて起る財界の不況は甘受せねばならぬ。民間業者としてはこの不況に對するに出來るだけコストを下げ能率の增進を圖り、一方營業範圍を出來るだけ縮少して、隱忍自重する外はない

先づ第一に流言の取締
三井銀行常務 瀨下清氏

【東京電報】金解禁の影響として先づ第一に現はれることは正貨の移動より來る金融界の變化であるが、既に準備が充分整つてゐる以上正貨の著るしい移動はない。從つて金融界には大した影響はない譯である。故に一般財界にも大した影響はあるまいが、たゞ此際注意すべきは故意にする惡意の宣傳である。當局者はかゝる流言蜚語の取締りを嚴重にすることが必要である

財界は相當の覺悟を要す
東邦電力社長 松永安左衛門氏

金解禁に依つて電力界の受ける影響中直接なものは、先づ爲替の平價に回復することにより今迄英米市場で起債した各電力會社は今後利拂と償還資金爲替送金や電氣器材料品の購入に頗る有利となることである。然し一方今後の事業資金調達は內地金利が引締まれば海外市場の金利が低下するも幾分不利となるは免れぬ。間接的な影響としては一般の不景氣に依る電力需要の低下で自分は解禁後早晚一度は會てない深刻な不景氣が財界を襲ふものと思つてゐる。而してそれに依る打擊の方が前記の利益などより遙かに莫大であらうから、これは豫め覺悟してゐなければなるまい。正貨の流出額や不景氣の程度などは實施後でなければ今から豫想するは危險である

紡績界は中小會社が困る
日清紡社長 宮島清次郎氏

【東京電報】金解禁の斷行は各種産業に影響を及ぼし、我財界全般に不景氣を深刻ならしむるものであるが、これは過平價われ等が平價切下げ解禁を唱へたもこの影響をなからしめんためであつた。全般的に影響の最も主なるものは失業の增加であるが政府はこれに備へるため何等みるべき施設をしてゐないやうに思へるのは誠に遺憾である。紡績界の被る影響としては大會社と小會社とに大いに異り、大會社は原棉買付けその他すべて解禁相場を以て手當も了し、既に準備を整へてゐるので影響は極めて微少であるが、中小會社は幾分打擊を蒙るかも知れぬ。若し解禁後の市價が漸落し大會社も困る程度ならば操業の短縮は大いに進步し若しこれが實施さるゝとせば市價は相當程度に維持出來るであらう

時事小言
流言

大きな眼玉をグワッと開いた丸山警視總監は『流言飛語を放つて財界を攪亂するは國賊以上の大罪だ』と怒號して机を一つ叩いた、な拳をあげて机を一つ叩いた。叩かれた机こそ飛んだ災難で、何で、先生、こんなに機嫌が惡いのかと聞いて見ると『現內閣が愈々金解禁を斷行すると、銀行に取り付け騷ぎが起り、財界は大混亂に陷る』と言つたやうな流言飛語が、丁度、蝶が菜の花にとまるやうに、夢の如く、影の如く飛び廻つて世人の耳にさゝやいて行く。それでなくとも多少不安氣味の財界はいよいよ怖氣が付いて來た、といふのがこの勇敢なる警視總監の癇癪玉に點火したのだといふ。さあ面白いぞ、事によると共産黨事件そつちのけの大捕物の活劇が見られるかも知れない。

◇

丸山氏が勇敢なる警視總監であるや否やを小言子が知つて居る譯はないが、お役目柄勇敢だとして買ければ間違ひはない『嚴重的に搜查し最大限の刑罰を加へる』といふ言葉も亦勇敢で、ドウか、一つ思ひ切つた嚴重の取締りが願ひたいものである、この流言飛語といふ奴、放火、強盗、殺人などとは違つて、痕跡を殘さず、形も影もなく口から耳へ飛んで步くのだからその正體を突き止めることが困難で、岩見重太郎の妖怪退治以上の難物、しかも、人の神經を脅かす害惡は眼に見えないだけ、それだけ却つて重大だ、探偵網もコウいふ事になると一段と物凄い。

◇

その恐ろしい、飛語流言の本場はドウやら花柳界にあるらしいといふ報告に呆れた警視總監は『フーン』と言つて力をし拔かはしなかつたか、此邊で『勇敢』を出さねば嘘だ、女の淵いに居が、天下を傾け倒した實例もある。第一、花の如き美人が登場して來てこそ舞臺も引立つ譯だ、必ずしも、女とは限らないが、一個淵い居から出る嘘が、多くの場合に、一家を亂し、社會を亂し、天下を亂す原因となる、ウヂに羽が生いて蝿となるやうに嘘が嘘く飛び廻ればそれが飛語流言だ、而してその害毒たるや眞に恐るべきものがある警視總監の警戒もさる事ながら、是は單に警察にのみ任して置くべき事ではない、國民の總力を集めて『嘘の退治』に努める必要があるだらう。

解禁後に發する首相の聲明要旨
◇……財界に惡影響なしとて一般に安心を與へる

【東京電報】濱口首相は金解禁省令公布と同時に總理大臣としての聲明を發し、國民に向つて金解禁後に處する態度を指示することになつてゐるが、右聲明要旨は今日まで行つた緊縮節約は金解禁のため必要なりしと共に、金解禁後においても一層必要であるを強調して經濟界において金解禁と共に種々の流言蜚語を生ずる恐れあるも、金解禁は決して經濟界に何等の影響を與へざるを說き、その安心を與ふるもので、要するに今日まで努力し來たつた節約緊縮に泥まず、國民一致して政府の作成した緊縮豫算を支持し以て經濟國難から脫出せんことを論じたものである

解禁斷行後も財界に影響せぬ
井上藏相車中談

【前橋電報】井上藏相は前橋、伊勢崎兩市の講演會に臨席のため十七日朝上野驛發前橋に赴いたが車中左の如く語る

いよいよ解禁までに漕ぎつけたが今日まで爲替相場の昂つて來る道程において財界に起るべき影響は既に充分織り込まれてゐるから、解禁のため財界に打擊を與へる懸念などは斷じてない。解禁すれば正貨が流出して金利が昂まると言ふ觀測もあるが、正貨が流出の惧れはないと信ずる金解禁をすれば利昂騰の憂なく、財界の灰汁拔けのため株式界は好轉に向ふだらう。生絲貿易は悲觀說はあるが今日以上價格が低落し輸出減退することはないと思ふ

徳川侯に陞爵の御沙汰

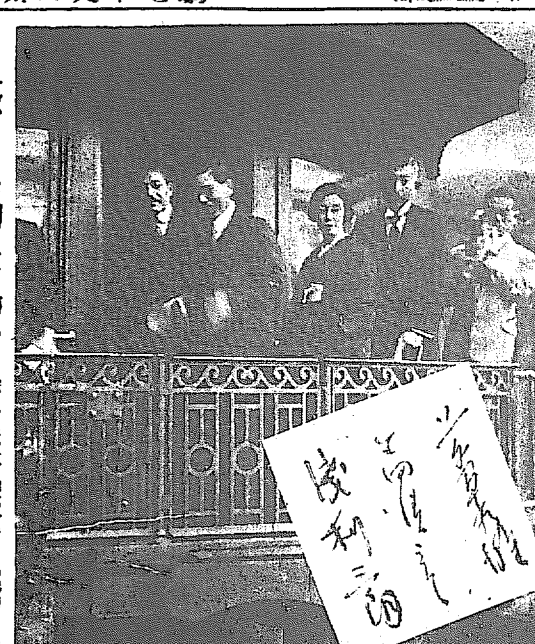
【東京電報】要き邊りでは十八日午後德川侯爵に對し左の如く陞爵の御沙汰あらせらるゝはず
陞して公爵を授く
從一位勳三等侯爵 德川圀順

陛下の御前に水戸原頭觀兵式
空前の壯烈を極む

【水戸電報】特別大演習の最後を飾る觀兵式は秋風肅條たる十八日午前水戸市外原觀兵式場で行はれた。諸兵指揮官白川大將指揮の下に參加部隊の將士四萬二千は午前七時集合、濱口首相、上原元帥以下文武百官各國武官、在鄉軍人、青年團、青年訓練所生その他約十萬の拜觀者も所定の位置に着列し終る。この時、天皇陛下は午前九時大本營御出門、自動車御乘用にて式場に向はせられ場外にてお召馬吹雪に召されて御入場、各隊を御巡閲の上、九時五十二分各隊の分列行進をみそなはせられた　陛下には御機嫌うるはしく十時半大本營に御還幸あらせられた

天皇陛下賜饌場御成り
初めて天盃を賜はる　將官四十二名の光榮

【水戸電報】天皇陛下は十八日午後一時二十分自動車にて大本營御出門、水戸高等學校内に於ける賜饌場に成らせられた、高松宮殿下以下各宮殿下、上原元帥、一戶大將、鈴木參謀總長、宇垣陸相およびに今回初めて演習中の殊勳により天盃を賜はる將官四十二名は玉座近く位置し、續いて濱口首相以下陪觀の閣僚、說明參加將官以下五千餘名居流れて君ケ代につぐ各種の奏樂裡に賜饌は開始された。この日殊勳將官四十二名は侍從の捧ぐる天盃を順次進み出て拜受し光榮に感激した、かくて陛下は御機嫌麗しく午後二時三十分大本營に御還幸あらせられた



退官三局長出發

聞く、長い京城驛第一ホームの構內も、無慮二千餘名の見送人で埋まり二等車、食堂車前までの人波である官民有力者、軍部、警察の各首腦者、新聞、係者のほとんどすべてを網羅した十八日朝の京城驛頭、その日午前十時發の特急で家族をまとめてなつかしい京城と別れをつげる生田、草間、淺利の前本府三局長への見送りは壯觀の限りを呈した。この日驛では特別休憩室を解放しこゝで三氏は見送りの人々に最後の挨拶を交し、後十時五分植野驛長の先導で増結された展望車に打乘つた、十時、ベルが鳴りひびいた、列車は靜に動いて行く、送る人、送らるゝ人、感慨無量の情景を描き出した。見送り政務總監、同夫人、朴泳孝侯、ミユラーアメリカ領事等が見送人中の重なるところ、寫つた所は各料亭の女將、藝妓連が別れの中なごやかな情味を添へた（下は停車場に於ける三氏の署名）

驅逐艦に關する英米協定は未解決
正式會議前列國間で細目協定を行はう【ドーズ駐英大使語る】

【ロンドン十六日發電】駐英米國大使ドーズ氏は本日新聞記者會見の席上に列席して、英米間の驅逐艦の細目問題はまだ解決されてゐないと洩らし、英米間の驅逐艦問題討議の成功を論じ左の如く述べた
英米間にはまだ總噸數中僅に三萬噸に關する極めて些細の點で意見の相違が殘つてゐる關係各海軍國に明年一月の正式會議において討議すべき諸問題につき豫備的に非公式商議が開かれることとならう

櫻井中佐倫敦へ先發

【東京電報】ロンドン會議出席の海軍側隨員櫻井忠武中佐は二十一日神戶より鹿島丸でロンドンに向け先發することとなつた

民政黨の全權送別

【東京電報】民政黨は十七日午後五時東京會館に若槻全權以下の送別會を開いた

昨夕入城の萬國工業大會出席各國代表者

萬國工業大會に出席した各國代表委員中組織された鮮滿支視察團の一行廿名は十七日夜入城、朝鮮ホテルに一泊、十八日は市內見物の後同夜午後七時卅分發列車で北行

各案の長所を採り別に立案しやう
移入許可制は否決か【小河正儀氏語る】

米穀調査小委員會において鮮米の移入許可制が通過せんとする形勢に內鮮有力者の反對運動は猛烈を極め、鮮米の聲援を擧げ猛運動を起したが拓務省ではこれを重大視し、新任の小河殖産局長が急遽歸任するや招電を發し對策を練つてゐるが小河殖產局長は反對を防ぐべく左の如く語る

鮮產米の移入許可制度が米調小委員會を通過しても特別委員會には相當反對者もあるから通過しまい。それから移入を開き審議中案を決定し政府に答申するのだが、萬一鮮米制限が答申されても果して政府がこれを採用するかは疑問で、拓務省は大臣始め次官その他擧つて反對することであるが萬一の場合、拓務省の對策としては、右に申合せてある、拓務省の對案たる
一、政府に鮮米資金を設け買上げる
一、國立倉庫を新設し出廻期の米を保管し又農業倉庫を普及せしめ低利資金を融通し鮮農の保護を行ふ
の二案が出來れば朝鮮の爲には誠に好都合なことだ。この國立倉庫は有賀案の米出廻期に三百萬石のあふれ米を買上げ、平均移出として鮮米流入による內地米價の低落を防止するといふ方針である。米調委員會は結局離れの案も通過せず、各案の長所を打つて一丸とした案が出來るものと考へる朝鮮からは松村殖產局長が東上し專門家には三井技師が居るから自分が行くにも當るまい。併し退つた立場としての意見を聽かれるのなら大いに述べる。昨日成るべく早く上京せよとの電報があつたが二十二日出發の通知と行違つたらしいので折返しそれ以前に出發するかどうか照會してある

當落の岐路に立つ各候補の大奮戰
府協議員選擧期日剩すところ僅に一日

京城府協議員選擧戰はあますところ僅にあと一日、卅三候補は互ひに死に物狂ひとなり選擧にはさしも激烈を演じてゐるが一萬有余の票は果して何處へ、然して落選三名は誰か、興味はかゝつてこゝにあり、當落の岐路にたつ各候補は必死の努力により形勢を挽回せんとあせつてゐる。優勢を傳へられてゐる候補も、互ひに地盤をかため、又他へ進出の運動をしてをり、當日までこの激戰は繰返さるるであらうが現在のところ高木德彌、松本滑次郎、森秀雄、田端俊純氏等依然優勢を持してをり、佐々木藤太郎、藤井寅一、內田興平、金鎭晉、任興淳氏等當落の岐路にありといはれ、一段の努力を要するものとみられ。各町の激戰に深く注意を拂はれてゐる

選擧演說會

田中半四郎氏の選擧演說會は今十八日午後七時より公會堂で開催、田中候補一人出演して『府財政とその事業について』約三時間の熱辯を振ふ筈

十八日に至り突如蘇玉英氏起つ
各候補に一大刺戟　府議戰益々混戰に陷る

十八日午後に至り、突如として京城府黃金町二丁目百五十七番地蘇玉英氏立候補屆を提出、直ちに立看板をなし、運動員を擁して、全市に猛運動を開始した、これで朝鮮側立候補は十三名となり、內地立候補者廿一名と合して卅四名に達し、定員を超ゆる正に四名で非常なる激戰を捲きおこしてゐる同氏は長く同所で米穀商を營み又ライジングサン石油會社の代理店スタンダード石油の特約店を營み鮮油業も經營してゐる、同氏はかつて府協議員選擧に際し、名乘をあげて中途辭退せることあり、曙て府協には出馬の意志あり、內地側中飛躍を試みてゐたが、內地側候補の數が比較的少きを見てこの際に乘じ出馬せるもので、黃金町附近朝鮮人側の票をかためて居るも同様又內地側の同志にも聲實して朝鮮側米穀商との連絡もありて相當の票を持してゐると觀測せらるるので、この出馬により影響を受くるは朝鮮人側立候補者よりも內地側候補であり當落の岐路にある各候補は非常な驚異をこうむりつゝある

府議選擧立會人

來たる廿日行はれる京城府協議員選擧立會人は詮衡の結果左の四氏に決定した
天日常次郎氏　石原磯次郎氏　金潤晶　韓相龍

井上藏相訪問
鈴木書記官長解禁對策協議

【東京電報】鈴木書記官長は十八日午前九時卅分井上藏相を訪ひ、金輸出禁止令、廢止省令公布當日濱口首相の名をもつて發表すべき政府の聲明および二十七日大阪更新會に首相の行ふべき解禁後の政府の方針および經濟界に對する指示等演說內容につき打合せた

人

◇ロード・ヘルシャム氏（英國太平洋問題出席代表）十七日夜退北行
◇佐分利駐支公使　十七日夜退城南行の際十八日午後九時五分發列車に變更
◇生田清三郎氏（前內務局長）▲淺利三朗氏（前警務局長）▲草間秀雄（前財務局長）何れも家族同伴十八日朝離城
◇岡本正夫氏（平壤覆審法院長）深澤新一郎氏（法務局長）新任挨拶のため十八日午前本社來訪
◇小川錦氏（高等法院部長）新任挨拶のため十八日本社來訪
◇末廣淸吉氏（京城地方法院部長）東上中の處十八日朝歸城
◇八島英吉氏（朝鮮水電重役）十八日朝入城天寶樓へ▲安藤屆藏氏（朝鮮水電工務課長）同上▲岡崎哲郞氏（全南內務部長）同上
◇加藤敬三郎氏（鮮銀總裁）十七日夜出、東上
◇村上溫太郎氏（鮮銀行員）同上隨行
◇天野雄之輔氏（三井物產京城支店員）家事整理のため十七日出發鄕里滋賀縣へ月末歸城の豫定
◇武田左官太郎氏（林野調查委員會副事務官）黃海道へ出張中十六日歸城
◇國分軍慶氏、林野調查委員會事務官）全南北、慶南へ出張中十七日歸城
◇松岡正男氏（本社々長）久留米師團長、同內、外、務、各局の觀察を了へ十八日朝歸社
◇杉浦庄作氏（本社經理部長）江原道支局視察中の同氏は廿日朝歸城
◇齋藤軍治氏（本社販賣部長）經濟視察のため滿洲へ旅行中のところ日程を繰上げ十九日朝歸城の筈

今月今日

日露上人東條の梁信のための小松原で頭へ三寸の傷を負ふ。文永元年今日はその七百日、後年身延に入山自詠あり『たちわたる身のうき雲も晴れぬべし絕えぬみのりのわしの山風』

◇

聖哲ヘーゲル逝く＝千八百卅九年十一月十八日カントと並んだ世界の双璧、學に國境なし

あすの天氣（19）

大陸高氣壓は南下して揚子江流域から朝鮮に擴がり本邦及び日本海方面は氣壓が低い昨日低氣壓が北鮮を通過したため南岸を除き一般降雨雪を見たが今朝は恢復して沿岸は北西の風が稍々強い明日は天氣もよく暖かい

豫報　晴一時曇

十八日正午　三三

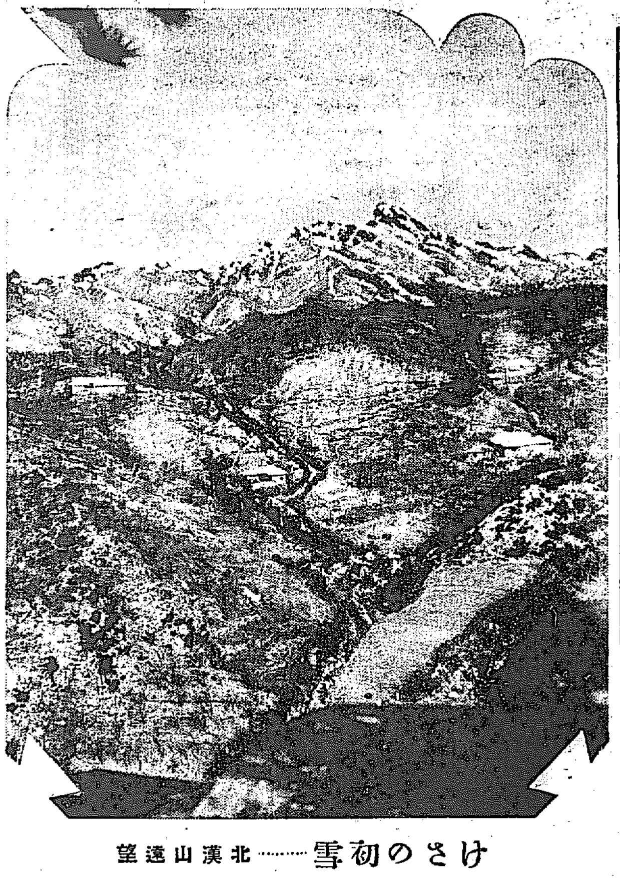
十七日最低 一六

山のお化粧
ゆふべ初雪降る
氣溫零下一度七

十七日の雨は午後となり夜となつて、いよ／＼寒氣を伴ひ、十七日の最低溫度零下一度七分といふ、本年初めての零下溫度をみせ、しみ／＼朝鮮の冬來るを思はせたが夜半になつて雪をまじへ、十八日朝戸外に出れば京城を圍む山々は白衣を纏り、

北漢山には八寸も積つて冬來るの美觀を呈した、これが京城での初雪で日を追ふて寒さへ／＼と向ふとになるわけである。新嫁の御用意はいかゞ、ストーブは、整ひましたか。京城測候所では『ずん／＼寒くなります』と警告しながら左の如く語る。

『十七日朝から龍岩浦附近に小低氣壓が現來し半島中部以北は雨または、雪となり、京城では十一時ごろから北漢山あたりにつもり初め、けさの美觀をみせたわけです、京城のこの雪は昨年よりは八日遅れてゐますが、平年としては一日早いわけです寒さは、これからは大急ぎでやつてくるでせう』


けさの初雪……北漢山遠望

菊かほる御苑に 龍顔を咫尺に拜す
無上の光榮に感激しつゝ 兩氏謹んで語る

牧島二千萬民草より選ばれ晴れの觀菊御會參列の光榮に浴した釜山の福永政治郎翁夫妻並に忠清南道參與李基升氏は咫尺の御前に列し、うるはしき龍顔を拜しまつりて今更皇恩無窮、畏こき大御心に感泣措く能はず、記者に左の如く謹んで語つた（寫眞は福永翁夫妻）

有難き極み
福永政治郎翁謹話

【東京電話】朝鮮から李基升さんと私共が觀菊の御宴にお召しの光榮をになつたことは誠に恐懼致してゐるところです。

◇

お召しの十二時は未明まで降り續いた雨も名ごりなくはれて穆日和となりました、このよき日の光榮に胸をときめかせつゝ齋戒沐浴をなして妻も共にお召の支度くをとゝのへてゐましたところに遞信の光永御夫妻がわざ／＼お誘ひ下さいましたので御苑の正門から參入致しましたが數千臺の自動車の混雜と正門より御車寄せ附近の大群な御設備にまづ驚き入りました。

◇

さて御苑内に參入致しますとたゞ見渡す限り賑々としたお庭を拜するのみで恐れ多い眼ですがお麗しいと申すほかに別段に珍しいお庭くも又御設備と致しましても極めて質素なものと拜しました。

◇

御茶寮の如きも全く御假設そのまゝとも申し上ぐべく御茶屋に古い絨毯を御用ひのまゝであることや御提灯や御裝飾の何にものも拜されぬに至つては自ら陛下の下を欽じ得ませんでした、參入者は一萬に近い人であるので外國の使臣やその御夫人令嬢の中にはきらびやかなヴイジッテングドレスの裝ひ美しいのも見受けられましたがその他の我國の文武百官といはず一般の參入者は皆質素しく質素な禮裝であつたことは殊に目につきました。

◇

私は田舍者ですから御苑内の勝手が判りません、さて何の席についてよいのかと迷つてゐましたが光永さんの御案内を受けまして中央の席に妻と共に着席しましたところ此席には小村侯や元帥長の諸谷さん方など髙位の高い人々がついてゐられました、光永さんの御話によると觀菊の御宴はこれまで爵位髙等の髙い方々が御參列の光榮に浴し民間からの御召はかつてなかつたのですがこの度は陛下の御思召により下々の私共まで御召に預かりそして參列者は平等の席といふことで朝鮮からの參列者も高位高官も區別がなかつたものと知りまして誠に恐懼おく能はぬところでありました。

◇

午後二時過ぐる頃、君ケ代の奏樂裡に天皇陛下には通常禮裝の御姿にて會場に臨御遊ばされ第一花壇より順次各花壇の名花を御覽遊ばされました、誠に恐れ多い事ですが私共の席はその御通路に面して少しく高い芝生の上でありましたが咫尺の間に玉歩を運ばせられ給ふ神々しき陛下の御姿を拜し奉つた時はたゞ／＼感涙にむせぶを禁じ得なかつたのであります。

◇

そして左右に起立して敬禮申し上げてゐる私共にまで一々擧手を賜はつたのであります、賜謁の所に入らせられてからは主なる外人の使臣に御握手を給はりましたが恐れ多くもその數六十余人におよんだ由を承はりました。」

◇

かくて三時半天幕張りの御茶屋に入御皇族方大公使等と御談笑遊ばされつゝ茶菓を召され一同もこれを拜受致しました、申すも畏き事ながらこれ國の君臣一體の御團欒であると感泣致した次第であります。この間軍樂隊の奏する緊西の名曲のリズムが紅葉の間から流れて御興を添へ奉り九千余の群臣は水を打つたる如く靜肅でありました。

◇

陛下には四時一同奉送のうちに御列を整へさせられ、苑前還天顔いと麗はしく御還幸遊ばされたのであります。

◇

一同は御紋章入りの御菓子を拜受いたしまして夕闇の迫る頃まで御座の拜觀や千數種の菊花さては紅葉一入濃き御苑を拜觀致しましたのでありますが私は御座所を拜觀してまことに恐懼したのであります、それは一般の席と異らぬ同じ御芝生の上でお机も御椅子も大差なくたゞ菊花の御紋章の幕が設けあるのみでこの一事は拜觀者の等しく恐懼してやまなかつたところでありました。

◇

私共草もうの民に至るまで御思召しが斯くもはつきりと拜されたことは勿體なくも畏き限りであります。

◇

この光榮ある參列の半日は恐らく感銘に充ち滿ちて殆ど言葉に言ひ現し能はぬものがありました、これはこれを實生活の上に一々よく味はひ、噛みしめて追懷いたす決心であります。

天恩に感泣
李基升氏謹話

忠清南道天安より御召しの光榮に浴した李基升氏は謹んで語る

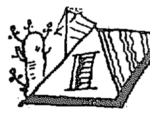
私は忠清南道僻地の一寒村に住む農家の生れで御座いましてかゝる光榮あるお召しに浴するとは夢にも存ぜぬことでありました、私は明治三十九年の渡支部の催しに成る日本觀光團に參加して內地を初めておたづねしまして以來二十三年目にかゝる光榮に浴し日本には少なからず伺つたのであります。

◇

新宿御苑に參入するに當り私一人では勝手が判りませんので李王殿下の御附武官に御同行をお願ひして信濃町よりの正門より參入致しました、數坪かも知れぬ廣い御苑に紅葉は陽光に輝き幽邃な池畔から續いた清楚風雅なよしず張りの花壇とそして御質素な樂とを拜しましてたゞ／＼思召の程が拜察されて何を申し上げてよいかその言葉を知りません時に感銘にたへないことは畏れ多くも咫尺の間に龍顔を拜し奉つたことで深く感激措く能はぬ所で御座います。

◇

御聖恩の程をよく身に體して國へのお土産と致したい存じます。（寫眞は李基升氏父子）

溫突の窓


空中街と大氣の管理
摩天樓物語

富の高さは建築物の高さに比例すると解しても現在アメリカの都合に鑑みて決して過言ではあるまい。國際都市ニューヨーク、シカゴ、デトロイトといつたやうな一流都市へ行くと摩天樓建築の發展である。甲が四十階を建てれば乙は四十五階それならばとあつて丙は五十階といつた有樣

◇

ところで最近ニューヨークの著名な建築學者が建築技師と共同調査の結果を發表したがそれによると建築學の立場から二百階までの摩天樓ならば必ずしも建築不可能ではないとのことだしかしかうなると設備に金がかゝつて到底引合はない、だからまづ精々七十五階が關の山だといふ事になる

◇

然らば七十五階即ち一マイルの五分の二の高さの摩天樓を建設したらどうなるとその設費は一平方フイートで約四百圓見當。目下の狀勢から推して六十五階の摩天樓が續出することは疑ひないが、さうなると空中市街の設備も必要になる即ち三階乃至四階の空中街を現出すべく同時に大氣の管理並に特種の照明裝置等の問題も起つて來るものと見られてゐる。（寫眞は紐育市ブロウエドウイ、摩天樓）

首相等の告發に 聲明書を發す
司法權の判斷に俟つ……と きのふ三代議士から

【東京電話】さきに濱口首相、江木鐵相を瀆職にて告發した西村、牧野、庄司三代議士は十七日左の聲明書を發した

我等は濱口首相並に江木鐵相の收賄瀆職の事實を摘發し以て陛下の司法權を遂行する有司にその糺彈を要求した凡そ一國の大臣宰相を告發すると云ふ如きはその事實の眞偽たゞに告發人たる我等個人の責任に止まらず、國家の對面に絕大なる影響を及ぼすべき事柄であつて輕々に行ひ得べからざるところである、しかも我等が敢然としてこれを爲したる所以は明確一點の疑を容れざる證跡と天地神明に誓つて寸毫も恥ぢざる確信とに基き聖代の今日、かゝる大臣宰相の存在するを痛恨したからである、而ふにして摘發せられたる事實を否認せんとするならば、よろしく我等に對して名譽毀損又は誣告の訴へを起し嚴正公平なる司法權の判斷に俟つべきである、事實明瞭となりたる曉には兩相が罪を闕下に伏奏して罪辱を拂はんことを勸告す

なつかしい京城で 畵人藤田の熱辯
來る廿三日午後七時から 本社の來青閣で……

藤田嗣治畫伯が、曾つて住んだわが京城の地にいよ／＼廿二日夜ユキ夫人同伴で來ることになつたのでその翌夜廿三日午後七時から本社來青閣で講演を開催することになつた同畫伯の性行、經歷等はあまりによく知れすぎてゐる。そして、その講演の巧さは、先般來しば／＼東京、大阪の聽衆を魅了したことでも知られる、同氏としては京城時代は帝展落選時代としてなつかしい土地だけにそこに世界の畫壇を風靡してゐる今日、再び見ゆることは、感慨無量なることは充分察しられるので、その熱をもつて、わが來青閣で『フランス事情』の講演を試みるのは、世界人藤田嗣治氏としても、無類の大雄辯となつて現れるべく當夜の盛況は今からうかゞはれる、入場無料で來聽は隨意に歡迎すると

歡迎茶話會

京城が生んだ世界的藝術家藤田嗣治氏は二十二日午後七時京城着列車で入城と決したが同氏の知己と親交のあつた府內有志、フランス同好會では二十三日午後三時から朝鮮ホテルで歡迎茶話會を開催する、會費二圓、申し込みは北米倉町工藤武城氏方まで

臨檢の噂に 早くも大恐慌
書入れ日もサッパリ……と 本券番から陳情

本町署においては近く料亭、藝妓置屋等の臨檢に臨し成績を得大擧臨檢を敢行の時期に臨し大體その如くであるが一度紙上によつてこの報が傳はるや藝妓券番、料亭等においては周章狼狽し料理組合幹部の飲食店、券番役員等が行はれ次第、松永本券番組合長は十八日午前十一時小松本町署長を訪ひこれ以上臨檢をやられては料理屋置屋はたゞ自滅の外ない、現に新聞による報導のみにても昨十七日の日曜の如き最も書き入れ時なるにふだんの三分の一の收入しかない、何とか緩和されたいと縷々二時間余にわたつて陳情して引揚げ下つた、然るに券番側のこの態度の反面に料亭置屋等の一部には去月二十三日本紙によつて逸早く本町署に檢擧計畫あることの報ぜられるや恐らくこれが廻避策を講じ全然の營業をなすもの、呼鈴の符合等の談合をなすもの、甚だしきに至つて料亭又は置屋附近に怪しい素人屋の家を構えた曲者さへある。果して本町署の臨檢がどの程度まで徹底するや小松署長の切札の目が如何に出るかが見物である

雨中の肉彈戰
きのふのラ式蹴球

京城ラ式蹴球聯盟秋季リーグ戰鐵道對總督府倭城倶樂部戰は十七日午後二時卅分から引續いて午後四時廿分より京中倶樂部對京城師範學校で對戰した。冷やかな降雨をものともせず雨中肉彈戰を演出し、各軍力闘したが局部總督府倭城倶樂部の勝に歸し、九對三で倭城倶樂部は對鐵道局に、京中倶樂部對師範戰は六對三で京中倶樂部の勝となつた。

倭城9 鐵道3

倭（九｛〇 三｝三）鐵道

▲前半戰 倭城軍のキックオフに開始された、鐵道軍初から猛襲し二分にして廿五ヤード線まで攻めぐん／＼と迫る集に押切つて倭城軍を壓迫した。十分鐵道名古屋の快走はトライを獲得したがゴールならず、十五分矢野のタックルよく攻めて廿五ヤード線に盛り返して頭に出でサイドにて總督倭城軍フリーキックを得たがゴールに入らず、力戰廿三分には倭城軍ヤード線に近く攻めてもみあつたが、鐵道の攻防よく終にハーフタイムとなる

▲後半戰 總督倭城軍ドリブル戰に出て鐵道軍を壓しつゝ十分廿五ヤード線に肉薄したが鐵道の力闘で回復したがドまで逆襲したが十七分倭城矢野菊廿五ヤードより一氣に突出トライを回復したがゴールならず同點となつた、いよ／＼肉彈戰となつてスクラム、フオワード戰を續けてゐたが廿分倭城軍廿五ヤード線に攻め矢野龍男一舉トライ三點を附し、廿三分再び五ヤード下に押切りつつ肉薄より矢野頭に見事な送球パスでトライ三點を加へたが、鐵道軍も一氣に回復せんとして五ヤードまで攻め入つたが終にタイムアップとなり、倭城軍トライ三、鐵道軍トライ一、九對三總督倭城軍の勝に歸した兩軍メンバー左の通り

▲鐵道軍
田邊 崎留 原居 田尾 御屋 本口 野代
FW 前土 谷久 勝 橫松 名占 岩阪 上 川全
HB 良永 口 勝佐
TB 齊藤 藤野 木榮 井
FB 馬相 湖李 原 添岩 植 谷內 後佐 佐矢 中

▲倭城軍

京中6 京師3

京中（六｛〇 六 三｝三）京師

▲前半戰 京城師範のキックオフに開戰、一進一退京中十一分で一舉師軍を壓迫して五ヤードに進出し廿分京中赤井トライしたがゴールとならず三點を收め京中軍ドリブルに盛返しを續け廿一分京中廣谷ヤード迄押切り田中よくトライを得て三點を增す、京師は寄戰よく京中も危地に陷いたが六一〇に前半戰終る

▲後半戰 京師は前半戰の回復を計るべく力闘九分一擧に浦の快走トライして三點を回復し意氣あがり雨中京中軍七分オフサイドで押切らんとしたがならず、京師車肉防戰一氣に盛返して京中軍を迫退したが力闘空しく午後四時十分タイムアップとなり六對三京師軍の惜敗した

▲京中倶樂部軍
FW 村田 水村 森村 波部 本三 輪尻 中川
HB 吉岡 福伊 前田 田中 德 池岩 小
TB 田 中田部 木原 池志田
FB 岡吳

▲京城師範軍
田 中田部 木原 池志田
火 田 寮服 李武 謝鶴 三李 前柳朴

概評 雨中の肉彈戰でありコンデシヨン悪く相互に惜しみなく發揮し得なかつたが、そこチームとしての策戰の苦心が現はれてゐた。ボールは雨のためにキツクも不振であつたが試合は終始緊張して常にトリプルの戰であつた。フオーワードの優劣が勝因を決したものであらう

離鮮に際して

朝鮮を去るに當り在鮮中賜りたる御厚誼御援助と御謝すると共に厚く御見送りを辱うし御厚情の段奉深謝候尙將來共御眷顧を賜り度不取敢紙上を以て御禮申上候

十一月十八日

生川清三郎

朝鮮を去るに際して御援助の御厚誼を謝し御厚情を感謝すると共に將來とも御眷顧を賜らん事を願ひ併せて皆樣の御健康を禱上げ候

十一月十八日

草間秀雄

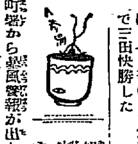
同 鶴子

バスか追突

十七日午後六時四十分頃、府內崇一洞三十番地、洋服商林昌周（一九）が荷車一臺を挽いて仁寺洞二十八番地先を通行中、後方から疾走して來た商行府營バス一〇〇號運轉手金昌圭（二二）が追突し、荷車が破損し、右胸部及び後頭部に治療一週間を要する打撲傷を負ふたが、バス乘客には異常なかつた

三田5 稲門2

【東京電報】三田、稲門野球戰は十七日行はれたが結局五對二で三田快勝した



旭町、新町方面を襲ふ

× 町から報へ警報が出た。

しかし、このごろの天候は氣まぐれだから、低氣壓は、カフエー御と長谷川町あたりを、カスめただけで『くもり時々晴れ』となるかも知れぬ。

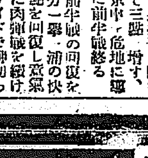
鼻病を放置して居ると、悪い鼻中の膿が、胃に流れ込んで胃病となり、口から呼吸する爲めに呼吸器を損じ、ぜんそくや肺病を惹起すもとゝなり、夜分耳鳴りがして不眠症になり、腦神經衰弱にかゝる、かやうにとても恐ろしい結果になりますから、一寸でも鼻に故障があると思ふ方は、是非西養寺の「療鼻湯」を服用して治療して下さい。

鼻病は慢性になると中々全治し難い、醫者よ藥よとこれまで色々手を盡したが、どうしても全治しない、よし一時快くなつてもまた直ぐ再發して、それではもう駄目かと諦めて悲觀して居る方も、も一度思ひ直して是非西養寺の「療鼻湯」を服用して其偉効を試めして下さい。

論より證據、先づ廣島縣忠海町西養寺宛にハガキ一枚を出して、療鼻之友といふ本をとり寄せて御一讀下さい、療鼻湯がどの位よく効くかといふ事が、百數十氏の實驗實話となつて記載されてゐるのを御覽下さることが出來るでせう。鼻病の原因、種類、衛生、治療等の事項が誰にでも判り易く、叮嚀に記載してある四十數頁の良い本で、鼻病者にとつて一大寶典とでもいふ可きものでありますから決して御遠慮なく御申込み下さい、無代で進呈致します。

主治効能 急性慢性鼻カタル、悪臭鼻、鼻茸、蓄膿症、其の他の鼻病

さて、此療鼻湯は一體どの位なものかと申しますと、病の爲なら千金も惜まないといふのが身を患ふる誰もの人情ですが、常用を第一の目標とする寺院救濟劑藥の療鼻湯は七日分が九十錢です。鼻の悪い方はぜひ御申込み下さい。其恐るべき効果は必ず皆さまの御期待以上でせう。御急ぎの方は代金引替で御申込み下さい、但し代金引替は七日分限り十四日分以上御注文下さい、ま、郵便、切手代金共御送り申します。



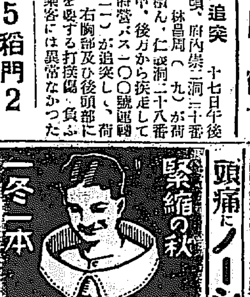
推薦廣告

京城府協議會員
公認候補 中村郁一君
右最適任者ト認メ推薦ス
府內各新聞販賣同業者新友會

じんぞう 膀胱炎 腎病に苦み他療法の効なき方は別に手術中込みあれ本劑は和歌山市の本的治療の良藥として三年來人助に寄興す 廣島市平田屋町 電話一九一四番 製造 メダル 帽章 キシヨウ堂工場

頭痛にノーシン

三東カセ藥



推薦廣告

田中半四郎君ヲ
京城府協議會員候補者トシテ最適任ト認メ推薦ス
京城府有權者有志

推薦廣告

京城府協議會員
立候補 藤井貫一君
右最適任者ト認メ推薦ス
推薦者
大和町二、三丁目有權者有志
本町三、四丁目有權者有志
黃金町四丁目有權者有志
櫻井町二丁目有權者有志
初音町有權者有志
岐阜縣人會有志

▲佛國の血（葡萄）
▲朝鮮の肉（人蔘）
合醸滋强美酒
ハタ印 蔘精葡萄酒（赤）
ハタ印 蔘精白葡萄酒（白）

ラグビイ知識 (一) (著作權所有)

本山一彦
今角正義

緒言(1)

ラグビイを一度も見ない人々に限つて『ラグビイは面白いそうだが難かしいそうだ』といふ獨斷的言議を下してラグビイをまるで『アインシュタイン』の相對性原理か何かのやうに難解視し得ないものゝやうに斷定してしまふ。事實ラグビイは面白いには面白いが競技規則とラグビイ術語は難解なものである。といつて一度ラグビーを見た以上それらが難解だからといつて今後ラグビーをみることを斷念してしまうものはあるまい。

ラグビイを一度みればこれを知りこれをしれば更に深くこれをしりたいものである。

なぜかといふに現代においてわれら近代人の趣味嗜好にピッタリ適ひまたわが國民性に實によくこれほど合致した競技はないからである。このわが國民性に合致した競技が日本へ渡來後廿年以上もたつのになぜ野球の様に普及發達しなかつたかといふに前述の如くラグビーの競技規則と術語とが難解だつたために國民をして推んでラグビイを理解せしめようとさせなかつたからである。

しかしわが國もアムステルダムのオリンピックを轉機として日獨競技または今回の日獨競技によつて個人的競技においては世界的權威を示みんとしてゐる。今後は團體的競技によつてわが國民性を世界に向つて遺憾なく發揮させたいものである。

幼稚な野球も團體的競技ではあるが本場の米國と日本支那その他數ケ國を屈指するまでもない國々にしか行はれてゐない。

だがラグビイは今日世界四十數ケ國において他のあらゆる競技よりも盛大に行はれてゐる。

しかもラグビイは他の競技よりもより多くより以上に團體的統制を必要とする競技でありしかのみならず武士道の如き精神をもつて競技される競技だけにラグビイをひろく普及せしめることはわが偉大なる國民性を世界に發揚すると同時にまた一面精神的方面に剛健なる國民を養成して思想惡化を未然に防止しうることにもなるのである。

小ぎれいで簡易な手藝

京城府 梅田勤業係長

目下京城府内の朝鮮御婦人間の中には小奇麗で簡易な手藝が職業として行はれてゐることはこれ現代婦人の經濟的自覺の一端であるといへやう ◇

手藝の内容は『花瓶シキ』『ナフキン』『テーブルクロス』『クッションカバー』『ハンカチーフ』の布帛加工で百名から從事せられてゐるが大聖降臨の附近親潮洞の芥川氏が中心となつて活動せられてゐる製品は『アメリカ』へ輸出せらるゝのであります原料と餌とは芥川氏から提供されるのでなにも資本を要しないのであります『ナフキン』の如きは本當に簡單なもので一日に十錢乃至四十錢をうることは容易であり少し手間と根氣があれば出來うるものであると承つてゐますが誠に御婦人方には適當な仕事であると思はれます ◇

一日十錢一ケ月三圓或は人様によつては僅少である馬鹿氣たものと思はるゝ方もありませうが私は一ケ月三圓の金を僅少とし馬鹿氣た位に思はるゝ様な御境遇におありの方が羨んで經濟的に努力せられてこそ本當に敬服すべきでありかうしたことから一般に勤勞の風が挽興せらるゝのではないかと考へさせられるので御座います ◇

京城は戸數七萬一千人口三十二萬で一戸平均四人半でありますが今假に一家の者が何んとか工夫され無駄をせられないでせめて一人だけの勞力を新に生み出されこれて職業に向けられたとしますと一戸十錢としましても一ケ年百萬圓の生産を見るのでありますこれを半分に考へましても五十萬圓からになるのであります ◇

布帛加工品は統計によりますと年に二千萬圓から輸出されておる様であります御婦人方の少しばかりの御努力も相集まつてかゝる巨額になるのであります幸ひ京城には職業としての相當素地を有するものがありますから大いにこれを助長しこゝに一例を擧げました布帛加工品の如きもせめて百萬圓位は生産する様にしたいと思つてゐます

少女卅餘名可憐に踊る

來る廿一、二の兩日 淺野舞踊團の公演

來る廿一、二の兩日本社後援、公會堂で催される朝鮮兒童舞踊研究會主催の淺野童謠、民謠、舞踊會は今年掉尾の一般家庭、兒童への好き公開である、純然たるアマチュアで、理解ある家庭の八歲から十四歲までの子女卅餘名をもつて組織されたものでその可憐なる舞踊振りは創立後僅少年ならざるに各所いたる所で大好評を博し今やその地位を全國的に築きつゝあることによつても證明され更に同一行の特長とする點は出演の子女は現在何れも各小學校へ通學してゐることゝて、勉學をはじまれてはよいふので教師一名附添ひ午前中は稽古の授業振りに通つてゐる、何れにしても斯界に初めてまみえることゝて兩日が期待されてゐる

珠算競技 きのふ公會堂で

献立の一例

お母さんのために

赤ちゃんを持つお母さんのためにお献立は特に普通の場合とはかへなければなりません、何故かなら二人分の榮養を攝取しなければないからであります。即ちそのよい例として

朝 餅の味噌汁、はぜの甘煮、大根卸、採海苔

材料	分量	蛋	温量
餅	五〇匁	八・三	三六六
味噌	三〇	三・八	一一九
小松菜	一〇	〇・九	七
鯊	一〇	三・八	二〇
海苔	一枚		
大根	四〇	〇・四	一〇
計		一七・六	六〇〇

晝 肝臓のバタ煎、野菜のぬた

材料	分量	蛋	温量
肝臓	三〇	五・一	一三五
バタ	五	〇・一	一四〇
馬鈴薯	四〇	一・八	一二一
味噌	三〇	三・八	一一九
人參	三〇	一・〇	三六
大根	三〇	〇・八	一〇
葱	三〇	一・八	一七

夕 胡麻豆腐、鯛とホーレン草のすまし

材料	分量	蛋	温量
胡麻	一匁	三・〇	三六
豆腐	三〇	…	一〇〇
鯛	三〇	二・二	六〇
菠薐草	二〇	〇・八	七
櫻蝦	一〇	三・四	九六
八頭	五〇	二・五	四三
鰹節	五	一・四	二〇
計		三〇	三三

この中朝の餅の味噌しるの作り方はまづ澄川汁で味噌をとき、火にかけて煮立つた時、一度熱湯をとほした小松菜を入れ、再び煮わかした時、餅を入れてしるを注げばよいのです(佐伯博士案)

來青閣

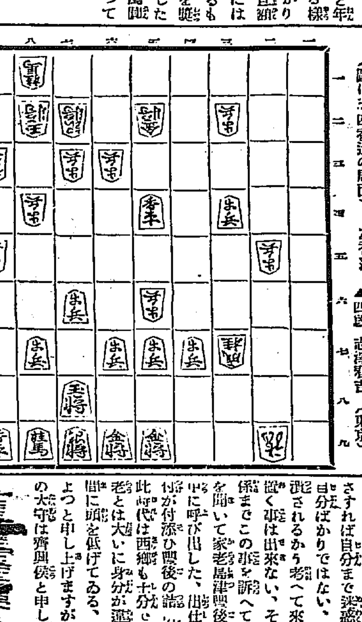
廿二日午後六時卅分より(廿三日ノ延期變更)
全鮮中等學校 辯論大會
主催 高等商業辯論部

三十日午後六時より
專門學校大學豫科 聯合辯論大會
主催 京城法學專門學校辯論部

將棋新手合 (六)

於東京市日本橋 蒲邑木將棋所

(圖は五四香迄の局面) 左香落 △六段 石井秀吉(東京) ▲四段 志澤春吉(東京)



持駒 △石井氏 飛角桂步步步 ▲志澤氏 角金銀步

▲四四角 △六一金 ▲六二香成 △三八龍 ▲六八銀 △六二金 ▲七一銀 △八三玉 ▲九二銀 △九四王 ▲九五香 △五二金 △同玉 ▲九六步迄にて志澤氏の勝

蒲邑木七段講評 (上手)六二金と逃げるのは面白くない、茲は三八飛と打つて敵の應手を見ふ處である。(下手)五、香の成り捨ては當然の攻めである。(總評)本局は双方共定跡形の策戰により、相對峙したるも、最も肝要なる岐れに於いて上手方は步の惡しき手段を選んだので、下手方より惡辺を發る事となつた而して下手方は好局となるや妙手『アセラズ』步を打つて『と金攻略』の戰法に出て終始し終局に至る迄過誤なく上手方に迫り中押し取つたのは鮮かであつた。

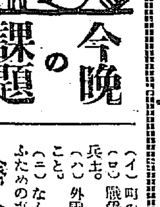
JODK プログラム

十一月十九日(火曜日)

午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣、實況
同一一、〇〇 料理獻立『リゾット、ドートン』、日用品値段
正午 時報、ニュース
午後 ラヂオ學校『修身のお話一』 田村民樹
同〇、一五 家庭講座『漬物の漬け方』(二) 鶴尾漬物部 小川喜太郎
同三、四五 ニュース、官廳公示事項
同五、四五 ラヂオ體操 松本茂雄
同六、〇〇 童話(鮮語)『正直な心』 延星欽
同六、三〇 初等英語講座 笠谷保太郎
同七、一〇 ニュース、官廳公示事項
同七、二五 趣味講演『朝鮮漆器と支那漆器のお話』 石時長一郎
同八、〇〇 謠曲(東京)『藤上』 シテ 喜多六平太 ワキ 高木義男 シテツレ 伊藤千六 大臣 金子五郎 地謠 諸節周猶
同八、三〇 浪花節(東京)『赤垣源藏』(場の大盃) 早川辰燕
同九、五〇 クワルテット、(行進曲二、空想三、和樂夢路つれ彈四、スペインの小夜樂五、ワンステップ) ヴァイオリン 中野秀愛 フリュート 小山鍋 セロ 本宮次夫 ピアノ 淸水幹三
同九、三〇 翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣、時報、ニュース其他(鮮語)
同九、〇五 伽耶琴散調と並唱 李素香

東亞倶樂部 (十九日から) ▲時代劇(和國陀羅帖)全十卷 ▲洋劇(街天使)シャネット・ゲーナ、チャールス・ファーレル主演 ▲現代劇(浪花小唄)全五卷

今晩の課題



讀方 (昭和四年 石川師範)

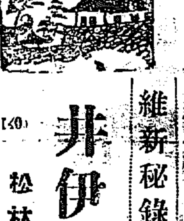
一、次の文の意味を書け 厭史は長し七百年、興亡すべてゆめに似て英雄墓はこけむしぬ
二、よみがなをつけよ、脈價。擬態。規模。類聚。
三、次の意味をあらはす熟語を記せ
(イ)町の周囲に廻らしてある堀 (ロ)戰爭に勝つて歸る大將や兵士。(ハ)外國との取引の振はないこと。(ニ)なんぎな者をあはれみ救ふための事業。

算術 (昭和四年 師範)

1. 4割4分の利益を得て255圓80錢で賣つた品の原價は何圓か。
2. 職工9人が5日間働いて賃金67.50圓をとれるとき12人が18日間働いて賃金は何圓となるか。
3. 毎時24kmの速さで6時間かゝる道を [illegible] 何時間かゝるか。

維新秘錄 井伊大老 (一八〇)

松林伯知演 吉川保正畫



忍向上人は鹿兒島城下の在福院に一時隱れてゐた。これは藩府の追捕を避ける爲、平野二郎及西郷吉之助が來てはこれを慰めてゐたその内には藩の方針も變り上人を助ける事になるであらうと思つてゐた、スルト在福院の住持は今お探ね者の忍向上人を寺に置いてこの事が役人に知れると捕方が出る、さすれば自分まで迷惑する。イヤ自分ばかりではない、この寺まで罰されるかと考へて來ると上人を置く事は出來ない、そこで寺社方係までこの事を訴へて出た、これを聞いて家老島津豐後が西郷を城中に呼び出した、出仕いたすと目付が付添ひ豐後の詰所に通した、此時代は西郷も十分ではあるが、家老とは大いに身分が違ふ、次ぎの間に頭を低げてゐる、ところでちよつと申し上げますがこの時島津の大守は齊興侯と申し上げた、御子息齊彬侯に一旦家督は讓つたが此方が御逝去なされたについて跡目相續なされたは久志公、然しこれは未た御幼年であるから藩政は御隠居齊興侯が聞いて居られるそれに委されてゐた島津豐後、これが前に申した如く島津家の安全にたすは藩府のいふ事に從ひ居るが上策と思つてゐる。まだこの當時は、幕府の權もしつかりしてゐた、安政の末年からグラつき出して愈々四年に倒れてしまつたがこの頃は伊井大老が夕日を招き返すであらうと思はれる議論のやうな勢ひであつたから島津侯も思ひ切つた事は出來ない、さて島津はおごそかな態度にて西郷に對ひ豐『其方の許に京都淸水寺の僧

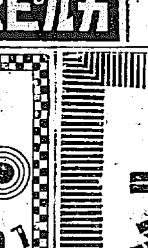
忍向事越し當時城下在福院に滯在いたし居る由、それに相違ないか』吉『ハツ』豐『在福院の住職の訴へによつて知つたが、何故其方は忍向を かくまでに守護いたす』吉『ハイ、近衞公より御頼みと申しかつは彼の上人は國事に奔走仕り今の世には得難き僧にございますゆゑ守護いたし置きました』豐『ひかへろ、彼は公儀に後暗き行爲あるもの、殊に近頃しくおたづね中である。上つて在福院へ踏込み搦め捕つて公儀に引渡すが當然なれど、僧侶の事と申し離打つて此渡すも恐然に存ずる、これより早々彼を日向路に逐り消はせこの所儀と申付たぞ』かういふことで西郷は在福院に參り忍向上人に會つてこの事をつげ吉『あなたをこの寺へ置くことは成らぬイヤこの寺ばかりではない、島津領地に置くことはなりません、日向へ落せとの命令誠に殘念』忍『イヤかくなるも天命よんどころございません』吉『イヤ日向に落ちるはよろしが、わしに取れとの御沙汰。それも東口から逐れとの事』忍『東口より參るは道が險阻でございますか』吉『道はどのやうに險しくも踏破つて通行いたすが、日向に參るには西口と東口とある西より參りになる者はこれは追放で生命は別條はない、東から參るはこれを斬つてすてることになつてゐる、これが當家の例である、あなたを殺せといふ旨ぢや』忍『左様にございますか、拙僧ゆゑに藩身をはじめ人々にえらい御迷惑をかけまする誠に心苦しく存じます』吉『あなたの手によつて死すると本望、日向路にて死するもここにて最期を遂げるも同じことそ拙僧をきつて此首を御家老にみせて下さい』これを聞いて西郷が吉『君子は厄に苦しめずといふ事もある、わしは君子の徳はないが、この逆境に居るあんたをどうしてきることが成らうか、あゝなんとしてこの窮地を逃れたものか』と西郷、西郷もこの時には困る困つた。

米國の産業界は健全 株式の暴落と無關係

ニューヨーク十一月十二日發電ー米國株式大暴落の報が多大のセンセーションを起してゐる際紐育ゼネラル・モーターズ・コーポレーション社長アルフレッド・ピー・スローン氏から大阪の日本ゼネラル・モーターズ株式會社に達した左の電報は頗る注目に値ひする。『米國經濟界の實情と見込につき留意されつゝありと思ひ參考のためここに左の事をつぐ。余の考へでは米國の經濟狀態を悲觀することは全然誤りである。成株が釣り上げ過ぎてみたのでこれを整理するために低價のいかんに拘らず一般株券の低落を來たせることは、經濟的に健全なる一般經濟狀態と混同して考へてはならぬ。すべての大産業會社の地位は非常に強固で信用も過多でなく不健全なる在庫品もしてゐない。もし見込買は一時へるかも知れぬがそれとても人々の見込次第で個人の購買は少しもへらぬ。ゼネラル。モータースの九月十月の世界市場における販賣高は昨年の同期以上である。一九三〇年の見込も極めて好望である。』

神經痛とリウマチス

に惱む人は輕い重いを論ぜず是非一度神仙湯をのんでごらん。神仙湯は頑痛によくきく大評判の本舗で親切に調劑される良藥で のむと先づ胃腸が健全になり、血行をよくし效驗を現す作用がある。故に神經痛やリウマチスには最も有効で實に根本的のきゝめがありのむと目に見えてよくなり、幾分輕いのでも面白い程よくなる。論より證據神仙湯は全國どこの藥やにもあるから先づのんでごらん。藥價は十八錢、五十錢、一圓、二圓本舗は名古屋市京町荒川長太郎合名會社(神仙湯は前記の作用により婦人病と慢性胃腸病に又面白い程効がある)



面目一新せる 大連日本橋ホテル

旅館の老舗として多年各方面の期待に副ふて來た大連日本橋ホテルは時代の進運に從ひ經營に基づき在來の和室を半數だけ洋室とし暖房その他の設備を完成し經營を簡易式とし經濟向きに全く面目を一新した、同時にホテル食堂を擴張して優秀の料理人を聘し文化日本食堂として和食三品附三十錢、五品附五十錢七品附一圓の大饗應その他の和洋料理も滋味を加へて提供するといへば大連におけるナニワホテルと共に旅行者のため一大福音である。

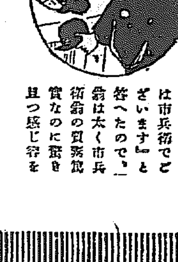
急告
安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類 加工改造
新古鐵銅商 麻袋賣買
平壤府警察署通江岸へ
當所商店
電話一〇一三番

クスリハ山岸
合資會社 山岸天佑堂
電話本局 三〇二番 七一〇番 二四三番
振替京城二〇三
京城府本町一丁目
卸と小賣 通信販賣
藥業月報發行

十五日より廿二日まで 例 吉 ゑびす祭
ゑびす祭は例年以上の大好評に最早豫定のお祝特價品は賣盡しました。緊縮の折柄かゝる人氣を博しましたは皆様が誠意ある奉仕廉賣をお認め下さいました事と厚く御禮申上げます就ては
明十九日より謝恩デー
として新お祝品を調へあくまで安く提供致します。
モス萊尺 三・五〇
モス友仙尺 十錢
橋詰呉服店
京城本町三

こ小粒 大粒 つ
消化素 口香料 仁丹

仁丹金言小話
◎瓦素は磨けば何時でも光る(和諺)
先々代住友吉左衛門翁が、昔て東京瀬戸物町の古川市兵衛翁の店を訪ねて『御主人にお目にかゝりたい』と言つて名刺を出すと、店先に座つてゐた丁稚姿の一老翁が慇懃に『ようこそお出で下さいました』と挨拶したが、吉左衛門翁は、勿論一手代位に思つたから更に『御主人にどうか……』といふと此老※翁は『はい私は市兵衛でございます』と答へたので、翁は大く市兵衛翁の質素な實なのに驚き且つ感じ容を改めて叮嚀に挨拶を交はしたといふ。

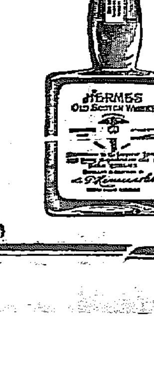


銀粒 新製仁丹、仁丹體溫計
仁丹の煉歯磨、仁丹型體溫計
仁丹のハミガキ、仁丹歯ブラシ

かぜなら!日東カゼ藥

頭痛がするならノーシンをおあがりなさい

ヘルメスウヰスキー
旨い旨いウヰスキー
古い古いウヰスキー



H310

總督認可 京城第一自動車學校
生徒募集 入學隨時 學費低廉
京城自動車講習所 創立十週年の貢獻に依り昇格記念
校舍新築内容充實理想的設備なる實習場における教授振りを見よ、新シボレー、新フォード、ハップ、オーバランド其他四輛
二錢切手封入申込規則呈
京城府貞金町六丁目

青寫眞界の革命
專賣特許第七六八六五號
財團法人理化學研究所發明
理研 陽畫感光紙
見本(カタログ)進呈
原紙が黒色紫紺色の陽畫に現はれる最新優良感光紙
紙質優良 着色自在
現像簡單 水洗不要
價格低廉 保存永久
全鮮總代理店 神戸市下山手通二丁目 鈴木商店
發賣元 理化學興業株式會社

名乘を擧げた人々（十三）

時事問題研究を目標とする

一級候補　島田利吉氏

昭和町一、二丁目、永樂町を地盤として島田利吉氏が初の名乘を擧げた

◇富山縣の產、大正八年渡鮮して以來證券業界を營み今日におよんでゐる。今回細川清江氏の地盤をそつくりそのまゝ頂戴におよんでの初陣である。從つて議員としての彼は未知數の未知數であるのでとかくの評は避ける

◇しかし證券業者の代議士として三年越しの電氣會社問題に對しては、戸島、富林氏あたりの御先棒を務め御手傳の主張を通すべく奮鬪的に活動したほどの經驗をもつてゐる、從つてこうした經濟問題の實員となるにはまんざらの異邦人でないだけに、或る强味があるかもしれない

◇「金解禁問題初め現下の我國に施される時事問題についてみつちり研究してみたい」と彼は識見にいふが、未だ抽象的な抱負の手形ではあるが本當だとすれば心がけだけはよい、せいぜい研究してほしいものだ。だが生嚙りの經濟論や經濟政策をたてに、餘り大それた野心や、策士ぶつた小細工だけは禁物だ

◇あくまで第一期生としての研究と修養生としての謙みが望ましい。世の中の事象といふものはフイルムを通してみるやうに正直な姿げしてゐない。裏には裏がある。商屋さんとしての彼に課せられた仕事は一にこの裏の裏までみえるやうな現像液を作ることにのみあるのである

正金建値引上

【東京電報】解禁豫告期接近と共に對外爲替市況は頓に强調を呈してゐるが正金銀行は市場に追隨十八日朝對英米ともその建値を各一ポイント引上げ左の通り改訂した

對米電信賣　四十八弗八分の五
對英同　一志十一片十六分の十五

爲替市場軟弱　底意は依然强調

【東京電報】十八日午前爲替市場は週末十六日に比し約半ポイントの高値をみせ對米四十八弗十六分の十三、對英二志〇片三十二分の一の賣りに對し買は約半ポイント高の對米八分の七、對英十六分の一で先物は十二月四十八弗八分の七來年一月四十九弗の賣唱へでこれも稍々軟弱の掛合である金解禁時期益々判然せるに拘らずこの軟弱は休日中入電のニユーヨーク米日爲替が四十八弗八分の七と前賃に比し半ポイント低弱せると一方解禁實施と實行期までの金利狀況見送の警戒定せず且つ解禁後輸入ビル增加の場合銀行が如何なる態度を取るかの懸念あるためなるが底意は依然强調でその後漸次好轉豐賣に到り唱へは期近物對米八分の七、對英十六分の十五、對英三十二分の三となつた

借入利率は五分五厘か　外貨債が擔保

【東京電報】既報正金銀行と英米財團との間に締結さる借入金契約成立と同時に一億圓に相當する外貨邦債を擔保とし手數料を支拂ひ必要に應じて使用する都に對して利子を支拂ふものであるが利率は各中央銀行の割引歩合より五厘高を慣例としてゐるので現在のところでは米國は五分英國は六分五厘となる譯なるもイングランド銀行は廿一日重役會議において現在の六分の割引歩合を下げるものと期待されてゐるから正金の借入利率も五分五厘とみられてゐる

一月廿日は極めて適當　加藤鮮銀總裁談

加藤鮮銀總裁は十七日夜東上した出發に際して東上の用件、鮮米問題を中心にした最近の時局について左の如く語つた

東上の用件は大藏省から召電に接したなどといふ譯ではなく全く出張所長の問題が主である、この問題に鄕貝の陰旋で話が進みかけてゐるが、今度の上京で解決がつくかどうか分らぬ、金解禁の時期が一月廿日と決定したらしいが、自分が平素推測してゐたのと大差なく、極めて適當だと思ふ。しかし今度この金解禁によつて直ちに財界が立直り景氣が好轉するといふ譯ではなく、これからが愈々本舞臺で今迄は前奏曲であつたわけである。これによつて、輸出品は高くなり輸入品は入りやすくなるから貿易は動もすれば均衡を失し、金の沸底を來すやうななるおそれがある、これを防ぐには國内商品の生産費低減によるよりほかはない。從つて、解禁されたとて安心することなく、相變らず緊縮した氣分を持續すべきである、又解禁によつて朝鮮が特異な影響を受けると思はない失張國内一般が受ける程度を出でないと思ふ、そこで鮮内金利政策等も一口にいへば大勢順應といふ以外にはない、只朝鮮内の擔保は不動產が多いから成るべく、資金が固定せぬやうに伸縮力をなるべく大ならしめることに努めねばならない鮮銀券の發行高は週日增加してゐるが、昨年に比すればずつと縮小されてゐる、資金需要期たる米穀出廻最盛期には昨年は限外は出さなかつたが、本年は出すやうになるかも知れぬ、認可の手續だけは特に濟まして萬一に備へてゐる、コールにたよつて正貨準備に努める方がいゝかどうかはその時の金融市場の狀況その他鮮銀内部の都合によつて判斷しなければ一概にどうと前以て決定するわけにはゆかぬ、豐

府内信託會社

京城府勸業係調査、昭和四年九月末現在における府内信託會社數及び府金融狀況は信託會社數六この公稱資本金三百九十萬七千七百圓拂込金百五十六萬三千四百圓積立金十五萬一千三百圓預金額五千九八四口で百九十一萬九千圓貸出金額五千六百七十七口二百三十三萬一千圓で金利は貸出において最高日步四錢より八錢最低二錢五厘より五錢普通は二錢七厘より六錢、預金は最高年八分より一割、最低年七分普通年八分一厘より九分の動きをしてゐる

鮮内地主の平均賣運動起る　農會を中心として

米穀の季節で目下問題となつてゐる鮮米の移出制限を法の力によらんとすることについては鮮内は一般に反對の聲をあげてゐるが、生產者の機關たる朝鮮農會も場合によつては猛然躍起せんと目下熟議中の姿である。しかして一方内地に向つて反對運動を起すと同時に朝鮮自體も大ひに反省の必要ありとして農會が中心となり内地以上の大地主を網合してこの申合せにより鮮米の一時的流出を廻避しやうとの運動が起りかけてゐる。即ち鮮米の移出制限を法の力にまたんとするの不合理なことは今更論の余地もないが、消費者たる内地側の商人並に内地の農家の不滿も緩和を以て考へてやる必要がある、それには朝鮮としても出來秋の一時的流出を避けるためには先づ大地主自らが平均賣りに努めつとむべきはつとめると同時に内地に對して無謀をたしなめることが肝要であるとなしてゐる。しかして目下鮮内において米穀の收容に充當し得らるゝ倉庫施設をみるに鮮銀倉庫約四萬坪、地主倉庫二萬五千坪、その他七千坪となつて居てこの收容力は二百五十萬石と見られてゐる、これ等の倉庫が全部この目的に使用せられるとすれば鮮米の一時的流出防止には相當の效果はあるに相違ないと見られてゐる。なほこの問題については先般農會の代表者が陳情のため東上し町田農相と會見してその意の存するところを陳情した際町田農相は政府としては白紙主義で臨んでゐるが買上げはやらない方針である、そして買上げに代る方法で調節したい、若し朝鮮の地主側に於てそうした具體的計畫が進むならば政府としてもこれに低資の融通その他出來るだけの援助をおしまない方針である旨を述べたと傳へられてゐる。かくてこの農會側の計畫が如何なる形をとつて現れて來るか又政府がこれに對して如何なる程度の援助を與へるか頗る注目さるゝに至つてゐる

本年度米の檢査標準　近く查定會開催

本府農務課では十二月三日から六日まで四日間本年度產米豆の檢查標準查定會を開催し、各道檢查所長、穀物業者等參集し檢查標準を協議決定することになつてゐるがこの會議で問題になるべく豫想されてゐるのは

一、從來の檢查に鑑み今後改善を要すべき點以何
一、從來朝鮮においては五合乃至八合の口米を入れてゐるが到着地で檢查すると四斗ガツ〳〵となつてゐるものあり、何處で拔取られてゐるかを根本的に調査すること
一、同一道内における各種の品種に對し如何なる檢查標準をとるか
一、從來内地市場は石不拔米を標準としてゐたが本年以後は石拔米を標準とするに到つた、これに對する對策

等を協議決定するはずである

年内に創立總會　運合の意氣込か

運合事務所では分擔事務決定と共に創立委員を中心に全力をあげて合同設立の準備を進めてゐるが差額金調査は大体五日までに終り一方直轄店設置讓渡の收支豫算書は三十日までに提出することとし五日より引つゞいて右の差額金查定の委員會を開くことになつてゐる。かくて右の審議が終ると共に創立委員會に附議し發起人側の株の引受讓渡株の割當て案をつくり、發起人側の株式取をすませば、直に拂込を徴收し、創立總會を開く段取であるが、事務所側では本年中になるべく創立總會までこぎつけたいとの意氣込みであるは差額調査報告書未提出の向きが五十餘店ばかりあるが、これ等は形勢觀望といふよりも差額金算出の方法の習得が行かぬために提出せぬものと見られてゐるので事務所側ではこれ等について出來るだけ指導することゝなつてゐる

小麥の增產に就て（十）

殖銀　兒玉純一氏譯

早生種にして抵抗力强くかつ多收穫を與へるものが育成されれば現在より北方の國々即ち緯度高き地方にも栽培され世界における小麥栽培地域は甚だしく擴大される譯である。これにつき早生種の抵抗力强き小麥が米國大陸の西北部に栽培されるやうになつたのは特記すべきことであるカナダもまた早生種の大規模栽培には有名である。しかして品種は『ラグビ』或は『ガーネット』である

以上述べた如へ早生種は霜害の危險のおそれある地方に栽培するに適當するのみならず銹病等の病虫害に抵抗する力强き品種は甚だしき被害なく收穫を全ふすることが出來る、されば斯くの如き優良品種を育成する爲米國、印度、濠洲、アルゼンチン、その他の歐洲の主要產國においては今なほ育成の研究中である

ウドン製造に用ゆる小麥はその子實堅く錆病や旱害に堪ゆる力强くかつ生育期間も短く乾燥地に栽培することが出來る、濠洲においては小麥を飼料とする目的に栽培することもある、この場合には小麥を成熟前に刈り取りて干草とする、さらざれば冬期および早春の際の牧場となし後收穫の爲刈り取るのである、この如き目的を以て栽培するには最も優良抵抗力旺盛んにして低溫度にて生育する粟類を選ぶを可とす

新穀出廻り

鐵道局各運輸事務所管内發表左の如し

十六日
釜山八九六噸▲太田二、〇四〇噸▲京城四五八噸▲平壤七七八噸▲清津七噸▲合計三、一七九噸▲累計一一六、六八〇噸

十七日
釜山六九九噸▲太田一、三七六噸▲京城六五三噸▲平壤九四八噸▲清津一〇噸▲合計三、六八六噸▲累計一二〇、三六六噸

鮮銀帳尻（十六日）
發行高　一〇五、一〇七
正貨準備　三五、一〇〇
保證準備　六九、九〇七

日銀帳尻（十六日）
發行高　一、一四三、三五七　減　三、三三三
正貨準備　一、〇六三、七四三
發行餘力　一〇、四八六　增　三、三三三
貸出　[illegible]

東京コール（十八日）
翌日拂　八厘五毛乃至一錢一厘
無條件　九厘乃至一錢一厘
普通　九厘乃至一錢一厘

對外爲替鮮銀建値（十八日）
對英　二志十六分一
對米　四十八弗八分七
對支　八十八兩八分三

海外經濟電報

倫敦銀塊　二十二片一六分九
米棉　八十五錢高
印棉　三十五錢高
紐育銀塊　四九仙二分一
英米爲替　四弗八七仙一六分一
日米爲替　四八弗八分七
スチール株　休會
アナゴンダ株　休會

落穗

▲米穀小委員會に問題となつてゐる鮮米移出制限問題は、朝鮮にとつて甚だ不利に傾いてゐると傳へられてゐるが▲東上中の有賀氏からの報告によると▲大して心配もなさそうだ▲即ち有賀氏が十七日井上藏相を訪れて、自案を强硬に主張すると共に▲移入制限案の誤れるゆゑんを力說したところが▲井上藏相いはく▲移入制限は朝鮮統治の根本を毀すもので大反對である▲低利資金又は倉庫によつて解決すべきものと認める▲この點で小磯拓次官と協議して出來るだけ鮮米のために努力すると決心のほどを示したそうだ▲朝鮮としては誠にもしい一言とあるが▲それは井上藏相が怖いのでもなければ別に不思議なことでも何でもない▼物のわかつた男ならこうくるのがあたりまへなのだ

株式

京取短期（十八日）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

	算定	日步	代引
	[illegible]	三錢	三〇枚

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	日	本	日
前	大引	前寄	前引
後寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	七	二	[illegible]
大新	四	六	[illegible]
鐘新	一	一	[illegible]
東新	七	五	[illegible]
仁新	…	…	…
安取	…	…	…

出來高

	枚	累計
短期	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]
當日	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄		銘柄	
株	[illegible]	滿鐵	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	滿毛	[illegible]

期米（十八日）

▲仁川

節	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）～（八）	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）～（十）	[illegible]	[illegible]

引アト　八十六錢

◇兵庫・◇下關・◇桑名

	前場	後場
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 止め	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 止め	[illegible]	[illegible]

鮮内延べ（十八日前場）

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉唱

ミドリング（十一月積）	[illegible]高
ストリクトミドリング（同）	[illegible]高
ブローチ（同）	[illegible]高
ペンゼール（同）	[illegible]高

◇右綿二十五センチメートル

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
◇大阪棉絲 十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	寄付	止め
◇橫濱生絲 前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物最優等　[illegible]圓

	前日 後寄	本日 大引	前寄	大引
◇鋼平銀 當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
前 當限	[illegible]	[illegible]
後 先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ST）現物	二十二圓〇錢
臺灣中値	[illegible]

市中米穀標準値

丸キ四等新米	二五圓八〇
白米御値（京）	二一圓〇〇
仁川一等白米	二七圓九〇

京城手形交換高（十八日）

枚數	[illegible]枚
金額	[illegible]

阪地引安で又も奔落

後場　十六日後場舗臨せし先今朝も東西の小賣りを入れて東新百十六圓八十錢と好調に寄付きこの間當限の買埋みもあつたが阪地の急落に小口乍らも投物並に利喰等現はれた。併し一般人は冷靜を保ち割合平穩であつた即ち休日前後場止に比し大新三十錢安乍ら東新は二圓九十錢安であつた

一服商狀

後場　前場引際奔落せし擔先後場は阪地の一服を入れたるも驚破深く東新百十三圓四十錢と弱勢に寄付きたるもアト阪地の不變に結局保合つた、かくて休日前後場の止値に比し大新九十錢安東新二圓六十錢安であつた

解禁豫告發表も案外平穩か

米國　株式大暴落の結果が他國は別として吾國にとつては多大の好影響を齎した、即ちその當時吾が株界に波及することなきかと懸念されてゐたが、幸か不幸か隔膜たる株界はこの渦中に引込まれなかつた、と言ふよりは吾が株界がかゝる波動に乘はるには餘り惡かつたためである、從つて何等の惡影響と見るべきものがなかつたのみならず反對にその結果たる英米金利安の餘澤を受くることゝなり爲替相場は昂騰し一方貿易關係も引續き好調をして九月末までの入超尻は九百二十四萬七千圓にすぎずして前年並に前々年度に比し豫想外の好成績である、即ち外にあつては英米金利の低落があり内にあつては貿易の好調があるので自然爲替相場は騰貴するのみで十一月五日の對米爲替は遂に四十八ドル四分の一に先物は四十九ドルを唱へられ正貨正銘の解禁相場を出現するに至つた、こゝに於て久しく問題とされたる金の解禁が矢釜しくなり遂に豫告附解禁說となつた、さて豫告附解禁は遲くとも二ケ月位であらうが然らばこの豫告附解禁は愈々本年末か或は明年一月中を豫想してゐるものであらう併し

解禁　問題は過去に於て未だ經驗なく而も問題が大きい丈けに十分に咀嚼し難いので株式、前途に對する思惑も自然まちまちな仕手の氣迷ひと共に相場も割合穩健な足取りを示してゐる、只この問題に對しては强弱共に自己の解を固持し持久戰に陷つてる形である、即ち敵派は解禁に伴つて材料の出現するを期待して居り

つよきよわき

株式　英米兩市場における一時的借入れの恐慌的契約はいよいよ成立し、二、三日中には正式に調印を終了する豫定で來る二十二日大藏省議で金解禁時期を豫告することに決定したとか

▲さてこの豫告期日といふ奴が問題であるが豫告とついた以上一ケ月か稍々二ケ月の余裕があるはずであらうがすれば當然こゝあるでないか

▲しかしこの解禁が未知な、更にたけに双方共迷ひ勝手な見解を下してる樣な狀態で相場は全く伸悩んでゐる

▲かくの如くなので今後共解禁の

期米　穀の出廻りは依然多い

▲これでは買方が如何に穀の出廻が正米はその割り殖へないと增加をはなし立てゝも相場が容易に崩れないのは當然である

▲聞けば今年の穀は玄米に調製すると歩どまり惡くてどうしても袋が取れないとか

▲してみると賣方の期待せる正米の殺到は余り望まれないかも知れない

▲殊にその穀を白米に加工するとでは現在理想をうつて居る手只の玉が悉く當米化して賣方の商品を正米で賣り繋ぐすやうな心配があるかは疑問である

暫は解禁中心に　盲目的の蠢動

現に商品界の不良なると貿易狀態が現在の輸入手控が明春々々から反動的に著しく輸入超過として現はれて來ること等から大勢認識の安定心にあり、それに反し硬派は既に解禁は相場の上に十分織込まれてゐると見乍らもなほビクビクの態度にありその丈け相場としては皮肉に存外强味を持つてゐる▲かくの如く現在の相場は大局から見て解禁の事柄と言ひ又今まで十分が四個の陣痛に苦しんでゐるこの問題で餘りに鍊つて來た丈け解禁豫告の結果も案外平穩に終るものと觀られた

過日金解禁を中心として相當織込まれた後丈けに一場は漸次引締り通日來、東新の如きは百十六、七圓臺まで贖きつけ硬派をして愁眉を開かしめた、併し一方軟派は解禁斷行の一時商品界の打擊は當然の歸結として一方金利の誘致するものとして昨今米貨安心の態度を採り漸次その方針の下に活路を拓かんとしてゐるこれに反し硬派は解禁擡頭に對しては稍なれたとは言へ何分にも未だ例のない事故依然ビク〳〵もので何如何なる突風に見舞はれるかとも期し難いので超値を進んでまで買ひ難い情勢もあり伸悩み勝ちとなつてゐるが今朝は双方の攻防急を極めその結果遂に軟派の勝に歸し從來益々强がらしめた、何分目先解禁の未知問題がある丈け双方共に未だ積極的に出動出來ずこれを挾んで盲目的に蠢動するに過ぎない情勢である

商内は今一息

今朝も阪地の小賣りを入れて當限割增されるまでは强弱共に盲目的に蠢動するに過ぎまい

筋は依然買進んでゐたが引際嵌切れた向もあつた併し市場一般に冷靜を保ち只東甲に對し金剛利喰、田中道、立山等の投物が目立つた位であつた、即ち今朝の出來高は大新六六〇、合計六九〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

本玉

十八日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

東新　賣方立山一八〇田中道一五〇金剛七〇新田六〇德泰五〇松山五〇金泰五〇▲買方金秀一七〇立田一四〇松山九〇京證八〇新山八〇德泰三〇

京取　賣方新田六二〇田中道四一二〇松山三三〇德泰一二〇京證一二〇大林一〇〇正綺一〇〇▲買方金秀一八〇大林一一〇

大新　賣方德泰三一〇▲買方松山一六〇京證一三〇田中道一一〇

東新　新田一七〇松山一五〇德泰一八〇金秀一〇〇▲買方京證八〇正綺七〇立山九〇大林一〇〇金龍一一〇

阪地波瀾て亂高下

喚起して五圓二錢と叩かれ保合下放れの觀を呈して前場を終つた

後場　前場阪地の氣崩れに叩かれし時先、後場は先限五圓三、と稍来滑き二節同時から三節八錢と好調を呈したるもアト又復阪地の凌勢れに賣物出で結局別欄の如く大引した

期米

賣方殺倒し引際崩る

前場　阪地の保合ひと正米の落道、氣迷ひとなれる相場は今朝も依然沈滯漸く中物五圓十一錢先限十四圓十六錢と閑散に寄付き阪地の賣物卸と共に十八錢から十三錢前後と保合ひ阪安に比し下げ渡り商狀を呈した、併し引際は阪地遂に九圓崩れを報じたので愈々形勢不良と見る賣物を

波米調達難から賣方締めらる

當面の問題としては正米の向背以外何物もなく即正米が今後更に暴落して定期より割安になると現在理想を覓つて居る玉が悉く賣米化す恐め勢ひ定期は壓迫を受けるより外ないがその正米が依然この狀の値勢を維持して定期との採算の出合はないとすると買方中には阪地の强先一派を筆頭にその他の有力者は正地の定期や延に賣繋いで居る關係上受への態度に出て結局賣方は崩れ退くの外なく殊に期近の如きは今の所採算の出合ふ米は一つもなく從つて賣方の渡米調達難は免れ難き情勢であるから万米か切迫したら又買方に引締められるかも知れないと見て居る向きも多い

白米は當り年

最近穀の出廻りは既報の如く著しく增加せるも正米は非常り殖へない、尤も久しく割高を維持せし反動落で今後は玄米の調製が殖へるものと豫測せる向が多いが實際生產者の云ふ所に依ると本年は穀の品質が例年に比較すると死米や青米が非常に多く從つて三等米を調製すると四等米に格下げされ四等米を作ると等外米に落されると云ふ狀態で合格米を調製するのはなかなか困難である夫れが爲め玄米の誕物は自然減少せざるを得ないのみか現在仁川に廻着せる穀の中には未だ死米や青が多くて合格となるべき品は僅少いので穀が操算以上に安くなれば更用それでない限り是れを白米に加工すると屋が有るから本年は白米の當り年で玄米の變物は例年の如き殺到を見るかは疑問だと云ふ向もあつた

千二百丁　一千餘丁　大勝利

九月以降十一月に掛け暴落豪相場に於て八百丁也と八月下旬大勝會員に附して公表す　左れど狂人の妄と笑ふ勿れ豫言は的中し今後の新春に更に大暴落に向ひたる今後の相場に就て賣方は急ぎ入會を歡迎す　[illegible]

仁川寺町五五　期米必勝　仁川米友會

堂島前場情報

【大阪電報】綿絲防の田掛に今朝も潮先より克く賣ひこれに對し朝鮮防と正防は底締より三千五百石手詰め買ひ落對も漸来克く買つてゐる

大阪期米手振（前場）

賣方　岸野、芳賀、福尾▲買方　廣瀬、須々田、田中德

仁川在庫米增

去る十六日現在仁川在庫米は合格品二千七百三十七叺等外米八百五十叺でこれを前週に比較すると合格米二千六百四十九叺等外米八百五十叺の增加である、その他穀は叺入八千一百十五叺俵入二千八百三十七俵大豆四斗入百二十五斗入二百瀬粟千七百三十六袋等で穀も前週より激しき增加である、なほ今後共穀及び玄米乾燥の良好により漸次增加するものと見られてゐる

群山在庫米增加

【群山電話】群山に於ける十五日現在の正米在庫は前週に比し左の如く增加を示した（前週比較）即ち玄米一、一七八▲增穀八、五五五石一、九四七石增外米なしである

正米

京城　㊐三等廿六圓十錢四等廿五圓八十錢増加玄米上廿三圓廿錢中廿二圓五十錢下廿一圓七十錢一等精白廿一圓廿四錢白米上廿五圓五十錢モミ上七錢一厘中六錢七厘下六錢七厘

大豆　龍山十四圓八十錢長湍十五圓廿錢金汗十四圓八十錢漣川十五圓卅錢鐵原十五圓卅錢

仁川　㊐白チ三等二十六圓二十錢四等二十五圓八十錢㊐四等二十四圓六十錢穀上七錢から六九錢五十錢今は末渡し二十七圓二十在來種六錢七厘一等白二十七圓二十錢

大豆　長湍汶山三等五圓五十錢天安平澤十錢龍山白川十五圓三十錢瓮津十五圓十錢海州十四圓十錢十四圓であるが定期の頭重き商狀に買方は何れも見送りの姿である

釜山　休日明けに賣物多く買方も内地買注ぎ手合ひ模樣にダレ氣味であつたが保合見當と支へ格無し共に前値同樣にて取引運ばれ慶北穀良二十七圓五十錢和力二十七圓十錢圓南穀良二十七圓二十錢和力二十六圓七十錢隱が唱へ八千七百五十叺の大商内であつた

大邱　各地の不味と休日越に氣配二、三十錢安寸越に手控へられる需品の外買物少なく穀良二十六圓八十錢和力二十六圓三十錢見當と唱へた

群山　各地の地合不堅、國米引當あり市況昂らず早くも二日間に賣物多きも内地より手合ひに買氣弱く相下落りとなり丸七三等二十七圓十錢四等二十六圓五十錢と保合ひ相當の取引が出來た

侠艶靈劍【220】

平山蘆江閱　藤島一虎作　竹中英太郎畫

唐獅子還る（二）

『よく知りました。お妙といふのは、何時かの時の女……さうでせう』

『先生と此地まで追つて來た、闇々通禮前の一座にゐる……坂田小勝といふ女……闇務太夫……十手架お妙……』

『小勝といふ女……が……お妙……』

『さうだ……知つたか……』

『さうですかい。俺も、その小勝のあとを追つて來たのだ』

坂田小勝が、お妙である事を、梶次は初めて知つたのだつた。

『それからな梶次』

『へ……へい』

『この宮中日時……これを坂部の御前に屆けて貰ひたいのだ。これに、今日までの事が書記してある』

『よう御座います。屆けませう』

『これは、お妙にな……どうか、大切な品だ。擲者が江戸を出る時、坂部の御前が、擲者を信頼して、下された品物だ、貴い紙の御獅子の贈物。お妙に取つては大切な、命にもかへ難い品物なんだ。必ず渡してくれよ。そして、これを受取つたら……坂部の御前に……坂部の御前に……』

『怨みを忘れてくれと……かういふのでせう。よく判りました。梶次が、命に掛へて屆けて御覽に入れます』

『こ……これで……もう思ひ殘す事はない……思ひ殘す事は……』

獅獅太は、がつくりと首を垂れた。

『梶見さん、しつかりしなさいよ。しつかりしなくちや不可ねえ』

『ご……梶次……たのむぞ……たのむぞ……』

『その事は決して御心配には及びません。安心して成佛しておくんなさい』

『あ……有難い……あり……がたい……』

聞き取れぬ位のかすかな聲……それを最後に、獅獅太は梶次の腕に、がつくりと頭をもたせた。梶次は思はず、ほろりと涙をこぼした。

『梶見さん……梶見さん……』

と、耳元で呼んで見たが、もう獅獅太は返事をしなかつた。

『藝道を歩けば、何處へ行つても立派なお侍が、惡に加擔したばかりに、こんな哀れな最期だ……氣の毒だ』

そつと獅獅太の身體を寢かしておろして、二つの品を自分の懷ろに入れた。

からなつて見ると、このまゝ死骸をほつても置けないが、といつて……どうにもならない……と立上がつた梶次、思案を巡らして考へ込んでゐたが、

『さうだ、さうしてやらう』

と、懷中から幾らかの金を出して紙に包み、それを獅獅太の死骸の上に載せてやつた。弔料の心算である。

『かうしておけば、町役人も何とか始末はしてくれるだらう。では、梶見さん、あつしやこれでお別れ致しますぜ』

生きてる者にいふ如く、聲をかけて、それから町擧に合掌した。

『梶次さん』

と、出しぬけに、傍の杉の蔭から聲をかけた者があつた。

『あッ吃驚した。吉兵衞さんでしたか』

『いゝ事をしてあげなさつたね。俺は此處で立聞してゐたんだ』

『ちや先刻からの事を……』

『さうだよ。皆きいてゐたよ』

『さうですかい。あつしにや、譯の言葉は判らないが、死んで行く人の言葉だと思つてね、承知してやつたのですよ』

『鳥の將に死なんとする時、その聲や悲し。人の將に死なんとする時、その言ふこと善しだ。俺もね實は柄にもなく貰ひ泣きをしたところさ』と、遣り手の中でこすつた。

めつたに同情なぞした事のない蹴ツ張の吉兵衞である。

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
發行兼編輯人 鮫島宗也
印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

第二回配本愈々開始!!

世界音樂全集

日本獨唱曲集

山田耕作編

全民衆の激賞と感謝との嵐の裡に第一回配本（門馬直衛譯編『世界獨唱曲集』）を終つた世界音樂全集は今全日本の熱烈な期待の下に第二回配本を始めた。日本が世界に誇るべき大作曲家山田耕作の苦心編纂せる『日本獨唱全集』は日本の代表的歌曲作者十三人の百二曲を收めて豫約者の手に配布される。何れの作にも日本人の血は流れ、何れの曲も我々の感情に直接に訴へる。日本の歌曲藝術を世界に誇示すべき本集は至廉な價と豪奢な製本とを以つて完成された。全國の會員諸氏よ、此際隣人を誘つて此の素晴しき曲集を手にせられよ、音樂のみが持つ醍醐味を頒たれよ!!

ピアノを彈く者はピアノ音樂の世界に、ヴアイオリンを奏く者はヴアイオリン界に、歌ふ者は歌曲に閉ぢ籠つていゝ時代は去つた。ピアニストたる前に、ヴアイオリニストたる前に、歌者たる前に、先づ音樂者たるの要を忘れてならない。先づ音樂者たる前に先づ音樂者たる基礎は確立されなければならない。總ての音樂者、音樂愛好者、音樂研究者は

彼等の狹い專門領域を出て、活眼を開いて活きた音樂世界の脈きを見渡さなければならない。綜合的たるを第一に志した我が世界音樂全集が、各種專門家からの無數の分賣申込に斷乎として應じないのは、我等の理想に依る。分賣を待つて徒に躊躇せる者は廣大なる音樂の世界に導く本全集を即刻豫約されよ。レコード一枚で毎月一册購へる此の全集を。

全十二卷 ■並製（四六倍特大判總クロース）一册 壹圓八拾錢
■特製（四六倍特大判背革・天金）一册 貳圓

東京市日本橋區吳服橋 振替東京二四八六一 電話日本橋二二六七〇 二二一六七 二二一六八
春秋社

道德の理論と實際

東京帝大教授 文學博士 吉田靜致著 布製四六判 定價金四圓二十錢 送料金十八錢

著者が特殊即普遍主義の形式主義の原理を基礎とし個人生活の根本義を高調し依つて以て國家生活國際生活を始めとし乖來生活社會生活等の本質の如何なるものなるかを示し、世上幾多の偏見を批判し人生の眞意義を明かにせんと力めつゝあることは贅說するまでもない。本書が同博士の既刊諸作に無かりし新しき理論的研究と實生活と觀察及批判とを含んで居ることは斯界への價値深き貢獻と言はねばならぬ。今之を刊行して弘く世に薦む。

吉田靜致 倫理學演義 六・五〇　吉田靜致・小野正康 西洋倫理學史（近世篇中）三・五〇
同 倫理學要義 四・八〇　同 西洋倫理學史（近世篇上）三・五〇
同 道德の原理 三・八〇　同 西洋倫理學史（古代中世篇）二・八〇
吉田靜致・藤本憲 國民道德要領 二・五〇　文學士 佐々木英夫 犯罪倫理 二・〇〇

國民思想の發達

文部省普通學務局編 最新刊 四六判布裝 定價金一圓八十錢

國體觀念の涵養並に一般成人の政治思想、社會思想に對する明確な理解をなさしむるために左記權威者に其講演を委囑せられたるものを出版した國民必讀の書。

國體觀念の涵養……京都帝國大學教授 文學博士 三浦周行
國體の基礎……同 同 西田直二郎
庶民の精神生活……京都帝國大學助教授 文學博士 中村直勝
敬神と生活……同 同 西田直二郎
武士の精神生活……京都帝國大學副手 藤直幹

文部省專門學務局編 現代の思想とその動き 四六判全一册 定價金一圓五十錢 送料十二錢
文部省普通學務局 職業指導（上下） 四六判全二册 定價各一圓 送料各十錢
文部省學務局編 國體講演錄 第一 東京高師 第二 廣島高師 第三 奈良女高師 四六判全三册
文部省編 國際教育 四六判全一册 定價金二圓 送料十二錢
朝鮮總督子爵 齋藤實序 堀川淳一郎著 四六判布裝 定價金一圓八十錢 送料十八錢

壽府三國會議と其の後

英米協定成立し大の軍縮會議も目睫に迫つて來たが、英米の協定が出來ても尚前途には幾多の暗礁がある。然もその根本的原因は壽府會議當時と大異ない狀態である。此の意味に於て今回の軍縮會議の意義を理解するには必然の過程として壽府三國會議を熟知して置く必要がある。本書の著者は當時時事新報特派員として報道の敏速正確詳細なるを以て各國記者中での手腕家として盛名を馳せし名記者今この著者によりこの書の出現を見るは最も時宜に適したるもの必讀さるべきもの。

同潤會囑託 內務省社會局技師 中村寬・高橋重次郎 共編 菊判全一册 定價一圓二十錢 送料十二錢

新らしい日本住宅實例

衛生的で住み心地のよい住宅、便利で經濟的の住宅の模範的設計。本書は新しい日本住宅の權威者が多年工夫に工夫を凝らし設計された十九種の小住宅の模範的實例。即ち單に圖面上のみの設計とは全く趣を異にし現に同潤會が赤羽、荻窪の二箇所に實際に建築された百戶の中より選び出したもので實地の經驗を有し、各方面より多大の賞讚を博したもののみである。本書は間取圖見取圖のみならず石材木材等の內譯の所要手間等より施行上の注意事項迄極めて叮嚀に說明してあるから建築に經驗なき人には勿論專門家にも無二の參考資料である。卷末に付錄十八葉を添ふ。

里見馬城夫著 住宅組合法解釋（付諸手續一般及模範設計圖） 四六判布裝 定價二圓八十錢 送料金十二錢

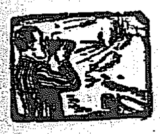
文學博士 高野辰之著 菊判天金總クロース 四百八十頁挿繪六十餘 定價金四圓八十錢 送料金二十四錢

歌舞演劇講話

通に馳せず、樂屋落に墮せず、又理論を述ぶるに終始せず、其の中間興味裕かなる地點に立つもの、乞ふ主要なる內容目次を一覽あれ

內容
歌舞篇 御大禮の歌舞・音樂と感化（長篇）・日本舞踊音樂・短歌と民謠・國歌歌詞の變遷・萬葉集の遊女（長篇）・歌謠の力・江戶長唄略說・異本道成寺檜詞全文
演劇篇 能狂言の說明（長篇九十五頁）・近松の作品（長篇）・淺間浮瑠璃（長篇）・歌舞演劇の盛衰・第二の元祿時代（長篇）

新刊月報 圖書目錄 申込進呈
發行所 東京日本橋本銀町 振替口座東京二八〇三 大阪西堀河波堀通 振替口座大阪四四三
寶文館



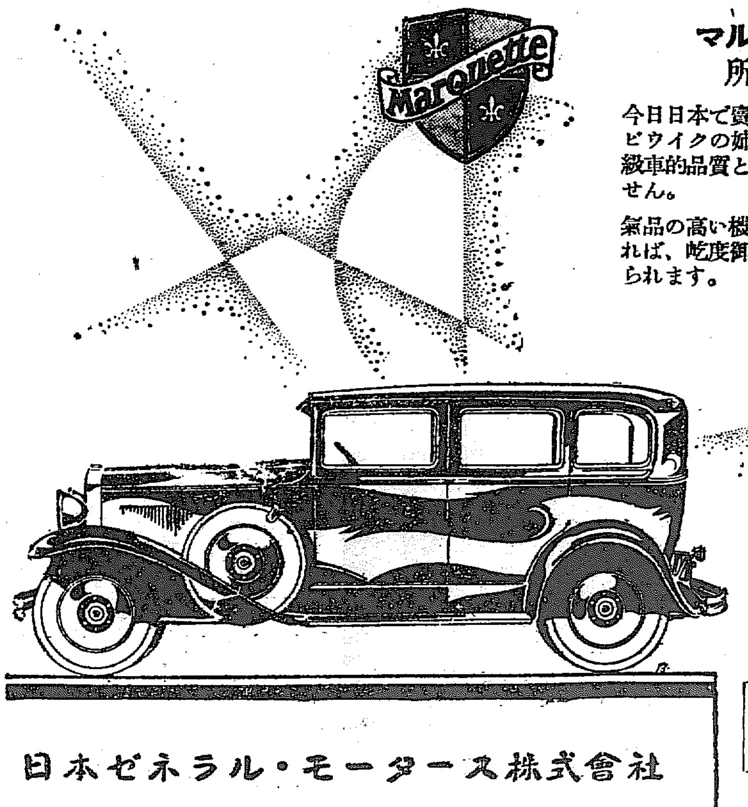
寫眞機械材料（目錄進呈）
釜山本町一丁目電車通
岩瀨寫眞機店
電話 七五・五五番 振替釜山七五五番

贊化病院
京城府明治町一丁目 電話本局二四四三
醫學博士 古城憲治
內科 小兒科 入院隨意 普通室 傳染病室

9

●學校の成績は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭のクシヤ〳〵して學課の捗まぬ時●帽子印荒川の
ノーシン
をちよツと一服のんでごらんノーシンは藥學博士御推奬の頭痛頓効藥で忽ち頭はつきりし面白い程勉强が出來る

Marquette
マルクエツト



マルクエツトの品位は所有者の誇りです

今日日本で賣られてゐる中型低廉車のうちでビウイクの姉妹車マルクエツトほど凡ての高級車的品質と機能とを具へてゐる車はありません。

氣品の高い機能のすぐれた本車をお求めになれば、乾度御友人や御同僚間に羨望の的となられます。

マルクエツト號はゼネラル・モータース金融會社による金融の便あり

幌型	定價 ¥3,995.（大阪渡）
セダン型	定價 ¥4,418.（大阪渡）

但しスペーヤ・タイヤ二個 デスク・ホヰール二個付

日本ゼネラル・モータース株式會社 ビウイク・マルクエツト ゼネラル・モータース・トラツク 特約販賣店
朝鮮一手販賣店 京城自動車株式會社 京城府長谷川町

各地一手販賣店
關東地方 東邦自動車株式會社　北海道樺太 北海モータース商會
本土中部 日の出モータース株式會社　東北地方 東北モータース商會
近畿地方 大阪自動車商事株式會社　北陸信越 長谷川モータース商會
中國四國 東洋商事株式會社　朝鮮全道 京城自動車株式會社
九州地方 富田自動車商會　臺灣全島 巴自動車商會

日本ゼネラル・モータース株式會社

マルクエツト號はゼネラル・モータースの製品なり

飛行機十八台で露軍猛烈に支軍攻擊

極東特別軍事會議の結果 決戰は一兩日後か

【ハルビン十七日發電】東鐵入電によれば露軍は今朝七時半アバガイド方面より猛烈にジャライノールを砲擊し飛行機十八機入亂れて多數の爆彈をジャライノールに投下し黑煙濛々として天に沖し物凄い光景を呈し、住民は算を亂して安全地帶に避難しつゝあるが砲彈のため鐵道數ケ所破壞され、十七日朝六時五十分滿洲里發ハルビンに向つた第四旅客列車は滿洲里ツアガン驛間に立往生し乘客の安否氣遣はれてゐる。滿洲里ハルビン間の電信電話は不通となり詳細判明せざるも負傷者多數の見込みである。なほロシア飛行機六臺はポグラニチナヤおよびハルビン東方三百五十四キロの地點に爆彈十箇を投下し支那軍格納飛行機一機木葉微塵に粉碎された。東西兩境相呼應する露軍の支那軍攻擊は、十五日ハバロフスクにおける極東特別軍最高幹部の軍事會議の結果とされてゐるが、露支兩軍の激戰一兩日中に行はれる模樣である。

露支の戰線激越

滿洲里は交通遮斷 在留邦人の安否氣遣はる

【ハルビン十七日發電】ハイラル來電によれば十七日午前七時三十分十八臺の露國飛行機はジャライノールの上空に現ると見るや直に爆彈を投下し同地一帶を震かしたので住民は續々ハイラルに避難中であるなほ午後一時に至りアバガイド方面の露國砲兵は滿洲里市中を砲擊し歩兵はジャライノール・ツアンガン間を襲ひ滿洲里は全く交通遮斷され孤立に陷り軍用無電も不通となつたため在留邦人の安否も不明である

露軍の使嗾を受け 蒙古兵旅客列車を襲擊す

【ハルビン十八日發電】蒙古騎兵約二百名ムトヌイ・アルグン兩驛間で鐵道を破壞し露軍飛行機の爆彈投下による援助を受けてハルビン行第四旅客列車を襲擊して掠奪を働き多數旅客を人質に拉致した、と右は露軍の使嗾をうけた蒙古兵の暴行であるが滿洲里ハルビン間の通信聯絡は斷たれ詳細不明である

クレヂット一億圓は日本銀行に移管す

【東京電話】今回ニューヨークにて濱島財務官の手により英米金融團との間に交涉成立せる正金銀行のクレヂット一億圓は契約成立後追つて日本銀行に移管し政府および日本銀行所有にかゝる在外正貨三億圓と併せ四億圓を日本銀行の管理の下に運用するはずである政府は右クレヂットの手數料およびその內、實際に使用したる場合の金額に對する利子は政府にて日本銀行に保管する由、なほ右クレヂット調印の際は出淵駐米大使これに立會するはずである。實際使用したるクレヂット中の金額に對する利子はその使用したる當時の英米兩中央銀行の公定割引步合を基礎として定むるはずである。

解禁の省令は廿一日に發布か

實施期は一月廿日頃

【東京電話】濱口首相の金解禁に伴ふ國民の覺悟を促す聲明の草案は鈴木翰長の手許で起草中であるが二十二日の閣議までには成案し得るのと十八日の大藏省議で閣議決定後省令公布が二十一日に決定した點から見て解禁の省令はいよ〱二十一日頃發布、一月二十日前後を實施期となす豫定と見られて居る

調印終了の入電はない

今訓電を發した所だ 井上藏相談

【東京電話】クレヂット調印の電報をまつばかりになつてゐる井上藏相は十八日正午藏相官邸にて語る

十八日は閣議になにもないよ、まだ英國からも調印が濟んだとの入電はない、今日もこちらから訓電を發してゐる位で、これによつて交涉する位だから今明日でないことは明かであらう、明日の閣議に今日までの經過を報告することはない、解禁のことは全部總理のいつてある通り聲明に一任されてゐる、たゞ解禁に關する一切の手續きは吾輩に任して貰ひたい位の程度の聲明は求めるかも知れぬが閣僚間に細かい質問が出るやうなことはないと思ふ

斷行せよ 研究會常務委員會

【東京電報】貴族院研究會は十八日常務委員會をひらき金解禁につきそれ〲意見を交換した結果政府は着々金解禁の準備を進め愈々近く解禁斷行の豫告をなすといふことであるが一般國民も四圍の事情に鑑み一日も早く斷行せられんことを希望してゐるから政府は速かに聲明書を公表し人心の安定を圖るべきで一般國民が金解禁に關し徒らにこの上の隱忍をなすに於ては神經過敏となり動もせば流言蜚語に迷はされぬとも限らぬから速にこれを斷行すべし」といふに意見の一致をみた

五國が不調でも三國協定は行はぬ

米國代表は直に歸米する コトン米次官言明

【ワシントン十六日發電】米國國務次官コトン氏は左の如く言明した

若し五國海軍會議で協調が成立しない場合日英米だけで三國協定をつくらうといふ計畫は聞き及んで居ない、目下の計畫では若し五國間に意見一致しない場合アメリカ代表はそのまゝ歸米することになつて居る

會議對策は大體決定す

あとは豫備交涉の推移の如何を俟つ

【東京電報】ロンドン會議の出發を旬日の後に控へた若槻、財部兩全權は十八日も午前十時から首相官邸に濱口首相、幣原外相と山梨海軍次官の參與を求め先週に引續き對英米豫備交涉の經過狀況に基づき、我根本方針の主張貫徹のためあらゆる難關を豫想してこれが對策につき重要協議をかさね午後まで續行したが、すでに兩全權の準備的對策は大體決定を見たので殘された問題は豫備交涉後の推移如何に俟つことゝし、これが大體の目鼻がつき次第最後の具體案を閣議に上程決定の上、全權一行は渡米の途に着くはずである

會議延期を佛政府受諾

【パリ十七日發電】佛國政府はロンドン會議開期を一週間延期し一月二十一日より開催したしとの英國政府の提案を受諾した

英國へは廿一日出發

【ワシントン十六日發電】五國海軍會議日本全權は十二月十六日ワシントン着同日大統領フーヴァー氏に謁見の豫定で午後は國務長官スチムソン氏と若槻全權等と海軍問題につき豫備的會談が行はれるものと見られてゐる右一行は十九日ニユーヨークに向ひ廿一日同地から英國に向け出發の豫定である

一種の悲喜劇

トロツキー氏の批評

【コンスタンチノープル十七日發電】ソヴエツトロシア共產黨反幹部派のトロツキー氏はその亡命先プリンキポトウで英米海軍協定をこき下し左の如く語つた

英米海軍協定は一種の悲喜劇であり、之に依つて將來小國間に戰爭勃發を防止することなどは出來ない。今回に英米海軍力併行を唱えてゐるのは現に兩國間に烈しき勢力相尅ありアメリカ側に有利な形勢あるを示すものである今日イギリスが歐洲大戰前と同じく優力でない以上アメリカが現在専門的且つ經濟的に享有してゐる優越の位置に對抗することに成功する機會はない然しアメリカの貪の肚は海洋を自由にし得ることにより英國が各所の海軍根據地を自領にするを制するを意味するものである、今英米兩國間に潛在する反感は結局何時か流血を待つて初めて解決する外はない形勢に向つて一步一步近づきつゝあるを示してゐる

御成人になつた世界最幼の皇帝

世界最幼の皇帝として有名なルーマニア國王ミカエル一世は去る十一月廿五日を以て第八回の御誕生日を迎へられたのを機として、パンツをおやめになり長ズボンを御召しになつた。(寫眞はシナイア公園を御散步中の御活潑なミカエル一世)

府議戰場に出馬の面々(六)

藤本治兵衞氏

本人に出馬の意志がないのに、候補難から、とう〱擁されたのが藤本治兵衞氏、本町四丁目公職だから當選圈に入るは勿論であらう兵庫の產で、醫藥藥業を、してゐたが明治卅九年渡鮮して藥業となり、大正六年に肥料商になつた現にそれで、公職では町總代でつくして居る、氏の義兄弟に白石巖氏あり、白石氏も旭町の立候補者なので、兄弟で、議席を占めるなど珍しいとされてゐる」

任興淳氏

數料理値下問題の戰激地は任興淳氏である、現學校評議員で、同會で値下げを論じ、公職者大會で、これを絕叫し、とも角、數料說の値さげが實現したとである、普成任議員の存在も有力である、普成中學の卒業で帽子商なんどを營んでゐた事あり、又東亞信託會社に入りて八年間統制生活をしたともある、若手のきれもので、府議も論客を增さうといふもんである

內田與平氏

府協議で敗退した內田與平氏、府協議で雪辱すべく蹶起した若手だから、時に猪突式となり、時に驕ならんことあらんも、本人は生眞面目に府政に關心をもつてゐる、兩親は靜岡縣の產で、濱松で寫眞技術を習得し、大正八年入城、寫眞業を開業した、東北部方面、殊に光熙町が元居住地だつた關係から、こゝらで相當の收穫がある樣だが、當選までには一段の努力が要る全くの理想選擧を標榜して、各有權者に好感の獲得を企てゐる、たゞ藤本氏の出馬は同じ本町四丁目で、それを復選擧で訓してゐるあたり、それをうなづかせてゐる現住の本町四から藤本氏が出馬したのには、聊へてゐる模樣

李仁用氏

京城商業會議所副會頭李仁用氏、現に從五位勳四等の立派な肩書とある、明治四十四年度支部の書記官となつた、四十四年李王職事務官となり、大正九年高等官五等で退任、中央商議に就任して商工業の發展を策してゐる、この外朝鮮佛教團の評議員、國民協會評議員、中央教會評議員などに力を致してゐる

武上氏形勢 日出町は票數少きため、武上安一氏は全市の散票を狙つてゐるも、他候補との亂戰でいくばくの票を得るか疑問視されてゐる

定員超過四名となり夜を徹する猛運動

改選の重大さを思はせる 京城府議逐鹿戰

僅に一日をあまして京城府議選擧戰は切迫して來た、十八日蔡玉璜氏突如出馬し、定員超過四名となり、十八日よりは猛烈なる選擧戰となつた、卅四候補互ひにしのぎを、けずり、虛々實々の祕策をめぐらし、暗闇の中を、互ひに激しい運動振りをみせてゐる、當選圈內に入れる人々には最高點爭ひを、してをり、當落の岐路にある人々は必死の、運動に運命を賭けてゐることゝ一日の運動により、結果の判明することゝて、夜を徹する猛運動こそ、如何に府議改選の重大なるかをうなづかせてゐる。あますところ一日、選擧戰は愈々熾烈にして激戰である

森氏形勢 森秀雄氏はいち早く立候補せると、手堅く運動してゐるので、約束濟の票數は多いが實際に投ぜらるべき票は果して幾何なるや疑問視されてゐる、殊に恩賜もきいてゐるので、同氏選擧事務所では悲觀的なる口吻をもらせるも、選擧界は依然有望候補と觀てゐるやうである

濱田氏形勢 藤本氏の出馬で本町四丁目の地盤を失ひ又同町內より蔡玉璜氏の出馬で相當の打擊を受けてゐるものの如くである地盤の黃金町二、三丁目の蠶食されるのを防ぎ、永樂町一丁目をかためてゐるが、果して如何一段の努力こそ肝要とみられてゐる

中村氏形勢 東四軒町、東部發展期成會、佐賀鄕友會、京城新聞販賣親友會の公認なる中村都一氏は立派れと東部の蠶食漸次好轉しつゝある、併し三上豐氏の地盤は田中候補にとられ又內田與平、藤本治兵衞氏の出馬で同方面の亂戰となり、離戰とみらるゝも黃金町五、六、七丁目の結束あり、沿路は明かれつゝある、又舟、櫻町、並木町、西四軒町、芳山町、初音町、並木町、西四軒町、花園町、光熙町、の後援も集り、相當の散票が投ぜられる

高木氏形勢 本町一丁目在住關係者などをかため、その他緣故が廣い方面に亘つてゐるので、確票多く、最も候補なる事疑ひを容れない

增田氏形勢 本町二丁目の地盤強固にして緣故關係もあるので、二百五十票以上を確保して居る

田端氏形勢 旭町二丁目は強固で他の蠶食を許さず、南山町も確票多いので安樂圈である

白石氏形勢 藤本氏の出馬で、本町四を失へるも、府內一の票數多き旭町一丁目をかため、又南米倉町を控へるので、優勢である

襄陽陷落の報で漢口市中は大混雜

住民は租界に大移動

【漢口十八日發電】去る十六日襄陽を占領せる改組派軍は樊城の襄城に立籠れる中央軍を包圍攻擊中である。襄陽陷落の報傳はるや當地は全く恐慌狀態を惹起し當地にある中央軍の軍人家族は今朝來續々日本租界內に大移動をはじめ租界は大混雜を呈してゐる。既に租界內の貸家空間共急に拂底し家賃の暴騰となつた。一般の觀測によれば中央軍は襄樊を挽回し得ず結局漢口近くまで退却の余儀なきに至るものとみられてゐる。

一萬の群衆で縣會は流會

高知縣の小漁業家縣廳に殺到

【高知電報】高知縣下における小漁業者は資本漁業家の汽船底曳網に對する當局の取締りの不徹底から禁止區域に侵入するので生活を脅かされ當局の取締り緩むに足らずと高知縣水產會が中心となり約一萬の漁民は續々押立てゝ十八日未明から續々高知市に殺到し漁民大會を開いた後、折柄開會中の縣會議事堂に押しかけ其周圍を取まき縣會を開くに當局の狼狽一方ならず夕刻にいたるも開會にいたらず議員の光景を呈したが午後六時頃にいたり兩者の間に衝突起り椅子で警官をなぐるなど大騷ぎを演じ重傷者數十數名をだし熱狂せる漁民は更に議事堂入口のドアを滅茶々々に破壞して議場內に亂入し暴動化せんとするをみて取つた當局では午後六時半にいたり縣會を流會すると同時に漁民側に對して治安警察法第八條により解散を命じたが漁民側では市內乘本願寺に陣取つて問題の解決するまでこゝを去らぬと意氣込んでゐる、十九日開會の縣會にも押寄すべく事態紛糾してゐる

德川侯陞爵

父祖の勳功に依り

【水戶發至急報】長き建言で侯爵德川圀順氏を十八日午後二時半宮內大臣官邸に召され一木宮相を經て左の如く陞爵の詔記を授けさせられた、

從三位勳三等侯爵 德川圀順

依父祖勳功特授公爵

英米新聞界の元老逝く

オ氏・リ氏

【ロンドン十八日發電】英國新聞界の元老チー・ピー・オーコンナー氏は今朝逝去した、享年八十一、氏は愛蘭系の出身でスター・サン・テー・ペース・ジャーナル外五つの新聞紙を創刊し英國下院の最古參者として超黨派的地位を認められ最近はテー・ペース・ウイークリーを主宰する外、デーリー・テレグラフに寄稿してゐた

【ニューヨーク十七日發電】ニューヨーク大學新聞學科長であり著作家新聞記者として令名高きゼームス・メルウイン・リー博士は胸膜炎で死去した

發行準備制度の改善

【東京電報】井上藏相は金解禁後の新政策として兌換券發行準備制度の改善等に重きを置いた日銀制度の根本的改正をなす方針を決定しまづ解禁の一段落後井上藏相の私案を公表した上で實行案作成に取かゝると

林、松村兩局長小村次官と懇談

米穀調査會には松村氏も出席する

【東京特電】林財務、松村殖產兩局長は十八日午前十時半拓務省に登廳挨拶の後財務局長は小村次官と會見明年度特別會計豫算に關し總督府としての明年度豫算編成は切りつめたるものでこれ以上削減の餘地なきものであるから原案支持を希望してやまぬと懇談するところがあつた。又松村殖產局長も小村次官に對し產米計畫につき說明したが殊に米穀調査會において鮮米問題が論議されてゐる折柄移入米の一案として鮮米排斥とも見らるべき議案が附議されてゐるやうなことが傳へられてゐるので、かくては鮮農を脅かすことゝなると頗る憂慮を表はれた結果來たる廿日から三日間開催の米穀調査會に臨席して拓務省側より委員として出席する小坂政務次官の外特に松村殖產局長も列席してこの點を說明諒解を求めることゝなつた。

墨國大統領

ルビオ氏當選

【メキシコ十七日發電報】メキシコ臨時大統領ポルテスヒル氏の後任たる新大統領は十七日行はれたる選擧の結果國民革命黨より立候補したパスキュアル・オルテイズ・ルビオ氏が當選した

仙石總裁

學良氏訪問

【大連十七日發電】滿鐵總裁仙石貢氏は二十日奉天に赴き張學良氏と會見することになつたが、奉天には二泊の上直に歸連の豫定である

松田參謀北行

【東京電報】松田參謀本部第二課長は背廣服で十八日午後七時卅分東京驛發列車で北行した

辭令【東京電報】

任安東中學校教諭(七等) 佐藤武雄

人

◇ダグリユー・アール・サーリンドン氏(前ハワイ知事)十七日午後七時入城の筈

◇京畿道普通學校長內地視察團十名 京畿道視學引率十八日午後九時五分京城驛發

◇岡崎拓務外氏(米突協會理事)九州方面出張中の所、十八日朝歸城

茶話

▲動悸、緊縮、社會金解禁▲キン〱〱ケン〱キンキたケン どうもかう金解禁の物のべつ賴なしなるは▲南京虫居にシビレが切れアクビを生食するとはない代り▲アタマがガンガンして意識の分明を缺くにいたる▲不景氣はこのへんで打切りまつぴて淸新な空氣にひたりたくなるのが人情と心得るが▲人情と經濟とは離涉するところ殆となく▲左樣に生返事りにもまゐりかねるらしい▲打切りは疑獄の追窮にして現任の總理大臣と鐵道大臣とが問題となるやうでは▲混合組閣の序幕これより開くと見え▲高等政策に基く緊縮政策が運動すべき順序となり▲暗のものは暗、明のものも暗に片づけるがよい▲それで默つてをれば政友會は來るべき總選擧に大敗北の名譽になるところだが▲それでは司法權の獨立が泣く▲政黨のために司法權を利用すべしといきまくのは▲打切りの新政策を持した民政黨も富田幸次郞幹事長をして誡めもない、きにおよんだ▲問ふに落ちず語るに落ちるあり▲獄吏のとも黨じてさることは憚らず▲あくまで司法權は獨立でござると申し聞らせる▲寧ろ民政黨も申すがよいが▲わが獨立するもせざるも大きなるお世話ならずやとでも▲司法權がひとりつぶやきける。

經濟

四年度の滿洲粟輸入 百六七十萬石か

【京城商議調査】昭和四年度鮮米第二回豫想は千三百八十萬石で平年作より約百萬石の減收を見られ對內地移出は大體五百五十萬石位と見られてゐる、このうち鮮內消費米は僅か八百三十萬石となりこれに本年粟作高五百三十六萬石を加へても千三百七十萬石にすぎない、從つて米及粟平均年消費高千七百萬石には約三百四十萬石の不足を來す事となる

一方滿洲は本年度收穫豫想は二千八百七十三萬石と發表されこれを粉粟とする時は千八百六十五萬石となるこれより滿洲地場における消費が即ち食料用、酒造用、家畜飼料、種子用として約千五百三十萬石を差引けば輸出餘力は三百三十五萬石となる、從つて鮮內へは三、四百萬石は十分に供給し得る譯である

併し鮮內では不足位三百四十萬石の內本年は外米格安を唱へられてゐるので昨年度輸移入量より約四十萬石位を增加して約百二十萬石の輸移入あるものと見られるから實際不足量は二百二十萬石となりこれだけは滿洲粟の入荷する餘地ある譯である、しかし昨年度及本年度は共に鮮米は大減收で農家の購買力に多大の支障を來してゐるので、二百二十萬石の輸入は極めて困難で先づ百六、七十萬石の輸入に止め不足量は何とか、埋合せるものではないかと觀測されてゐる。

株式

大株短期引跡

大新	六十三圓丁	(十錢安)
鐘新	百四圓七	(十錢安)

東株短期後場引

東新	百十四圓五	(三十錢安)
日魯	卅四圓七	(不變)

	引値	高値	安値
東新	一三四、四〇	一三四、七〇	一三四、一〇

期米

各地期米後場止

下關二八六〇▲桑名十一番二八五三▲名古屋二八三三十二番二八五三▲金澤二七〇四▲熊本二七九四三大阪最終値四十七錢(一錢高)

仁川穀物出入(十八日)

輸移入		
籾	(俵)	四五七五
同	(船)	九八七九
玄米	(叺)	三四八三
白米	(叺)	一四〇〇
大豆	(叺)	三一五三
輸移出		
白米	(叺)	九五〇九
同二斗入	(袋)	六七八七
玄米	(叺)	一〇〇〇
大豆	(叺)	一二〇六九

仁川期米本玉表

當限	賣方	㊉二〇〇㊉一〇〇カネ
		メ六〇〇
同	買方	㊉三〇〇㊉二〇〇、㊉三〇〇
中限	賣方	㊉七、四〇〇㊉一、二〇〇㊉二〇〇
同	買方	㊉五〇〇㊉四、一〇〇 ㊉九〇〇㊉一〇〇カネメ二、七〇〇㊉五〇〇
先限	賣方	㊉六、〇〇〇㊉一二、二〇〇㊉九〇〇カネメ五三〇〇
同	買方	㊉一、九〇〇㊉一一、三〇〇㊉六〇〇㊉五、九〇〇㊉四、三〇〇

群山廻米報(十八日)

個	玄米	一四、二七〇八
	籾	二一五四〇俵
汽車便	玄米	二、四六〇叺
	籾	二、二五一〇叺
牛車便	玄米	五二五叺
	籾	一ナシ
合計	玄米	一七、二七三六叺
	籾	二、三九九俵

橫濱生糸後場止

當限	一二二九
先限	一二二五

解禁善後如何 問題はこれからである

金解禁は遂に斷行せらるゝ。矢が弦上にあるのではない、すでに放たれたと見るべきである。誠に解禁の聲が徹底された前後あり、閣議の決定必ずしも最終の決定にあらざるをいふものがないでもないが、それは實に窓りて胎を吹くものである。とにかく來年一月廿日を期して金輸出の禁止は解除せらるゝのである。いな斷行の豫告があつた、あるひは豫告の豫報があつたのである。現在の相場まで既に二ケ月といふ短期を餘すのみなので瞬間より解禁の効果はあらはれるのである。現行の輸入の歩合を今より低めあつて、取引の完結は餘程早目として見ても、丁度その頃になるであらうからである。

吾れ等の觀察するがごとく金解禁の時期として今が最も適當なりや否やは異論の存ずるところである。もちろん過去のいづれの時期よりも現在は解禁時期は熟しつゝあるに相違ないけれども、なほ將來の機會を判斷するにおいては、たとへば明年六七月の交における貿易轉換期に更に適當なる時機が到來するのではないかとおもはれるのであるけれども、今日は矢のすでに弦を放れた状態にあつて、今更時期を言ひ立つべき場合ではない。ただ政府がその解禁斷行の前に低じつゝ、解禁後の施措を如何にめぐらすかを嚴視しなければならぬ。今日は理想的なる解禁時機ではない、しかしながら過去の如何なる場合も今日の適當なるに如かない。ゆゑに政府はこの『適當』を主張して『理想』と遊離せしむるにあらざれば、解禁斷行の實を全く失したりとはいへないのである。

財政緊縮と消費節約とは現內閣の高調するところであつた。しかもそれは皆な金解禁斷行のためであつた。しかして今や金解禁は斷行せらるゝ。すでに金解禁が斷行せらるゝ以上は緊縮と節約とは直に御役御免となるのだらうか、もちろん左樣なことはない。むしろよく〳〵その重要を感得し來るのではあるが、眞にそれだけで解禁の後をよくしたといへるだらうか。

われ等はしかく信じない。かへつて經濟上の困難は今後愈々として起り來るを覺悟しなければならないのである。物價が下るといふ一事だけを考へても、その影響するところ幾方面にわたり、長い不景氣は遂に積極の財狀をして如何なる道に萎縮せしむるかもいまだ測られないのである。財界は何は措いてまづ安定であることを要し、物價は高いなら高いまゝに、安いなら安いまゝに安定した狀態にあるものが最も望ましいのであるが、今の狀態は物價が高いところから安いところに落ち、または落ちつゝあるといふべきであるから、そこに混亂が起り調和がおこり不安定が起らざるを得ないのである。かゝる不安定を如何なる手段によりて退治するか。

金解禁は何といつても不景氣を招來する。同時に財界をして不安定の狀態に陷らしむる。しかして不景氣なるまゝに、また不安定なるまゝに解禁斷行の功のみをほしいまゝにすることは出來ない。なぜなれば事後の財界が如何にともあらばあれとなして、解禁を斷行するのならば、あにあへて現內閣を待たんや。斷行の功績といふが斷行の勇斷は誰にても持ち合せ居る。ただ解禁後の施措を如何にする、有終の美の策は如何、これ等の問題に日は費せられたのである。今や金解禁は現に斷行せらるゝ、しかして解禁善後の方策こそわれ等の刮目して見んと欲するところのものなのである。

鮮米移入統制と 米調會の大勢
根本策樹立は至難 結局一時的糊塗か

【東京電話】米穀調査會小委員會にて目下討議中の鮮臺米移入統制に關する問題は鮮米の米穀協會案の『根幹』をなす極めて重大なるものだけに、十數回の特別委員會にても遂に何等の決定を見ずし小委員に附託した。從來鮮米移入は季節的に過剩を來し、內地米の市價を壓迫するのみならず鮮米そのものもこれがために非常な不利な立場におかれてゐるので何等かの方法によつて移入統制を行ふ必要ある點においては委員の意見一致してをり、移入の月別平均化をはかる案は小委員會でもこれを認めてゐるが、移入許可制度を設くる案は外地の產業を壓迫するのみならず內地、朝鮮の差別待遇を行ふもので外地統治上影響を及ぼすものであるとの見地から、委員中にも強硬なる反對論ある折柄、總督府、拓務省等の反對氣勢より來たので、移入許可制度案は到底實現不可能と見られてゐる。なほ專賣案はすでに特別委員會にて否決されてゐるので殘るところは低利資金を供給して鮮臺倉庫建設を獎勵し、自治的に保管せしめ季節的の移入過大を調節させる案と、國立米穀倉庫を建設し政府において內地同樣鮮米の買上げ保管を行ひ適時これを移入するの案とがあるが、何れも巨額の資金を要するので財政緊縮の折柄政府がこれに同意することは至難なる事情があるので、鮮米統制問題は委員會でも全く持て餘しの態で根本策樹立は全く困難されてゐるから、結局は低利資金融通と鮮臺倉庫建設獎勵位で一時的糊塗するに止まるものと見られてゐる

民間荒刻製造 廢止に關する制令
松本專賣局長談

專賣局では大正十年煙草專賣施行の際の方針に基づいて本年限り民間荒刻煙草製造と自家用耕作とを廢止することとなつてゐるが、この中民間荒刻の廢止に關する制令は十八日附官報で公布された、同局では四年度豫算に十五萬圓を計上して荒刻製造業者に交附する補償金その他を準備してゐるが明年度一月までの調査の上同三月までには交附濟みとなる豫定であり、廢止と共に專賣局では二種類の荒刻草を製造するため目下使用原料、名稱等を研究中である、なほ自家用耕作廢止に關する制令も近く公布されるはずである、右につき松本專賣局長は語る

民間荒刻煙草製造は大正十年專賣制度實施の際他煙草製造と共に廢止すべき筈であつたが當分之を延期して荒刻製造業者の他へ轉業し得る餘裕を與へて置いたのである。依つて荒刻製造業者は大正十一年に約二百八十名あつたが漸次他に轉業し現在では百二十三名に減じたので專賣制度の完璧を期する爲本年十二月末日限り之を廢止することとなつて居るので今回轉業交付金等に關する制令が公布されたのである八年間も繼續製造を認めたのであるから交付金を給する必要がない樣にも思はれるが製造を禁止せらるゝと自然一時失業することになるので他業に轉ずる迄の生活費として荒刻製造業者には過去七箇年度の賣渡代金の一ケ年平均の二割を又荒刻製造業者の使用して居る職工には約半ケ年の所得に相當する三分を合せて二割三分を交付することとした尙算出の結果二百圓に滿たざるものは二百圓迄引上げ交付することとしたのである尤も職工に就ては元來政府と直接關係に立つて居るのでないから政府の定むる所に從ひその使用主たる荒刻製造業者より支給せしむることとした荒刻製造業者に對する交付金算出の基礎たる賣渡代金は最近の分に依ると非常に交付金が少くなるので賣渡高の多かつた大正十一年以降を加へたのである而して各人に交付する額は大體一ケ年分の納付に相當し其の上製造に使用した器具類及製造原料、製品に至るまで相當の價格を以て買收することにした尙職工に對する手當は使用主より任意に交付すべきものであるが社會政策的見地から特に制令中に規定し政府干涉の下に交付せしむることとしたもので從來朝鮮では例のないことに屬するこれにて荒刻製造者も其の職工も滿足して呉れることと思ふ

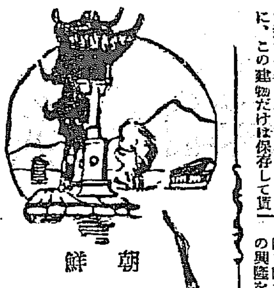
多年朝鮮布教を了へ 後藤瑞巖師歸錫
朝鮮を去つた後も佛教の隆盛を切望

大正三年以來、臨濟宗朝鮮布教監督として、京城長沙洞妙心寺別院に留錫し、臨濟の禪風を發揚し半島佛教界に多大の貢獻をした妙心寺別院住持後藤瑞巖老師は今回布教監督を辭し、岐阜縣不破郡宇留生村字荒尾圓成寺の自坊に歸錫することゝなり、廿日午前十時京城出發のはずなるが師は感慨無量の面持にて往訪の記者に語りて曰く

清見寺の住持 である古川太航師が明治四十三年に開基されたもので、大正三年の三月太航和尚が辭任された後を襲ふて、臨濟宗朝鮮布教監督の任に就きました、歲月は流るる如く早や十有五年になりました、當時は今山門の右の空地にあつた古い朝鮮家屋を利用したささやかな庵に過ぎなかつたが、大正五年の十二月當時の度支部の建物と園地の御用が不用になるといふことを聞いて、これを拂下げし本堂を建立しやうといふ話が居士連の間に持ち上りました。そして當時の殖產局長官であつた小原新三氏が委員長により阿部無佛、深水酒、大村翠雲、中村笑、佐々木慮庵、故執行德明等の居士が委員となつて二千餘圓の淨財が僅かの間に集められました。そして大正六年五月山僧が內地の巡錫を終へて歸山して見ますと上棟式を擧ぐるだけになつてをりました。山僧が心を留めて、僅か三年になるかならぬにこの大事業が出來たのを見ると只だ御開山の御恩が尊くて思はず感淚にむせびました。

本堂を使用 することにしましたが、日當りの悪いためか、下水、具合が悪いためか、何しろ病人が絕へませんので庫裡も本堂に相應しいものを造りたいと思つて、日夜念願してをりましたが、然し居士の皆さんに餘り御心配をかけてはと思つて、喉まで出て來るのを噛み殺しくしてをりますに、大正十三年になりました然るに今の庫裡を不圖松晩里の殖銀社宅の一隅から見ました。この建物は今王大妃殿下の御誕生になつた由緒ある建物だそうでありまして、殖銀が社宅の敷地として尹澤榮侯から屋敷を買入れた時に、この建物だけは保存して貰ひたいと條件が付けてあつたので、殖銀でも色々保存方法を考へてをりましたが、何分一つ洋式の建物の間に、只だ一つ朝鮮家屋が混つてをつては、調和がとれないから譲り渡しては呉れまいかと申込むと、殖銀でも非常に喜んで譲り渡すことになりましたこれを思ふと只だく

佛恩を感謝 するの外ありません。そして今寮舍長、御巡錫があり、三十餘名の檀徒總代から本年の六月十八日寺院設立の認可を提出しました、ところが、七月十五日には、それが認可になりましたこれは皆開山無窓國師の御恩と外護各位の御恩の致すところに外なりません實はこれから尙ほ一層の精進をせねばならないのでありますが山僧も近來著しく健康を害しまして、靜養の必要を感じましたので、三四年前から辭任を本山に申し出てをりましたが、後任者の關係で今日まで延び延びになつて來ましたが、今春になつてから、京都南禪寺僧堂の師家をしてをられた、將來は南禪寺管長に必ずなられる筈の語山大愚老師が、來て下さることになりましたので、この機會にと暇を願いて自坊に歸ることになりました。十五年の永い歲月、色々お世話になつたことを感謝します。山僧はたとへ朝鮮を離れても朝鮮に於ける佛教の興隆を祈つてをります。」



朝鮮漫筆 (41)
百遍舍千休

米

朝鮮米は中々美味である。殊に最近の改良米は內地種を移して出來たものであるから立派なものである。

朝鮮殊に王都であつた京城では昔から御膳米を一等米として居るが、これは粒の大きさが小麥よりも大きいといふのでその名も『小麥粒の米』即ちミルメリーとなへて居る。これが內地でいはば鮮米の上等といふ意で兩班ヤンバンはこの米をくつたものである。

北鮮や西鮮は水利と氣候の關係で余り米がとれなかつたが最近はどん〳〵產米が殖えて居る。然し何といつても全鮮の米は南鮮の平野は朝鮮第一の產米地であつて郡山米又は木浦米として內地の市場にあらはれて第二流乃至第一流の聲價を保つて居る事は實に目出度いといふ現狀である。實際湖南地方の平野を縱切ると、果も知れぬ黃金の波を打たせてゐるのを目擊するのであつて、內地のどこでも見る事の出來ない壯觀は到底紙上には書き盡されぬ。

昔は籾殼をすらずに保存して置いてたべる時に籾から直に白米に仕上げたもので、いはば半搗米位のが一番旨かつたのであるが、近頃は精米業が出來て內鮮人共これに從事してをつて、白米も玄米も自由に搬出するしかつ白の白さも昔よりはずつて白くなつて來たのは事實である。

朝鮮では米を小買してくふときにこれを買ふといはずに『糴る』といふのである米の小買が外國から起こつた言葉である事はいふまでもないが、『一寸米を糴つて來た』等いふと本當に米を一升か二升買つて來たことなのであるから誤解される。

なほ又之れ外國の關係もあるが別に理由もある。それは昔から『お米を非常に尊んで五穀の王として崇めて』これを買ふ場合にも米を買ふ等と大それたことをいはずに『お糴り』してといふ風にいつたのである。又一つには『米』といふ言葉と『買ふ』といふ言葉が朝鮮語では同一なのでこれを避ける意味もあるといふのだともいはれて居る。現に朝鮮人のお米に對する敬意心は都の人は內地を問はず余り持ち合はさぬ樣であるが、田舍の人は米を尊重する事は非常なものであり、かつそれに政治的意味も加はつて昔から米の事を李朝時代には、白い御飯の事を『李飯』(リーパプ)即ち『李飯』と李朝時代に高麗朝時代には『王飯』即ち『王米』(ワンダミー)となへた。

かくの如く米を尊重した精神は實に涙ぐましいものであつて朝鮮では古來米ばかりたべると天罰が當たるといつて必ず何かをまぜて食つたもので、今日でも余程の貧窮者か天罰を知らない者の外は大抵小豆、麥等をまぜてたべて居るのである。內地でも目出たい時に赤飯をたべて居る祝ひの風習の古風を尊重して居るが、朝鮮も近頃は內地人が入り込んで白い飯をたべて見せるので誰も彼もがおごつて來て米を粗末に扱へるのみならず貧乏の癖に白米ばかり食ふ者が殖へて來てそれで金がたらぬの、金がないのと苦情泣き事を並べる者が殖えて來た。

因に朝鮮では粟も常食として居る者が隨分多いがその粟も昨今では滿洲粟を輸入して居る樣な實況であるがこれを以て不遜な思想を抱いてる青年達は色々な不平を唱へてゐるのであるが然し粟飯でも食へる人はまだ幸福の部類であつて稗飯や蕎麥飯も常食にされてゐるのである麥飯や小麥飯も喰べられてゐるし、麥飯とか粟飯とかいつても米は一粒も入つてゐるのではなく、麥なら麥ばかり小麥なら小麥ばかりである事も忘れてはならぬ事である。それすら得られずに困つてゐる者があつてソバ汁や餡滓で露命を繋いでゐる極貧階級の者もある。

海軍々縮會議 (十二)
小槇海軍大佐講演

それから日本のこの七割說はどこから出たか、何を根據として七割といふものを割出したかといひますと、日本は御承知の通り島國であります、そして自ら攻めて行つては戰爭出來ません。自分の國の近海にあつていはゞこれは待ちうけて戰爭するのでありますから敵の兵力がなくても、地の利を得て、いはゆる『逸を以て勞を待つ』といふ戰法でやるのであります、が、最少限七〇パーセントあれば國防を全うしうるのであります

◇

それから驅逐艦がどういふやうになつてゐるかを簡單に申上げますが、驅逐艦は各國の持分はまだきまつてゐないのであります ところが英米新聞などに現れてゐるところを見ますと、英、米の驅逐艦は十五萬噸乃至十二萬五千噸であります。假にまづ、英米が各十五萬噸を持つことにしますと、そうすると日本がその七割の十萬五千噸を持つ譯であります。ところが日本が現在十三萬二千トンを持つてゐるのでありますから、こゝに約二萬七千トン余るのであります。從つて若し英米の假協定が成立したとすれば、英、米十五萬トンとして巡洋艦、驅逐艦を總括しまして一萬五千トン縮小になるのであります。

◇

それから今度どういふ具合に各國が持分なるものをとつてゐるかを見してみますと、大型の八吋砲巡洋艦は先に申した通りに英國はすでに造つてゐるものと現に造りつゝあるものを加へて十四萬六千トンを持つて居り米國は繼續中のものが現在十一隻で十何隻かを造るべく進めてゐるのであります然るに日本は僅に三億八千萬圓位の經濟でありますが、日本はこの經濟から一億六千萬圓で巡洋艦と小巡洋艦圖型が含まれてゐるのであります、が、英國は今後造るべきものが一千トンであります、その値段が約日本の金額にして二億七千萬圓ばかりであります。米國は三萬五千トンで日本の金額約一億二千萬圓になるのでありますに日本は小型のものだけでありますからその代金も從つて少ないのであります。

◇

それから英、米が持つべき巡洋艦が十五萬トンとすれば、日本は十二萬トンになり、しかして各國がどれだけ金を使はなければならないかといふと、普通英國は約十萬トンを造つて四億一千萬圓位の金がかゝり、米國は約十二萬トンとして四億六千萬圓の金がかゝり、日本は一萬一千トンとして四千四百萬圓位であります。それは何故かといふ驅逐艦數になるかといふに、現に英國は約二十萬トン驅逐艦を有つてをりますが、この驅逐艦は一千九百三十六年まで大驅逐艦に達し、米國は約二十七萬トンをもつてゐますが一千九百三十六年までに驅逐艦に達するもので、あつて米國が十五萬トンに減少するがために多數の金を要するので互ひにこれが協定をなすべくこゝに妥協が現れたのであります。

◇

なほその外に潛水艦をどの位有つべきかについて協定されてゐるのであるか、潛水艦はなるべくこれを廢止するといふことを英國は希望してゐるのでありますが、將來どの位有つことになるか想像がつきかねるのであります。これについて抵觸をすることをこの際避けて置きますが、日本には約八萬トンあります。將來もこれを有つとすれば今後に於て日本がどれだけの潛水艦費を一年に要するか……數量ではありますが、六千萬圓乃至七千萬圓の金を要するのであります。それで現在および數年以來驅逐艦に八千八百萬圓を使つてゐるのでありますが、この度の英米假協定によると潛水艦が現在程度のものを有つとすると、それより二千萬圓位の金が減るが一千九百三十五年においては約八千萬圓位の金を要するのであります勿論これは確實なる數字ではなくして大體々い位の見當と見てゐるのであります。

◇

過去の軍縮會議は、失敗に終つたやうな點もあります、けれども長い目でこれを見てみますと、ワシントン會議においては、フランスの主張といふものが明かになり、ゼネヴァ會議においては英米間の主張が明瞭となり、而して英佛妥協案に至つては、英佛の態度が明かになつた點から見て一面において失敗した點もありましたが、又他面においてはかやうな產物を得てゐるのであります今や各國は熱心に軍縮の實を擧げんとして、努力しまたこれを提唱して戰備の競爭を廢止し、國家の負擔を輕減することに盡力致してをりますから、必ずや近き將來において、相當の効果を擧げ得るものと確信致してをります。

少くとも日本が七割の比率を有たなければ、國防が全うし出來ないといふのならば、どうしても七割を有つだけの權利を保留しておく必要のあること申すまでもありません、軍備と雖も國家の經濟を無視するわけにはいきません、若し日本の國力が、七割を持てないといふのならば六割を有つとも止むを得ませんが、少くとも七割を造り得る權利を得てをかなければ國家有事の際如何に周章狼狽しても追付かないのであります。

谷崎潤一郎著（最新刊）
蓼喰ふ蟲
スールス判・極美本 定價貳圓五拾錢 送料二十四錢

靈も肉も、總てを知悉した中年の夫と婦が、愛憎の坩堝に打ち震ふ無限の苦腦と哀憐の記錄だ。老父と若き女と、ブロンドのマダムはその豐滿な兩腕に媚態をつくしてしなだれかかる。理智と、それを貫く多彩にいろどられた情慾の焔は、ほのかなるエロチシズムの體臭をさへともなつて讀者に迫る。谷崎氏最近の力作。

谷崎潤一郎著
痴人の愛 六十版 定價貳圓 送料廿二錢
長篇小說 鮫人 廿五版 定價貳圓 送料廿錢
赤い屋根 十五版 定價貳圓 送料廿二錢
縮刷廉價版 愛すればこそ 愛なき人々 (百六十六版) 定價壹圓 送料十六錢
饒舌錄 最新刊 定價壹圓廿錢 送料廿二錢

命懸けで書いた稀有の小說
アプトン・シンクレア著
ボストン
前田河廣一郎 長野兼一郎 共譯 (最新刊) 四六判・四百七十八頁 定價壹圓五拾錢 送料二十二錢

世界を震撼したサッコ、ヴァンゼッテ事件を主題に特に現代歷史小說と銘打つたシンクレア一代の大傑作。世界的大都市ボストンを中心に實業界・金融界・政界・警察・裁判・工場・貧民窟・米國のあらゆる社會層に亙る複雜な事件の發展が有りのまゝに描寫されてゐる。著者は眞相の調査に幾多の危險を冒す必要があつた曰く『小說には眞理以外に主人公といふものはない』と。眞にこれは命懸けで書いた稀有の小說である。所謂「現代文明社會」の眞相が、これほど面白く、これほど正確に書かれたものは斷じて他にない。

全世界を震撼した大事件の眞相描寫!!

中野重治著 藝術に關する走り書的覺え書 (重版出來) 定價壹圓廿錢 送料十八錢
藏原惟人著 藝術と無產階級 (重版出來) 定價壹圓廿錢 送料十八錢
發行所・東京市芝區愛宕下町 電話 芝(43)二二三一・二二三二・二二三三・二二三四 振替東京八四〇二番 改造社

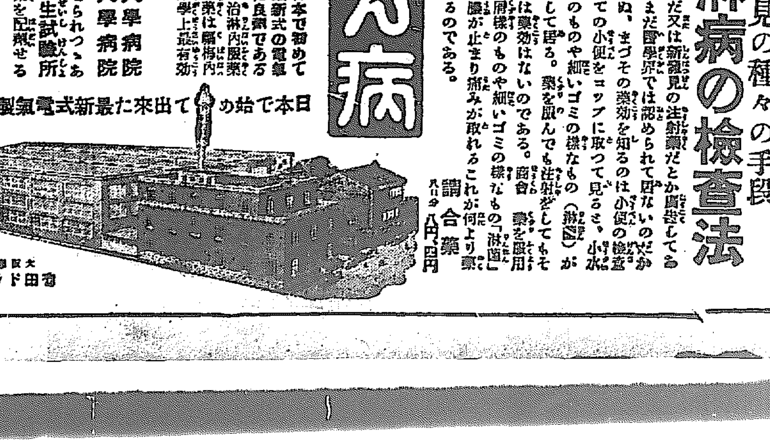
だまされるな
素人で出來る新發見の種々の手段
淋病の檢査法

淋病には新發見の注射劑だとか腐蝕劑だとかいふものがあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ。まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの(淋菌)が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射をしてもそれが取れない樣では藥効はないのである。商會藥を服用すれば其日から糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの「淋菌」が目に見ゑて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何より藥の有効な立證するのである。
調合藥 八日分 八円 四日分 四円

りん病

商會の藥劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である。淋病主藥は治淋內服藥として、梅毒主藥は驅梅內服藥として、醫藥學上最有効と確定し
帝國醫科大學病院 歐米醫科大學病院等にて實揚配劑せられつゝあり、內務省衞生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す
若し前述の證言に違へる事を證明せる時は分析料百円進呈す

日本で始めて出來た最新式電氣製藥工場

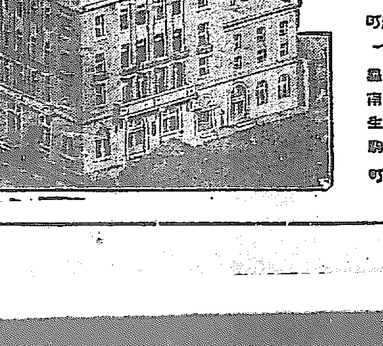

大阪市十三本町 有田ドラッグ製藥工場

ばい毒

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する諸症殊に二期三期の重症にも服用直に効果顯る
●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ事務所にて相談あれ、打捨て置けば一身を亡ぼすのみならず病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである
調合藥 十日分 八円 五日分 四円

ニセ藥を賣る者あり 藥箱並に藥瓶に
本舖 大阪內本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
【有田ドラッグ】【有田音松謹製】 この文字無きものはニセ物なり
有田ドラッグ 專賣所所在地

朝鮮
京城 釜山 仁川 大田 群山 浦項 全州 木浦 麗水 六
本局 辨天町 宮町 栄町 東町 本町一 高砂町 栄町 水町 港町
金泉 館町 馬山 京町三 光州 本町 兼二浦 本町 鎭南浦 三和町 平壤 局前 新義州 常盤町 元山 本町三 咸興 本町二 晉南 生駒町


有田ドラッグ商會 本店全景 大阪 內本町

いよいよあすに迫った府面議員の總選擧

仁川府議候補者 政見發表演說會

十八候補者何れも府政に對する抱負を披瀝して熱辯をふるふ

在仁鮮聯盟者有志主催、仁川府會議員候補者の政見發表演說會は十七日午後七時から仁川公會堂において開催、折柄の雨大をもいとはず續々押しよせた聽衆は開會前すでに場に溢れた、定刻藤田登氏開會の辭を述べ古川、金殷植兩氏より挨拶があつた後、中村榮藏氏をはじめ十八名の候補者はいづれも仁川府政に對する抱負を披瀝して熱辯をふるひ最後に前田力氏は各候補者に對し聯盟政治の排除を力說し當選後における候補者の態度行動を強調して閉會の辭とし午後十一時十五分大盛況裡に閉會した各候補の演述趣旨左の如し

一、仁川府の將來について 中略榮藏君 將來の仁川發展策は工業化するにあり、從て自由港問題、京仁重化問題、港灣の擴張について十分考究の必要がある、尚月尾島を朝鮮の公園とする計畫は望ましいことである

二、府政に對する朝鮮人の地位 係究演君 朝鮮人も府稅を納める府民であるから朝鮮人魂を以て府政に向つて新政及改革に努むべきである

三、立候補に際して 今村鐵次郞君 府の財政整理を行つて租稅を輕減し水道料金及家賃も値下を必要とする

四、仁川の工業化 沈宜波君 自由港問題を具體化し朝鮮に於ける工業地は仁川が一番適當なりと一般に認めらるゝやう全力を盡さねばならぬ

五、所感 加藤平太郎君 經濟國難の際緊縮政策は最も必要とする、尚仁川の現狀は商業繁榮に最も適してゐるからこの方面に力を入れ工場地帶となることに改良してほしい、遊ぶ設備を施すよりは工業地としての設備を施じたい

六、仁川發展策について 李彰儀君 再度立候補したのは愛仁川の念から出發したもので衰微せる仁川を發展せしむることに全力を注ぐ決心である

七、所感 吉永龜介君 共存共榮を旨として公私を明にし府政に對しては一意、公明正大の心を以て問題に善處したい、それには府民はよろしく議員を督勵して共に公共のためにつくしたい

八、所感 命允福君 今昔の仁川港を比較し、仁川港擴張の必要を說いて港內浚渫の急務を叫ぶ

九、至誠奉公 金成瑞君 當選の曉は至誠奉公あるのみで府政に對してはあくまで公明正大を旨とする

十、立候補に對する信念 代田榮治君 仁川には取引所問題、自由港問題を始め數多の重要問題が横つてゐるが政治に參與する者は公明正大の心が缺けてはならぬ若し當選したならば至誠以て諸氏の期待にそひ公明正大を旨として明るい路に進むべきことを誓ふ

十一、所感（租稅者代表） 鄭世澤君 仁川現下の重要問題たる取引所問題、貿易擴市問題、魚市場問題、自由港問題等に對し公正の心を以て善處する決心である

十二、公正なる府政と府民の理解 大石孝吉君 內地の實例をひき政治の公正を說き黨派關係によらずして公正なる態度が最も必要であると明徵し政治の民衆化を主張して、民衆の政治理解を說く

十三、所感 安定若君 府協議會は諮問機關であるが諮問のみでは不可、宜しく府民の期待する所を察知して善處せねばならぬと說き朝鮮並に仁川に於ける教育狀況を述べ、仁川建設貿自由港問題を論じ財政に順應する適當な施設の望ましいと說き將來における獻身的努力を誓ふ

十四、所感 美濃谷榮次郞君 府協議會を決議機關となすと共に府尹を民選にしたい、仁川では府尹の交迭毎に多大の損失を蒙つてゐる、私は府政に對してはどこまでも是々非々主義である

十五、私の責務 金相勛君 仁川の發達は確實であるが他府に比すれば不完全で殊に朝鮮人町はその隅にある府政改善の第一線にある公職者は責任を以て改善發達を圖らねばならぬ

十六、公職者としての吾人の職責 竹野竹之助君 諸問題に對する聲明は易いが實行は仲々困難なものであると說き仁取問題、花町埋立問題に論及して增稅に絕對反對を示しその他自由港問題、京仁運河問題、京仁重化問題、京仁鐵路の完成等の諸種の重要問題に對して抱負を述ぶ

十七、公職者としての過去の回顧並に將來の抱負 村田宇君 取引所問題其他過去の問題について自己の主張を述べたる後水道値下問題に言及し最後に港灣の浚渫を說き水道料金値下の實現を誓ふ

十八、所感（商田氏代理吉田秀次郞君） 築港大擴張の急務を說き仁川府は商に無關心であると喝破し自由港問題其他の重要問題に關して抱負を述ぶ

◇── 仁川府議候補者の政見發表演說會 ──◇

重大問題に直面し一人も立候補せず

憂慮すべき永登浦

永登浦面協議會員の選擧は廿日午前九時から午後四時まで武德館において行はれるが、選擧戰は全然開かれて居らず、十八日に至るも一人として立候補の名乘をあげず、また潛航的運動を試るものもなく、永登浦面のために憂慮すべき狀態となつてゐる。これは新協議員に選出されたものはまづ第一に面の死活問題ともいふべき堤防工事の負擔（十五ケ年に十萬四千圓）の緩和を困難と知りつゝはからねばならぬ重荷を負はされるので尻込みすることゝ、立候補の意志がありながら有權者の推薦を待つ人が少くないことによる模樣である。これがため有權者（內地人九十七名、朝鮮人七十九名）はよりく協議し、面のために努力する人物を推薦する模樣であるが、今のところ呼び聲の高いのは

內地人側は 神尾修（新）中川以良（新）名井直亮（現）齋藤富藏（現）竹原初藏（現）長島綱吉（舊）山中巳之助（舊）豐田玉平（舊）大塚宗三郎（舊）小田智啟（舊）山崎末次郎（舊）大出組八（新）の各氏、朝鮮人側は 金泰申（現）根俊永（現）鄭貞煥（新）全健興（現）の四氏である。しかし定員十名の內鮮人振合は內地人六名、朝鮮人四名となる模樣で從つて朝鮮人側は無競爭となろうが、內地人側では神尾氏、豐田氏の如く面に永登浦面を愛しまた識見、抱負、人格を兼備する人物を選出し、眞に大陸にある永登浦面の發展をはかるべきで、有權者は清き一票を最も有效に使用すべきであるといはれてゐる

最後の猛運動

混沌たる平壤の逐鹿戰

未曾有の大混戰に入つた平壤府協議會議員選擧は廿日の選擧日を目前に控え各候補者は晝夜の別なく猛運動を續けつゝあるが戰ひが猛烈であるだけに現在の優勢候補者といへども果してこれを持續しうるや疑はしく苦戰を傳へられてゐる向が大勢を挽回せんとする向もあり今や全く當落豫斷を許さぬ狀勢となつた更に各派の運動の手は延ばさるべく三十の塵を逐ふ三十五の候補者は刻一刻と戰鬪の度を加へそこゝに火花ちる大接戰を見せてゐる（平壤）

藤井氏政見發表

平壤府協議會員候補者藤井千城氏の政見發表演說會は十六日夜公會堂において開會、大盛況を見た（平壤）

未曾有の大激戰

協定は遂に破らる

初め定員にも達せない有樣であつた海州の面議戰も期日切迫と共に未曾有の大激戰となり定員十二名に對し內地人側候補者九名朝鮮人側十一名の多數名乘をあげ全く混戰裡に陷つた內地人側有志ともいふべき淸水房吉、荒谷誠之助、西村守三、武田哲下坂重行の五氏は去る十二日面事務所に會合し內地人側候補者と會見し協定案として內鮮議員十より九名の候補者全部當選したる場合においては高點者より六名を拔き殘る三名は辭退して貰ひたしと候補者の承諾を求め兎角の議論はあつたが結局候補者には反對を唱ふるはかへつて選擧民を刺戟させるべしと不平ながらも承諾したがこの協定案は全く選擧の趣旨を沒却したりとて有權者側から不平起こり近く有權者大會を開催すべしと騒いでゐる（海州）

金泉は無風狀態

慶北金泉面協議會議員選擧はその後新らしき立候補者出ず結局高點爭ひに終る模樣である定員は十二名で今日まで立候補屆出した者は左記の通りである（金泉）

▲內地人 髙崎平吉、藤捨藏、龜井與藤夫、髙田猶吉、星野光鬼、山上三榮、中川太平 ▲朝鮮人 金聖文、趙熙甲、崔錫台、朴壽彰、金忠烈

末吉氏遂に立つ

俄然緊張した大田

大田面議選擧戰は俄然十六日に至り鐵道側より前鐵道部運輸主任大久保清氏、人選難に立遲れた第四區も南部京平氏を推薦し更に第一區より末吉定千氏が突然聲明し殆んど同夕立候補を宣言したゝめ各候補者とも少からず脅威を感じ各運動員は俄に緊張し油斷せずして選擧氣分となつた十六日夜の決定候補者は左の通りである（大田）

第一區 須々木開次郎、岡田太郎、末吉定千 第二區 須崎安二、第三區 本間義足 第四區 南部京平 第五區 吉田乙吉 土師長野睦助 鐵道 山源、大久保清、木坂規矩三 朝鮮人 金東洙、趙容琦氏

お行儀のよい元山

元山府協議會候補者は定員十六名に對し左の十六名で無風狀態である（元山）

小島守治、伊藤隆三、福井伊三郎、加藤憲、矢野榮作、上田悅太郎、北村德一、杉野多市、新谷茂七、南百祐、申甲大、趙致恒、金碩鎬、崔光賢、朴啓龍

形勢不利な候補者に辭退を勸告

朝鮮人側立候補者の亂立で共倒れの虞れあり

大邱府協議戰は朝鮮人側の亂立に定員を超過すると十四名といふ未曾有の混戰を見せてゐるがあと一日に迫つた今日內地人側は朝鮮人の亂立に案外全部の當選を見るべく樂觀してゐるが朝鮮人側は何等安心的氣配なく內地人側監視圈態勢で朝鮮人側は少くとも十二三名の落選を見るべく豫想され何とか妥協を見出し七八名の辭退を見れば斷然內地人側に漁夫の利を占めさすであらうと心ある人々は早くもこの氣配を察知し形勢不利な候補者に辭退を勸告してゐるから二三名の候補辭退があるべくそれにしても混戰は免れざる形勢である。最も有勢とみられてゐるものは

◇韓翼東氏は商議戰で少なからず苦戰しその習慣で一段の馬力をかけてゐるので大丈夫との自信がついてゐる殷永惠氏は勿論商議戰で朝鮮人議員中最高點の人

◇朴昌根氏は自他共に許す安全候補たと自任し油斷なく得票に努め確定的の代書業のみで安全ではないが叔父の氣品で朝鮮人議員中では最高點ならん

◇その他は李萬鎰候補が旗亭組、山から推される慶熙、許智、韓翼鎭氏何れも全く油斷を許さぬものがある（大邱）

朝鮮人側二十名立つ

大邱府協議戰は商議戰の終了をまつて十六日から一切猛運動に着手しそれぐの地盤固守に躍起となり他派の地盤切崩しに全力をそゝいで居る十六日午後に十四名、朝鮮人側立候補者實に十六名、內地人側は十五日までは十七名であつたものが商議戰に見事當選した許智氏はその余勢をかつて立候補し更に趙根泳氏起ち李根郁氏又居を辭頭にすゝめ確定候補二十名となり現在の朝鮮人議員は八名であるのに比べてまさに十一、二名は落選せねばならないので內鮮人合はせて二十名の定員に三十四名立候補超過十四名といふかつて見ぬ激戰である（大邱）

確定有權者

二千二百五十名

十七日確定した大邱府議の有權者は內地人一千四百六十八名朝鮮人七百八十二名、合計二千二百五十名となり前期より內地人四百五十四名朝鮮人百八十二名の六百三十六名の增加であるから名の觀面で行けば今期は少くても四十五票なくては當選確實でなく前期は內地人最高百二十一票最低三十五票朝鮮人最高七十一票最低三十八票であつた（大邱）

浦項は二名超過

慶北浦項面議候補者は定員十二名に對し左の十四名で二名の超過である（浦項）

原田一雄、大上留造、田中貢、福島伊平、古川茂平、北川利八、瀬戶甲一、金千洞、李一雨、崔炳浩、黃漢根、金東德、金秉秀、金方禹

新義州は混戰狀態

地盤擁護に全力を注ぐ

いよく有權者の爭奪が猛烈となつて來た新義州の府議戰は各候補者とも地盤の擁護に全力を注ぎつゝあるが切崩し戰も盛んに行はれ混戰狀態を持續してゐる際し結局一名の落選者は朝鮮人側から出るものと見られてゐる目下危險と目せらるゝは多田、堀江、神保の三氏で同位に起つは淵山、加藤、中込、四出氏らと見られ苦戰としては立遲れの柴田氏と岡本、福松兩氏が擧げられてゐるが形勢は依然混沌たるものであるなほ內地人側候補者は十六日午後六時ステーションホテルに會合して左の如き申合せをした（新義州）

一、立看板は一人二枚以內とし選擧場入口にいろは順に並列すること

一、當日共同休憩所を設くること

一、當日候補者はなるべく休憩所に顏を出すこと

一、運動員は一候補につき二名宛を出すこと

未だ足並揃はず

大陸的な裡里の戰況

全北益山面協議戰は舊裡里から益田、吉田の兩氏出馬する模樣であつたが十六日夜の町內會長會で吉田松太郎氏一人出馬する事に決定した、なほ吉田氏の出馬は不確實だが十七日の夜に至つてもなほ內地人は四名の立候補で定員まで二名の不足といふ氣乘薄の狀態で朝鮮人方面は或は七人を立候補せしめる策戰あるやの風說もあり現在の如き狀態では或は朝鮮人七人內地人不の舞台を現出せんとも限られない形勢である。有權者數は內地人三四一、朝鮮人一七三の定員に對し八對四の比率であるが朝鮮人候補者中文炳玉氏は大樹組、金錫柱氏は益田氏と關係あり內地人側より多少の投票あると見られそれに內地人が今以て候補者四名に對し朝鮮人方面で希望者二三人あり或はこれが出馬する所となり漁夫の利を得られるやも知れずと觀測するものもあつて識者間には是非戰つゞとして定員に達せしめたいと立候補せしめる事に焦つて居るが、一部に傳へられる所によれば選擧前日位に二人位の立候補あるにあらずやと見て居るものもある朝鮮人方面は既報の如く六氏の出馬を見るもの、如くであつたが右の內出馬を躊躇して居るものあり目下の所では李源鎔氏が出馬を斷念して文致淳氏が出馬する事になつた（裡里）

勇躍一番最後のスピード

全力をつくして決勝點に突進す

釜山府議戰はさしせまつた選擧日を控へて激烈な接戰を演じて居るが十七日の日曜日は全府內一齊にわたつて候補生活者の各家庭に向けて三十九候補者が鋒先を揃へて有權者の爭奪に奮戰し巴となつて悪戰苦鬪を續けた、殊に北部方面の山際、松岡兩氏の競爭は勝ひの迫るところ手段をえらばず水晶町、凡一町、草梁町一帶の地盤をとしていづれ劣らぬ猛出の武みを敢行し、牧の島に禍根を有する武久、岩崎、西條、石原各氏はここを先途と、白石、荒木、候補の地盤を蠶食し續け、富平町、西町方面より土城町、草場町方面の各官舍へは今も成り深く竹下、坂田、芥川各候補が潜入して居り、立遲れの感ある豐田、權恩氏は埋立新町一帶を背景として水産業者の後援があり武久、猪吉氏の地盤と頗る微妙な關係を持續し戰線の一進一退は協和會、府協議會員との猛烈な鬪爭となつてほとんど不眠不休の選擧戰を繼續して居るが大勢は十九日までに有權者の向背は決定されるものとして各候補者は今や最後のスピードをかけ、全力をつくして決勝點へと急いで居る（釜山）

魚大成氏突然立候補

釜山府議戰に出馬した朝鮮人候補は安錫璘、李稱漢、金璋漢、李聖雨、金炳珏の五氏のほかに十五日突然現府協議會員にして瀛州町一帶に地盤を有する魚大成氏が突然立候補出馬の聲明を各有權者に發表して態度を明かにしたので、これが爲に最も打擊をかうむるのは地盤の近いである李祖遠氏である。內地人側の猛烈な競爭と相俟つて朝鮮人側立候補の出馬が非常に混戰をきわめ全く見當がつかぬ狀態である（釜山）

當選圏内は四十票以上

釜山府二千五百四十六票の府議選有權者の爭奪は十八日前後を最高潮時として三十九名の候補者が各自各樣の主張を掲げて逐鹿中であるが前回の改選當時は有權者二千二百票り乘る者百六十一票あり最高點は九五票の上杉古太郞氏が第一位を占め最低の當選圈內は二十六票の李殷雨氏であつた、本年の第七回改選は二千五百四十六票にて假に棄權者を前回通り八分とみれば投票者一千三百內外となり、選擧運動が猛烈を極める程度に應じて棄權者の喰り出しも激烈となつて減少するのは通例であるが二千三百票を三十九候補にて爭奪すれば平均六十票內外となり何れにしても確實なる得票四十票がなければ安全圈內の自信はもてず殊に本年の如く各候補が泥戰に陷り地盤關係も全く信頼出來ぬ狀態にあつては得票の豫想すらつかず從つて最高最低の得票は見當がつかないが前回の如く最高當選と最低との差が七十票もあれば當選圈內の投票數は自ら低下される譯であるが最下位並五票は確實に握らねば危險なる觀測が多く瀬戶際に追入つた府議戰は火の出る如き白兵戰と化して來た（釜山）

形勢逆睹し難し

新舊馬山の戰況

十六日までに馬山府議候補者の屆出をしたのは內地人側は山內勉、松原早藏、弘田鶴之助、三宅吉郞、西田木惣市、本田龍五郞の六氏、松本多藏氏は飽まで理想選擧などと大言壯語して惜ず未だ立候補の屆出もせぬが、裏面において策戰は進められて居る朝鮮人側は具麟旭、徐光遠、張在軾、黃甲周、金性鎭、金在鎬、姜宜中の七氏互ひに善を競べ白兵戰に移り具麟旭、徐光遠、張在軾の三氏は早くも出馬した關係上互ひに百票內外の票を獲得し戰ひつつ地盤擁護に懸命怠りなく黃甲周、金性鎭、金在鎬の三氏は專ら危險區域にあり苦戰を繼續して居る、なかんづく姜宜中氏は立候補を見合すべく悲觀し一時は立候補を辭退せんとしたが新馬山朝鮮人間において認められなりかつ同情者も多く選擧に有志の勸誘切なるものあり起するに至り、一擧に新馬山における張氏の布陣を根底より覆し更に馬山における中堅陣に迫へ散票の略奪に猛進せし候補はその奇襲に狼狽しここに白兵戰を演じ混戰中であるが現七名以上の出馬は見ないであらう。內地人側は自ら馬を陣頭における松原早藏氏は中央部方面にまで突進に進め最高點を目標とし西部に進出せ玉野秀吉氏また立ち遲れ氣味の挽回に努めて居る弘田鶴之助氏は恰も無人の地を行く觀がある三宅吉郞氏は舊馬山に二人以上の出馬者なきことと確定せるをもつて苦戰の域を脫した、新馬山方面は本田、山內兩氏苦戰血のにじむやうな選擧戰、山內氏は先頭第一の出馬者で運動開始以來月余加ふるに選擧方面に對しては府城方面まで獵臂を伸ばし有利な策戰をめぐらしかつ官廳方面に給料生活者を片つ端しからしらみ殺しに奇計術策至らざるなき活動ぶりは當地の候補者を瞠驚せしめて居る西田木惣市氏は十五日夜內地より歸來し同候補の有志の勸誘もだしがたく選擧起ら弘氏引退のため加藤一郎氏を擁立すべくその地盤は西田氏と特種の共通關係あるため相提携して進むべく策戰して雅量を示して居る、松本多藏氏は前回の如く運動がましきことを忌避し立候補をなさず特に勸告にも耳を藉さず斷乎として拒絕した關係上假りに當選するとしても氏はこれを辭退すべしと觀測されて居る、結局內地人八名、朝鮮人七名の競爭戰にて一人の落選を見る譯である（馬山）

日曜を幸ひ官廳側を總攻擊

雨を冒して自宅訪問

全南光州の戰況

全南光州面協議員選擧は愈よ明十七日の日曜日各候補者は參謀幹部を總動員し早朝から戶別訪問をなし殊に官廳は日曜日で自宅に居るので今日をはづしては又とない好機なしと一層馬力をかけて午前は雨天午後はやゝ小雨となつたがその中を右往左往にかけめぐりて白兵戰となつた本町自拔の箇所を本據とした岩切君中門通りの光山町と官廳方面の一般散票を集めた相馬君、手島君は旭町を本據として官廳方面に大なる得票あるらしい內山君は須磨屋町を本據として鹿兒島縣人並に市內の散票を集め本君は不動町を本據として福岡縣人諸勝組、藤本君は南門通りと香川縣人を本據としてゐる安藤君は早くより立候補して愛知縣人を本據として各方面に遊つて得票があるらしい坂口君は城邑里を本據として長崎縣人官廳方面の散票を中心として運動しつゝあり各候補者又參謀においてもそれぐ得票に自信あり前例によるも內地人六名朝鮮人六名であつたからまづ內地人八名までは大丈夫と見て差し支へなく又內鮮人の選擧人から見れば朝鮮人の方は前年より少し減じてゐるが內地人の方は相當增加して居るので今一人位增してもと思はれぬでもないから內地人九名の立候補も落選者は一人かあはよくば全部當選すると見られてゐる朝鮮人側は現協議員の吳錫昌金相淳權勝鎬の諸氏も國力運動し新候補者の金信錫沈鎭玄諸氏も大車輪で活躍してゐる（光州）

鎭海も二名超過

鎭海邑議候補者は左の十四名で結局二名の超過である（鎭海）

▲內地人側 宮下一雄、平松龜吉、野崎當藏、川端千代吉、河野且治、元木茂夫、山崎久四郎、松本久米治 ▲朝鮮人 崔濟洪、朴鍾實、金乘玉、金秉一、洪錫伸、禹英珍

集會

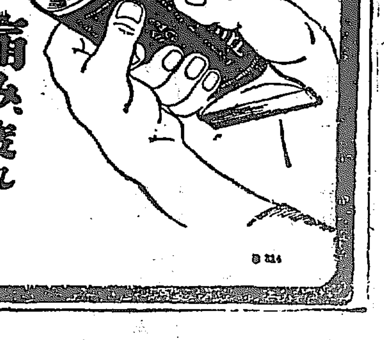
◇岡本法院長送別宴 大邱覆審法院長に榮轉の岡本前平壤覆審法院長の送別會は十七日午後三時四十分から平壤公會堂に於て官民有力者百數十名列席の上開會、園田知事の挨拶に次いで岡本法院長の謝辭あり開宴、宴半ばにして松井府尹の發聲で岡本氏の前途を祝福して乾盃、續いて岡本氏は一同の爲めに前途を祝して乾盃大盛況裡に散會したのは同五時半であつた（平壤）

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院 京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三二七四番）

神經衰弱に ユーキリン
本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳婦等に適用せらる。
粉末、錠劑、注射液あり──說明書進呈
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、新京
三共の藥品

資本金 壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局
同 新龍山支店 京城漢江通り十三番地 電話龍山
同 龍山支店 京城府元町二丁目 電話龍山一八番

外用鎭痛藥 サロメチール
痛み、疲れ…の塗擦療法
筋肉の硬直及び關節の痛みにサロメチールを擦り込めば、直ちに皮下に滲透し鬱血を散じて血液の循環を良くし炎症を愉快に消失せしむ。
消炎鎭痛藥として 頭痛・腰痛・關節炎 ロイマチス・神經痛
スポーツ藥として 打撲・筋痛・疲勞 肩凝・腿脹・捻挫
その特長
一 奏効迅速……殆んど直ちに炎症を去る
一 無粘着性……皮膚又は衣類を汚損せず
一 用法簡易……單に患部に擦込めば足る
發賣元 株式會社 田邊元三郎商店



京城通信

故下岡忠治傳

京城　一記者

故三峰下岡忠治氏を諷格視するは當らない。しかれども下岡氏を以て職業の俗物となすもまた浅分別である。故人はあくまで人間として最も偉大なる一であつた。に成して死すべく之彼れに論ずるをさなかつたのは返すく殘念である。

×

下岡氏は朝鮮總督府政務總監として死に行いた。なほ永らへ居りたらんには何をなし得たか、計り知れないが、落したる魚の何と大なることよ。しかしながら少くも總監としての功績は記憶されねばならない。産業第一といふ名字を創作して朝鮮の歩調を定めただけでも大隈人といはなければならぬ。産米増殖計畫の如きといひ得べくんば朝鮮内鮮當の動脈に記念碑は立てらるべきである。鮮滿鐵道の經營者であるとすればこれまた完成の鴨綠江橋建設が鑄られても不思議ではない。

十

このごろ笹川臨風博士、故人と生前親交あり因緣によつて三峰傳を編むこととなり、龍井顯に專ら資料の蒐集と執筆とを擔當するといふ。しかしてすでに故下岡忠治傳記編纂會は成し、拓務省朝鮮部第一課長小河正儀氏等これを管する。記者はかつて故人と一ヶの新聞記者として日夕親炙したことを回憶して、傳記編纂につき特殊の興味と期待とを持つ。聞けば本書は印行に着手し豫約に從ひ來年四月より頒布の由である。早く一本を得て故人の面影をしのびたきものである（十八日記）

平安南道

電氣問題で府尹に肉薄

掉尾の南浦府議會　珍しく活氣を呈す

鎮南浦府協議會最終の府協議會は十六日午後一時より府廳會議室において開催出席議員七名で池田府尹より

一、昭和四年度鎮南浦府歳入歳出第五回追加豫算案

を議題に附したが議出隔離病舍設備についてはその設備が人道上より目下府民の重大問題となつて居るので先般石本警察部長も特に現狀を視察し中村慈惠醫院長も顔を揃へまし病院藥方を警察部長に協議し設計中である問題であるため種々質問が出たが府尹より改築豫算と設備の完全をなす旨説明年度豫算に考慮する旨を答へ異議なく原案通り可決確定諸日の如事を終つたが電氣問題について府尹より任期終了に際し卿に總辭職をするといふ事ではないが設經の電氣調査問題は釜山の如き起つた問題の如き險もあるので電氣問題を今後問題とするものは當を得てないかも知れぬが研究調査の結果を報告はりたいと質問し府尹は調査はして居るが結果を報告する程度に至つて居ない何分家族とは問題の事情も錯つた本問題はデリケートな問題で全體の職責を要する問題であるからと答へ鈴木議員より府營とすると否とは別問題として二ケ年も經過して調査が完了せぬとはわが意を得ないと質問し村松氏よりも同樣の質問あつて三議員口を揃へて調査の發表を迫つたが府尹は答を與へず質問の內には電氣會社はすでに府營とする內部的準備をとゝのへて居る近時職設する電氣會社故障の如きその反映である電氣局の利益配當制限の如き答へであるとまで論議されたが結局府尹の答辯を得ず遂に質問者は本問題については府尹は將等政策に終始し積極的に誠意なきものと認め質問を打切つた問題と河村議員より上水道問題につき調査の結果を質問し鈴木議員よりも質問したが府尹は本件については他の機會を纏めてゐるので明年度は具體的に一步を進める考へであると答へて滿足を與へその他二三質疑應答あり四時散會した府尹より各議員に對して任期中の勞を謝し折角御健康御當選を祈ると挨拶したがさすがは現議員掉尾の會議だけありて珍しき活氣ある場面をみせた（鎮南浦）

赤痢病發生

鎮南浦府後浦里三九白洛琰（三）は去る七日より發病がして遂に赤痢となつて十一日慈惠分院に入院中であつたが流行性腦脊髄炎と判明し隔離病舍に收容中（鎮南浦）

平壤商議紛糾決裂

會頭問題で

【平壤特電】同商議の決選を豫想されてゐた平壤商業會議所紛糾問題は十七日午後九時から平壤鐵道ホテルで內鮮人評議員有力者および道當局、松井府尹等十五名會合、松井府尹から圓滿解決せしむべく種々努力したが次期會頭問題に關して暗礁に乗上げ決裂し同夜零時三十分悲痛なる一盃をあげて散會

龍澤溫泉　開場祝賀會

平安南道成川郡龍澤溫泉開場祝賀會は十六日午後五時から同溫泉黃金旅館において金成川郡守、安達成川署長および平壤より出張の新聞記者等多數の上金郡守の挨拶に次いで新聞記者團を代表し中丸好太郎氏の祝辭あり盛宴、大盛會裡に九時散會した。同溫泉成分の分析は左の如くである（平壤）

▲比重一、〇〇一〇四▲固形物殘〇、二〇五〇〇▲硅酸〇、〇八三二五▲カルシウム〇、〇五二五〇▲マグネシウム〇、〇〇一四四▲遊離炭酸〇、〇〇二二〇▲總炭酸〇、〇四四七〇▲クロノル〇、〇一七七二▲カリウム〇、〇〇一七六▲ナトリウム〇、〇〇八三一▲〇アルミコウム硫酸、痕跡

通信競技會

平壤郵便局の通信競技會は十七日午前九時より同局內において開會、頭まづ楓本局長の勵勝なる訓示あり續いて各部の競技を開始し大接戰に入つた午後三時までの成績は左の如くである（平壤）

▲郵便受付局所區分（一級）成績▲一等金濟勳▲二等川田司▲三等岡部清▲四等田昌順▲五等服部助▲六等山西正文

和文送受（一級）成績

一等三田村博▲二等吳光鎭▲三等宮內〇▲四等張斗星

市外發信競技集計成績

▲一等織田千代子▲二等西村延子▲三等上田ひさ▲四等加茂敏子

市外發信記錄（一級）成績

一等淸水宗美子▲二等鈴木玉子▲三等西尾等子

同上二級（二級）成績

▲一等宮本キミ子▲二等竹島園子

同上（三級）成績

▲一等田中富士枝▲二等前山ミネ

同上（四級）成績

▲一等竹下ナリ▲二等明月

案內業務競問合（一級）

▲一等高橋キミエ▲二等竹島スミ

同上（二級）

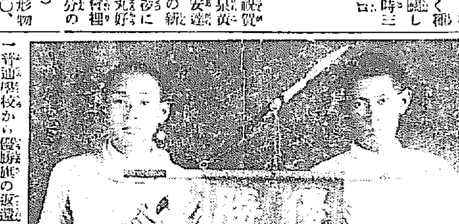
▲一等濱口マサヨ▲二等免取公代▲三等小野榮

忠淸南道

南鮮普校庭球大會

大田第一の金盧組優勝

第七回南鮮普通學校庭球大會は十七日午前九時から須々木コートで開催同氏の挨拶三石審判長の試合上の注意ありて一普通學校から優勝旗の返還あり、櫻井氏審判の下に試合開始二回戰までに遠來の選手は全滅の悲運に陥り三回戰以後は大田第一、同第二の純抗戰となり數百の觀衆は熱狂し鎬る激戰を演じたが遂に第一金盧組、盧蔡組の優勝となり優たる優勝旗並に須々木氏寄贈の優勝部のメダルと山本寄贈メダルは三石審判長から授與され萬歳三唱裡に散會した優勝旗は永久に第一普通學校に備られる譯である（大田）



準決勝戰

大田第一（盧龍）四—〇大田第二（朴俊）

大田第一（柳錫）四—一大田第二（金容）

決勝戰

大田第一（盧龍）四—三大田第二（金容）

寫眞は優勝した金盧組

通信競技會

大田郵便局における地方通信競技會は十七日午前九時から開始各競技とも鍛練した技れらを遺憾なく發揮したので非常な好成績を收めた五時廿分競技終了と淺野局長の講評の後にて左記入賞者に賞品並に純メダルを寄贈して散會した

▲小包引受一等大田井浦重雄、二等淸州川原竹次、三等同山田寛一

▲和文電報送信一等大田金東振、二等天安西本慶郎、三等淸州金海容▲譯文電報送信一等天安西本慶郎二等淸州川原竹次三等大田上利ミツ子▲內地府縣區別及把束一等大田柴田鈴吉二等大田井浦主進三等案西發光▲留郵通常郵便物の引受及差立一等洪金盛二等鳥致院金康煥三等大田李昌煥▲市外電話交換エー組一等大田吉田一、二等同一倉發志子三等同國分富子ビー組一等大田坂井フミ子二等同南山智子三等同中村綾華子▲硃算一等大田李昌煥二等淸州細布泰三等公州朴成順▲郵內電話區分及把束一等案西發光二等同朴泰錫三等大田井浦主進▲和文受信一等、大田井上久子二等、洪城金憲三等、淸州山田軍一▼來賓內地府縣區分一等、田邊二等、熊谷三等、秋芳▼來賓押印一等、吉原二等、秋芳三等、島▼書留郵便競技一等、大內山長兵衛、永山健一、李昌煥、丁斗燮▼行嚢梱括（大田）一等金一孫二等、崔貨株三等、林錫元▼郵便押印一等、大田案西主信二等、同李昌煥三等、朴昌元▼市內電話交換エー組加藤悅子二等、岩村マツ子ビー組南山智子二等、鈴木俊子シー組一等、大谷春子二等、伸野貞子デー組一等、河野トシ子二等仙力愛子

平安北道

新義州客月貿易

輸出入三百五十萬圓

新義州港における客月中の貿易總額は輸出百四十萬五千三百五十五圓輸入二百十四萬三千百五十四圓で前年同期に比し輸出は三十七萬三百圓の增額、輸入は四萬四千余圓の減退を見た（新義州）

通信競技會

新義州郵便局では十七日午前九時半より第七回地方通信競技會を開催したが參加人員は中江鎭、山滑院、龍岩浦等各局所を合せて八十名で競技種目は、電報送信、振替貯金受入れ保險事務、郵內郵遞區分押印內地府縣區分電報受信電話ブラッキング等で盛況を極めて午後四時終了した

宮川主任釜山榮轉

今回釜山ステーションホテル主任に榮轉する新義州ステーションホテル主任宮川龍太郎氏は大正十五年六月三度目の着任で選手の監督家として知られてゐる趣味も豊富に音樂マージャン囲碁等多趣味で長野縣の人であるが磊落ない所なく社交にたけた人で一般府民から今回の轉出が惜まれてゐる（新義州）

地方人事

▲菅野新任長湍警察署長　廿日赴任

▲岡本新任大邱覆審法院長　廿日午後一時卅一分平壤着國際聯盟家族同伴赴任の筈

◇中川幸一氏夫人（永登浦有力者）十七日夜逝去、十八日永登浦本願寺で葬儀執行

家庭科學

ツムラ家庭欄

ストーン・ヘンジの話（上）

イギリスのウイルトシャイヤにストーン・ヘンジと云ふものがあります。三四千年前に住んで居た民族の遺跡だと云はれて居ります。今日では、これは廣さ三百呎の土工作業に限られて居て、巾の廣い土堤になつた大通りが北方から之に向つて掘んで來て居ります。此のストーン・ヘンジは、一眼見た處では、倒れかゝつた石や柱の樣に立つた石が雜然と目に映じます。更に近づきますと『ヒールストーン』とか、又は『托鉢僧の踵』とか呼ばれる巨大な細工をしない石が眼につきます。アングロ・サクソン語でヒールと云ふ事は、希臘語へリオス即ち太陽を指す言葉であります。眞夏の曙に、此石の向ふから太陽ののぼるヒールストーンは、此の廣い土工作業の彼方幾ヤードかの處にあります。此の土工作業の中を通つて行きますと、人は、自分の左手に、屠殺石と云はれて居る巨大な角石があるのが見えます。これは死刑執行場に用ゐられたと考へられて居ります。此石はストーン・ヘンジの中の秘密の一つであります。屠殺石の下の穴は、古代の建築家が、自墾の中に、あら掘りにした穴へ、此石を埋め地面の高さに石がかぶさる樣に土を丁度いゝ深さにする計畫だつた事を示して居ります。ところが建築者が穴を深く掘つた爲に、石が兩端で、自墾の傾斜にとまつて居ります。三百呎の廣さに、ひろがつて居る土工作業の內部ではあるが、石の周列の外側に二つの細工をしない荒い石があります。一方は、冬至の日の出のしるしをつけ、一方は、夏至の日沒のしるしをつけて居る樣に見えます。

更に、二十一呎くらゐの高さの限らない石が、上まで穴をあけた楣石をのせて、柱の樣に眞直に立つて居るのが、環をつくつて居ります。その環の徑が一〇八呎であります。

それから、ウエールスから海を運んで來た切り石の環列がありますが、九本は倒れて居ります。その內七本はまだ立つて居ります。始めは三十本乃至四十本あつたものと思はれます。此の切り石の環列の背後で、大きな石の環列の中に、以前、巨大な三組石が五組、馬蹄形になつて立つて居たものであります。その馬蹄形は北東の方に口があいて居ります。

それから、祭壇石と呼ばれる珍らしい平たい角石が見えます。これは倒れた三組石の殘物の下に殆んど埋もれて居ります。此の石は、演壇か臺であつたと云ふことは出來ます。これが嘗て柱立して居たと云ふ證據はないのであります。此の平たい臺石から東北を見ますと、一番外側の石の環列のアーチの間から『托鉢僧の踵』が、平原の彼方に見えます。

一年中の日の長い、眞夏の曙に、祭壇の石の上に立つて見ると太陽が此の一本石の『托鉢僧の踵』の上へ昇る樣に見えます。先史時代の埋葬の築山即ち塚が見えます。これがストーン・ヘンジの現在の狀態であります。これは何の爲に建てられたものでありませうか。學者は之について想像から種々の説を立てゝ居ります。又これ程の重い石を如何して動かして、これだけの土木工事をしたでせうか。それについても、學者は説を立てゝ居ります。次回に之を紹介して見たいと思ひます。

（一一・四）

□石鹸の溶崩

石鹸によりまして、溶解の過ぎるものは、浪費になり、用ひ用つて半分くらゐになるもの、吸水して溶け崩れてしまふものがあります。又溶け工合がよくて、洗ふに必要な量だけ加減して溶くことの出來る石鹸があります。斯う云ふ石鹸がミツワ石鹸です。

ミツワ石鹸は、必要な量だけ、加減してよく溶くことが出來るだけでなく、溶け崩れがなく、用ひ用つて、薄くなるまで用ひきれて、三倍以上保ちますから、家庭消費の節約にはミツワ石鹸が第一でございます。

石鹸はしかし何よりも洗滌作用が大切ですが、洗滌作用に力があつても、肌をあらす樣では、困りますから、肌をあらさずに、汚垢を落す石鹸が何よりと云ふ事になります。

洗滌作用は、泡の立ち工合で、わかるものでありますが、泡のあまり大きいものは、刺激性が伴ない易いもので、お子樣方の肌には特によくないのであります。

泡は細く豐かに立つて持ち續くものが、最良であります。

成斷まで粘りが欲しいのでありますが、餘りに粘りの強いものは、使つた後に肌がぬらつく缺點を伴ひます。用つた後が、誠にさつぱりいたしません。

ミツワ石鹸は泡が細かに豐かに立つて、持續き、用つたあとが爽快で、洗滌作用にも力があり、肌の爲にも宜しいものです。

斯う云ふ資格のあるのはミツワ石鹸であります。

□如何云ふ油が髪に宜しいか？

第一に凍らないこと。これから寒さにあつて直ぐ凍つてしまふ油は、髪に用ひますと、髪が硬くなりますから、髪によろしくありません。凝固點の低い油が髪に宜しいのです。

第二に、乾燥しないこと。髪に用ゐました油が、日が經つても、粘ついたり固まつたりせず、滑かで、さらりとして居る不乾性の油が髪に宜しいのです。

第三に、遊離して居る酸のない事。害へて置く間に、油の中に、微生物が入つて、分解作用を起して遊離酸が出來ますと、用つて、赤毛になつたり、髪が折れたり、切れたりします。純粹な油には此酸が少い。此酸の少ないものが髪に宜しいのです。

第四、臭のないこと。用つて人前に出るものですから、香はあつても淡く快くならなければなりません。

第五、よく滲込むもの。髪の細かい所へ滲込む油が榮養を助けて髪に彈力が出來てしなやかになります。

斯う云ふ資格のあるのはミツワ椿油であります。

發賣元　化粧品石鹸御用達　東京市下谷區二長町五一　◎ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店

懸賞募集

中將湯　愛用者御優待

此度弊舖は朝鮮博覽會中將湯出品紀念として愛用者御優待の意味にて左の懸賞を募集致しました締切日が迫りましたから至急奮つて應募下さい

課題

(1) よくキク權威ある婦人藥の名は何と云ひますか

◎答案の書き方と……送り方

答案用紙は中將湯愛用者の證として包裝ボール箱商標面の裏面（白地）に左の順序で書入れ開き封にし、貳錢切手を貼つて御送り下さい

(一) 婦人藥の名
(二) 此の廣告を御覽になつた新聞名
(三) 中將湯を御買求めになつた販賣店の名と所
(四) 應募者（あなた）の御氏名と御住所

一人で何枚でも出せます―多い程當選數が多い譯です

◎締切期日　昭和四年十二月二十日限（當日消印あるものは有効）

◎正解答案　の總數を「京城日報社東京支局」「東亞日報社東京支局」「朝鮮新聞社東京支局」立會の上抽籤にて公平に等級を決定し左の賞品を呈す

◎發表　昭和五年二月中旬「京城日報」「東亞日報」「朝鮮新聞」紙上に公表す

◎賞品發送　發表後一ヶ月以內に荷造費、送料當方負擔にて郵送す

（包裝商標面）

賞品

一等　五千圓割增金附拾圓勸業債券　壹枚宛　拾名
二等　壹千五百圓割增金附五圓復興債券　壹枚宛　貳拾名
三等　ツムラ石鹸一打入　壹箱宛　參拾名
四等　ツムラ石鹸半打入　壹箱宛　五拾名
五等　ツムラ石鹸三個入　壹箱宛　八百九十名
六等　弊舖編纂「婦人と衛生」　壹冊宛　九千名

答案送先　東京市日本橋區通三丁目　中將湯本舖　津村順天堂懸賞係

此れからは朝夕に是非中將湯を……

主效　子宮病、血の道、ヒステリー、産前産後、浮腫、眩暈、しびれ、月經不順、頭痛、眩暈、逆上、神經衰弱、不眠症、下腹腰足冷込、下腹腰足引つり痛み、白帶下、赤帶下、こしけ、血脚氣、肺氣、感冒

定價　三日分五十錢　七日分一圓　十五日分二圓　二十三日分三圓　四十日分五圓　八十五日分十圓

●ノーシンを……のんだ頭の輕い朝●

お肌の保護に御園クレーム

溫泉旅館　東萊溫泉場　荒井旅館　電話入一番

諸官衙御指定　釜山驛前　荒井旅館　電話二七四・二七六番

藥種賣藥卸專業　月刊時間表及觀光圖發行所　釜山辨天町一丁目　合資會社　大黑宙海堂

川柳、俳句、短歌 （完）

句山生

ちよつと剣呑になるが雑誌な賣りたいための品位感や著作のページ數を増したいための民謡は……。作者的冷靜なる立場に立ち各方面より之を實證的に考究し説明平易明快、一讀々者の疑問氷解ぜん。本問題の眞髄を了得せしめ我民謡界の進路を指向し得るは本書一冊あるのみ

といふのたぐひである。何の本か知らぬが、とにかく本の廣告である。廣告でもよいけれども我民謡界の進路を『指向』し得るは『本書一冊』あるのみなんだからわらはせる。雑誌を賣りたいための俳諧の品位感、民謡に至りては比々みな然らざるなし。

しかして俳諧のでたらめは同時に歌論のでたらめであり、歌論のでたらめである。ちよつと思ひ出しただけでも新興川柳論といつたやうなもの、萬葉調一點といつたやうなもの。それもよし。それもよいが新興川柳だけが川柳のやうなことをいふのがしやくなのである。なるほど新興川柳だつて手腕いたして見ると大へん結構なものがある。いつまで立つても内輪讃に俳歌神髄を驅使したつて俳諧らぬのだから大いに新興ぶりも見せるがよいが、さりとててめえだけが川柳であとはドロヤナギにもならぬやうなことをいふのはけしからぬ。歌論においてまた然り。萬葉調も萬葉心（ちとヘンだが）もいいにはいいが、そうしてそれが唯一でも最高でもいいけれども歌は萬葉に限りこれが唯一だと考へられたら吾人はそれで納まるだらうが、はたがたまらぬ。擱は和歌で行きアせう萬葉ぜげして、へも寄りたらなくなる

けだし古格に合はずとて擬古歌にならぬまでの事にて、それを歌にあらずともいひがたければ斥くべきにあらずと思へるなり

これは子規の歌評であるが、わたくしは決して歌論につき子規を宗とするつもりはないけれどもけさ圓本を讀んで見付出したから、そうして感心したから書いて置くまでである。

錯するところわたくしは、あれよしこれもよしとの立場に居る。しいて居たくもないのに居るではない。何でもその自分の居たいところに居たつけ、それが遂に今ではこの立場に居るといふとを意識したといふのだ。しかしてあれもよし、これもよいがただ川柳は、俳句は、和歌は。そうしてそれぞれの各派各流は、ひつきやうそが一ぽんいけない。ペテンが一ぱんいけない。こけおどしが一ぱんいけない。會釋なく自己を打出する、臆面なく自己を露呈すると、そういつたやうな川柳なら、俳句なら、和歌なら、そうしてそれぞれの各派各流ならわたくしの立場からは心からなる敬意を表するといふのである。』

われ等京日文藝欄選者が川柳大會、俳句大會最後に短歌大會を開き各流各派の先輩後進打ちそろふて柳三昧、俳三昧、歌三昧に入らんと企てたのは、この立場から曾我のおほろかなる可能を說見したるがゆゑにほかならないのである

第二回全鮮俳句大會 兼題主選發表 （三）

選者 白田亞浪

一點の部

花火やんで露は闇夜の洞へ音　丈背
石竹の咲くところ芝生哉　扇雨子
蹊咲ひほたに小さし葉に沈み　一輪
一びきは高く飛びたる螢哉　左人
仰ぐ眼に天遊の松澄めり　一星
風の葉に重たく垂れし蝸牛　登山
葉櫻となりにし風の眠たくて　砂村
蚊遣香つめたくのぼる山の宿　亞流
誘蛾燈吊し上げたり家二階　水甫
白桃に打水少しためらへり　楚南
白壁の家の聰しや桐の花　落柿
院の窓の下なる花葵　楓女

夕立のけろりと晴れし午前の葉　角丸
蝶のくぐり抜けたりハンモック　江華
浴みたる汐浴衣たゝみ見　稲
牛り雲動かず鵜の水浴せて　汀香
蚊帳透ゝみ佗かり　鶴仙
庭の畑子足元仰ほてり　田津夫
泳ぐ子を乗せて踊らぬ渡り舟　みつ女
黍の葉に少しの雨ありぬ　背洞
朝顔や捨てある籠に一番花　夜潮
歌し出る柿の花の匂ふなる　几洲
黍の穂の一束かゝる雨かな　亭子
銀漢を仰ぎて雨戸消しけり　若州
草窓にしたゝか鳴子鳴る　楚川

げじ／＼飛ぶ秋の雨　句狂子
露足はやくなり夕べの花芒　一山
初秋の汐ふくらむ入日哉　しげ夫
そゝり立つ大台場や天の川　無外
磯の舟や銀河うつる暁の雲　たかみ
畑の栗のこぼれ失せ岩間哉　令邑
虫の虫床下深く鳴きに鳬　金鶏子
虫捕りの灯に露の宵さかな　白骨
月囃す狩に拝みて疑たり鳬　秋汐詩
夜長の灯佛拝みて　以哉
碑讀の兄弟　琉香
サラ／＼と吹かれて光る蜻蛉哉　森雲
露深く夜の桟橋やつみたり　耕美
竹植る窓の夕月ひえてあり　遲牛
山の鐵ひ々と吹く秋の風　桑庵
臨海待つ軒の灯や初嵐　遲牛
アカシヤの花べ白う淡き月　池水
虫の啼く草の暗さや冬ちらぎて　森風
焚る爐の灰のしめりやころ虫　雄心

恐慌時代（二十五）

中島啓輔

沖三斗の思ひで、田島が米屋の小僧にいひわけをしながら、ふと入口に立つてゐる久美子を見た時の彼の驚きはまた格別だつた。彼は、自分の貧乏なことを誰にも隠すつもりはなかつたし、また貧乏であることを恥じなければならないとは、勿論思つてゐなかつたのだ。が、然し久美子にだけはたとへ貧乏をしてゐることは知られるまでも、かうして現實に米屋の小僧にいひ譯してゐる醜態を見られたくなかつたのだつた。

『しまつた』

何の意味もなく、から思はれると同時に、その米屋の小僧の奴がこの上もなく癪に障はつて來るけれども、癪に障るからといつて叱りつけることは無論出來ないし、また叱りつけちや、彼が一寸都合がわるい。彼は蹠の虫を押へながら何氣ない顔で久美子に話しかけた。

『おや、久美子さん、もういゝんですか、そんなに起きてあるいても大丈夫ですか。さア、お上りなさい。』

久美子は、今朝の有機から考へると大變元氣に、氣持のよい笑をたゝへて

『今朝ほどはほんとに有がたうございました。お蔭樣で、もうこんなに元氣になりましたの。できつと御困りだらうと思ひまして、少しでもお手傳ひさせていたゞきたいとお伺ひましたの。』

『さうですか、それは濟みませんが、無理をしちゃいけよせんよ。僕の方はどうにかなりますから。だが、まあ御上り下さい、そこは寒いから。』

『もうほんとに大丈夫ですの。ちや上らしていたゞきますわ。』

久美子が玄關へ上ると、縁側から裸足のまゝ庭へ下りて、土いじりをやつてみた健一と謙二が

『姉ちやんが來たア』

と、どなりながら、汚れた足のまゝ飛び上がつて來て、久美子に飛びついた。この間、たつた一晩夜のなじみにすぎないのに、まるで自分の友達扱ひにするのだ。

『姉ちやんまた來ましたよ、私もやんも姉ちやんもおりからに遊んでるのね』

久美子は、二人の子供を兩脇にかゝへてとても嬉しいといつた顔つきをしてゐた。

『この間に、早く米屋を追ひかへさなきァ』

田島は、そこで、兎にも角にも明日一斗だけ待つて來てくれと頼んで、遂々米屋を追ひ返した。

『やれ／＼』

ほつとして、彼が奥へはいつて見ると、久美子はもうそよ子の汚れたエプロンをかけて、子供を相手にしながら、甲斐々々しく臺所の片付にかゝつてゐた。

『そんなもの、僕やるから、放つておいて下さい。あなたは、まだ水いぢりはいけません』

『そんなに御心配なすつちやいやですわ。それよりか、姉さんもお歸りになつたんですつてね』

『え丶、歸りましたさつき。なにあんなのは居てくれたつて餘り有がたくありませんや』

『なんだか怒つて歸つたつてぢやありませんか』

『なアに、何でもありませんよ』

『私姉さんの分も働きますわ。あなたは、どうぞそよ子さんの側に居てあげて下さい。心配なさるから』

田島は、久美子がしきりにすゝめるまゝに、臺所の方をまかしておいてそよ子の傍へ行つてゐた。

その日の夕食の膳の上は賑しい彼の家庭としては贅澤すぎる程、而も田島の好なものばかりで、膳はいつもの外に二種類の御馳走が並べられ、子供のものもちやんと揃つてゐた。

『姉ちやんがね、みんな買つて來たの』

と、健一が問はず語りに語つた。田島は、名状しがたい複雑な心持で、一つ殘さず食つた。

藤田嗣治氏の藝術への批判 【三】

多田毅三

又ここに補足して置きたいのはこの實際批評家の態度である。今は嚴かなら嚴かにたて自分も進んで行かねばならぬ處所がその師匠や、でもない有位なる人々に對して面を向けて自由なる態度を示す場合は殆ど絶で、その多くは他の派の感覺と自由な批判をむける。同じ實の中でも罪をなして猟盟のものにでも氣をはくとか云ふ態度い日本では有名になるには可成りな手だてが要る。そこで一人でも猟盟は大切である、審査員にその一本の手を擧げて貰ふか貰へぬかによつて特選ともなり入選ともなる變化を生じてくるのであるから無理もないことではあるが、然した特な空氣の中であるがゆゑに際えあつたとしてもそれ等の批評などは礎に眉唾ものが多いとにもなるのである。そこへもつて來て世界的な名はあるといへども巴里士への繊弱な地位を有しない藤田嗣伯の出現こそはよいこれ等の餌じきとされる可能性があるのである。飛んだ處で繊嫉をあげられるといふことにもなるわけである。

×

藤田嗣伯の彼の地における有名になつた理由を單なる藝術的記事奇行、國際的な宣傳上手等に歸する人も少くはなく、それ等の人々は氏の藝術價値を全く否定してはゐるが、氏が挑つたその特別の努力は認めてゐる。然し藝術上の仕事は努力直に効果と眼識は出來ないのである。然らばそれ等の人々はなぜに氏の作品に對して努力を認めて、その效果を否定するのであらうか。又その努力と效果の並行を眺える人々は如何なる態度を擁するのかについて、中央の藝術家の批判を認しておきたいと思ふ。

×

その人等の努力を認めてその效果に全然無關係であるといふことは甚だしい議論であります。氏の經ての上について攻撃の急先鋒となつてゐるのは帝展審査員の今夏フランスから歸つたばかりの、又氏の舊知であるはずの熊岡美彦氏で、氏は藤田氏の藝術上の批判を嚴しくしてゐる。氏は十月十二日の東日紙上において『有名であることが人間の勝利であるならば戰爭至難なものである人殺しをしたつて有名にはなれる藤田の半生は正にこの有名病の中毒である感がする』と冒頭して中略『彼の造詣は繪を過してみてあまりにも無である。僅かに趣味的なねらひと東洋的と稱する藝術が本格重厚なるパリ畫壇に過ぎないのである。にもかゝはらず、あそこまで漕ぎつけた努力と苦心は認めることが出來る。かくて彼は東洋人としてのハンデキャップ付でパリにおける第三流どころの畫家としてパンドンゲン、キスラン等と並び稱せらるゝに至つたのである。彼の繪はられはじめた——略』とあるので、この文章から受ける印象より讀者の態度等をもくみ合せて藤田氏への考察が向けられるべきであるが、第三者としての立場で種々なるパリー生活の智識を知らず決定するとが出來ないが、氏は藤田氏が藝術的天分の稀薄さを強調してゐる。又この記事の下において、聰明であるべき藤田氏を、かくまでに淡落の道へ急がした點の一面は、彼取まきとも稱すべき心なき藝術家の功認的色があづかつて力があるとも書いてゐる。

×

又熊岡氏はこの東日紙上のみでなく、氏等同人たる槐樹社の『美術新論』紙上に未だ面に言ふ所に中から書きはじめて遂に四回にわよんで完結した『百鬼夜行のパリー』藤田氏の反省を促す……と題して眞正面から大上段に論難しているがここにそのパリー生活への論議を紹介しても讀者がその智識をもつて決定出來ないとであるから略する。

會報欄

京城石楠偶會（鶴仙居）

煙草喫みつゝ冬草見ては空見ては　鶴仙
雲のひま多かりき冬日ざし哉　京二
こぼれ餌拾ふ雀や冬の草　桂林
からつ風吹かきゐる冬の草　信子
冬の草にいさゝか雨降り見　流果

光州婦人句會（昇羽報）

句の書いてある扇や捨團扇　かをる女
迴船浅れ懸るたる退翁哉　露草女
芒に風つのり來し夕かな　茂女
芒や相似　置き丘一つ　吐史
捨扇虫鳴く庭となりにけり　紅村
川霧や障子しめて温泉の宿　南泉
吊橋を渡るゝ露寒さ哉　方子郎

石城吟社（於鶴村居）

散る柳昨日の落葉掃に濡れて　幸女
潔々と物乞行くや散る柳　蘇城
柳散るベンチ排つて憩ひ鳬　蘇堂
宙に風も淋しく散る柳　飛瀧
散る柳映る水面の空深く　尙村
温突の烟たつ村や散る柳　亭樹
檐桁に吹き寄せられて散る柳　周山

薫風會（學務局、令邑報）

小春日や猫の睡くる日ざし哉　玄鶴
咳て人の氣配や霜の霜　てる郎
小春日の途行の陰影延びてゐる　蛇衣
小春日の橡に眠れる子ども哉　スドウ
草原にかこみし霜　閑かな　令邑

春風會（京城學窓居）

咫北浦山に於いて『京城花門旨及旨』よりその俳諧を元、六三前より旅行してゐる藤田耕雪宗匠入城を機として十六日夜長谷川町學園宗匠居に於いて歡迎會を開いた。

霜止めて杖よ御高祖頭巾哉　耕殿
霜枯の中こ姥鐘の餘韻哉　愛仙
拜頭　菊霜枯となりに見　九起
霜枯の井戸や氏打つこれ釣瓶　夢
柄ぞ色頭巾のうら若さ　遊鯉子
古頭巾物粉如たる老師哉　掘雪
頭巾のひとり街灯に照らされて　鶴仙
咄刻む頭巾　人や眉白き　飛骨
霜枯の道に柿置る草家哉　不老
紫の頭巾付ける　瞬小路　佳洲
待つき行脚　僧や丸頭巾　鶏亭
霜枯や火の見梯子に　鶏啼く　湖東
霜枯や霜のかかれる　麥畠　流果
霜枯や花の昔　偲ばるる　都天于
走り出て頭巾持ちや孫子の甚　子待
霜枯や訪ふ人まきわび住居　桂堂
霜枯れて日射しする社殿哉　立山
蝶舞ひし夢の垣は夢か霜枯野　梅亭
頭巾きて柔顔なる古稀の人　泥耳
附窓に頭巾の老や詣讀む　筆雲
世愧ことなけれど頭巾哉

學藝界

◇詩集『雲に鳥』記念　佐藤清氏の『雲に鳥』出版記念會を二十一日午後六時から京城ホテルで開くと。會費一圓五十錢。出席希望者は府内大和町三ノ四八新羅野社宛、十九日までに申込まれたいと

見よ！婦人倶樂部本年掉尾の大活躍！

拾貳月號には重要記事が澤山あります

娘時代の修養と婿選びについての座談會

よい娘の資格、大切な家庭の修養、異性に就ての心得、職業婦人の採否、天分を持つ娘の出世する法、男はどうして見わける、婿選びのための標準等々母も娘も、男子もこれはぜひ一讀すべき參考記事です

▲私を尋ねて來る女性（現社會の縮圖 興味多き記事）　菊池寛

▲輝く人類愛の聖徒（ブース救世軍大將の令嬢）　山室軍平

新時代の婦人内職道しるべ ——時節柄主婦方に何よりの參考、色々な内職澤山、資金、問屋、尊詳しく紹介

こんなことをすると處女の純眞さを失ふ ——言語動作や服裝態度や其他どこまでも處女らしさを保つ信講名家の尊き御注意

かうした癖は笑はれます（浸潮家出） ——一寸した癖で人に笑はれぬ樣、全部繪ときで誰にも有り勝ちの缺點が判る

こんな人には金が出來る（谷孫六） ——どういふ風にすれば金がたまるか誰者は有名な金儲法の大家どなたも御覽あれ

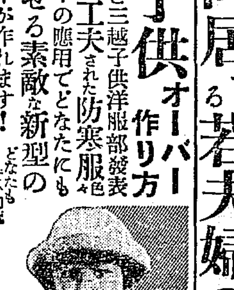
素人のお化粧にはこんな誤あり（諸大家 美容）

▲知らず知らず心をひかれる男性女性

▲兩親と同居する若夫婦の心得

▲防寒用子供オーバー作り方

英國屋技藝部と三越子供洋服部發表 素人に出來易く工夫された防寒服色々毛糸あみ物とラシャの應用でどなたにも子供を可愛ゆく見せる素敵な新型のオーバーやセーターが作れます！ どなたもぜひ御覽



家事家政やりくり座談會

年末經濟必要の時！此記事を御見逃しなき樣………

台所の無駄を省く方法、衣服についての經濟工夫、住宅について、教育費の無駄等々經濟的な一家のやりくりについて各界名流夫人や家政研究家の夫々發表された親切な記事

▲愛兒に風邪をひかせぬ秘訣（内村良二）

▲榮える家の台所・衰へる家の台所

▲經濟衞生を兼ねて住宅十三種　建築上にも室内裝飾にも參考になる美麗大揷圖

▲五分間で出來る室内運動法

▲寢心地をよくする枕と肩布團の工夫

▲誰にも好まれる寒さ時のお料理

▲防寒具防寒用品展覽會—（寫眞版百餘）—

▲神經痛を根治させる食物療法　岡部ドクトル

感心な嫁姑實話
▼尊き忍從……加宮貴一
▼奇蹟的な話……貴司山治
▼木枯吹けど……鈴木彦次郎

▲私の好きな美人　三島子爵、小說家加藤武雄氏、岩田専太郎畫伯、其他の執筆

▲音樂家の世帯日記　音樂界の花形ダン道子夫人の偽らざる日記公開

▲豆腐料理　松田農學士の研究になる安くて滋養のある料理法數種

▲珍しい冬の漬物　美味しいもの誰にも喜ばれるもの奥様方のお喜びになる名記事

▲家庭小說　綠の城……加藤武雄
▲事實小說　九條武子夫人……山中峯太郎
▲家庭小說　嘆きの都……中村武羅夫
▲諧謔小說　嫁取婿取……佐々木邦
▲受難秘史　天草美少年錄……佐々木味津三

定價五十錢（送料二錢）　東京本郷　大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

絶對有效　りん病藥　リベール

効力絶大　五日分のめば　キツトよくなる

効力本位の特製リベールは現代に於ける淋病治療の白眉として内地海外の至る處に於て絶對の信頼を受けつゝあり。

特製リベールは強力殺菌劑に特殊の技術を施し化學的作用に由つて痛みに配劑したもので服用後より腸に於て作用極めて迅速に行はれ殺菌療效果は確實に現はれてくる。

本劑の優れたる點は

一、服藥頗る速くも尿の色は藍色に變じ強きリベールの臭氣を放つて排出する、此時速くも著明なる効果を自覺する。

一、尿道にウヨ／＼してゐる無數の淋菌はこの化學的變化に基く藥劑のために悉く殺菌され尿と共に忽ち排出されてしまう、だからウミ痛みは夢の如くに去る。

一、異國人種よりうけたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋劑にては效なし。然るに特製リベールはこの猛毒性淋菌に對しても容易くその目的を達し病菌の絶滅を完うする。內外人間に信用篤きは之が爲なり。

一、胃腸障害及副作用なし。

疑める人は今直ぐ五日分試みられよキツト満足なる結果を見て悦ばれることを保證する。

警告

●お買求めの際は必ず特製リベールと御指名されへんで。こな合藥類を高藥功に勸められても決して迷うてはならぬ若し品切の節は最寄藥店か本舗へ直接御申込みあれ。

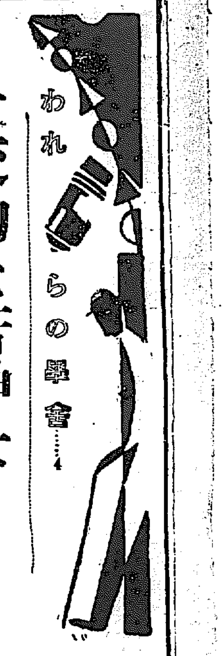
價目

特製リベール　五日分 金貳圓　七日分 金參圓　十三日分 金五圓　廿七日分 金拾圓

自宅用　五日分 金壹圓　十日分 金貳圓

大阪市東區備久太郎町二丁目　製造元 竹村製劑所　發賣元 竹村幸次郎　電話船場一五〇〇番　振替大阪三一六〇〇番

內地海外到る處の藥店に販賣す



社交的な若紳士
ハーモニカ・バンドと庭球だけが自慢の中 崇二ケ丘の高商

ガラ〳〵ドシンの大震災後べた落ちに落ちて卅八ドル半までおしりを割つたドル相場もライオン首相の緊縮政策カンフル注射で一ポイント、二ポイントと鰻上り、金解禁、金解禁だ——すゝけたおさつにもウドンゲの花が咲き、一杯の紅茶も安く味はへて、うす暗い隅におしひしやがれたビステキの厚味も眼に見へて肥へふとるといふわけで……暖かい南の陽を受けた生徒溜りの休憩時間に手まね、口まね……泡を飛ばして解禁あけの不景氣を御心配なさるモダーン憂國志士の學生さん——

◇

上るは！あがるは土地の値段が……都の空をわがもの顔に飛んで通つたカチガラスが郊外遠く姿を消してゆくや事に——そのむかし都の中央大和町の一角に東洋協會專門學校と銘打つて名乗りをあげたこの校も星移り、月かけつて官立京城高等商業學校とものいかめしい赤煉瓦……櫻の名所は牛耳洞街道をテク〳〵あるく崇二ケ丘を階段狀に切りひらき、校舍ふた棟おつ建てゝ、算盤パチ〳〵、タイプライター・ポコ、ポコ、ポン、ポン朝鮮唯一の高商など改めて書き立てる程のこともなく。皆樣は御承知であらせられる。

◇

校長鈴木さんの生れ故郷は聞きもらしたが、いづれは日本の何處か江田島の兵學校を振出しに、英語教官を乗鞍へて視學官をつとめ、思ひかなつて去年の四月、現職校長の椅子についた。お目付役の生徒監は溫厚なる石村教授、こゝの名物は山外先生は一つ國出の商學士、人氣高落、全校の人氣を背負つて今はドイツでビール並べてメートルを上げて居ることだらう

◇

平凡で取り立てゝ書く程のこともないのが特徴で何でもやるが失態なからうまいものなしでも御愛嬌？學生生活界の花形で、ハーモニカバンド、蹴球部、キリスト教青年會等々……そゞろあるきの暇ついでに、喫茶店のテーブルで外國ものの映畫物語に涙をやりながら、巧みな手つきでタバコをふかして、映畫誌にお茶ッピーの女給さん達を顔にまく處等……はほんとにモダーンで、スマートで、紳士的で自信ありげで……だから心配な？

◇

もつともこの學校の生徒さんとても世智からひ狹世みなかに住む身であれば年から年中春風ばかりは廻つて來ない、胸に抱いたユートピアも現實の就職地獄に圓血して太陽に照しだされた朝霧のやうに消へさる寄も遠くはないが……

（寫眞は同校のハーモニカ、バンドと自慢の庭球の得點表）

騒がれる 金
一體朝鮮からはどれ位出る？
この頃産額が減つたが日本全産額の三分の一

金、金、金の輸出解禁を前にして金は日本における最も重要なものとなり、これが多寡は日本の盛衰を危くするかに考へられるに至つた、斯樣に有難い金、その金が日本に何程、又朝鮮に何程產出するかを調査して見ると朝鮮、臺灣、內地を合して昨三年の

產出 高が二千七十六萬四千圓で內朝鮮は五百六十九萬二千圓で全產額の二割七分に當たる、この外朝鮮から金鑛のまゝ內地に行き內地で製錬し內地の產額となつてゐるもの昨三年で百八十一萬圓ありこれを加へると實に三割五分が朝鮮より產出するのである、朝鮮は實にわが日本における重要なる金の供給地であることを忘れてはならない、この日本における有數な供給地たる朝鮮には

現在 百四十四の砂金鑛山があり昨年だけで十四鑛區を增加してゐるのである、鑛區は增加してゐるが產額は左表の通り百萬圓も低下したのは一代の金成金と謳はれた崔昌學氏の三成金山が二年の百四十七萬圓から昨年八十九萬圓に低下したこと、忠南稷山砂金鑛が四十萬圓から十六萬圓に低下したことなど主な原因で、その他の金山は平北昌城の佛人經營のもの外十數鑛區が米英の經營をしてゐるので前途は洋々決して悲觀の必要はない

×

朝鮮から產出する金は別表の如く鑛と

砂金 だけで昨三年で五百六十九萬圓であるが地下に一體何程埋藏されてゐるかについてはまだ如何なる專門家も調査を遂げてゐない、これは朝鮮ばかりでなく內地だつて同じことで現在地質調査所や冶金學では地下の埋藏金量を知ることは不可能とされてゐる、ハンマーやノミがいまだに物をいふ時代で崔昌學氏などもハンマーに物をいはせた幸運兒の一人である

約三百萬圓を消費 朝鮮內だけで

朝鮮で產出する一ケ年七百五十萬七千圓（鑛、砂鑛をくは（ ）の金はどう處分されてゐるかを調べて見ると內地移出は鑛と砂鑛で百八十一萬圓、金と砂金で三百三十六萬五千圓で移出合計百十七萬五千圓となりこれを總產額の七百五十萬七千圓から差ひくと二百四十三萬二千圓が殘りこれに內地より移入した三十八萬五千圓を加へ二百九十一萬七千圓が鮮內消費として齒科醫や裝身具に使はれてゐる譯である、なほ最近五ケ年間の內鮮の產金額は左の通りである（單位千圓）

	朝鮮	內地	臺灣	計
大正十三年	四、九七一	一〇、五九九	二五四	一五、八二四
同十四年	六、〇八七	一三、一四四	三七四	一九、六〇五
同十五年	七、九〇三	一一、七九七	三八六	二〇、〇八六
昭和二年	六、一三三	一三、一七〇	六三一	一九、九三四
同三年	五、六九二	一四、六六五	三八七	二〇、七四四

大雨中の御閲兵
飛行機の分列式は中止

【水戸電話】大演習觀兵式の飛行機分列式は恰も大雨至り中止となつたが此雨中を大元帥陛下には御凛々しくも豈の御不例なく御閲兵あらせられた

六千圓の報酬要求
親讓りの問題

かつては當地に在住した元福田辯護士の承繼人福田武氏は咸鏡南道安邊郡衛城面股城里の富豪黃鍾律を相手どり親讓りの報酬金六千圓の請求訴訟を十八日京城地方法院に提起した

理由は亡父福田源氏が府內旭町二丁目にて辯護士を開業中被告から依頼され被告の爲に林野面積三百町步價格五十萬圓の所有申告の手續をなしたが、咸鏡南道林野調查會に於ては國有林であると查定して仕舞つたこれがため再び手附金も取らず有利に翻回すべく手續中遂に同土地の內三百七十二町餘約價格十五萬圓のものを被告の所有と認めさすに至つたものであるがこれが報酬金を請求するが支拂はないためである。

一割から二割まで自發的に値下
東京の家賃問題

【東京電話】家賃値下問題はいよ〳〵火の手を高め本所深川兩區をはじめ全市にひろがり自發的に一割から二割位なかには三割の値下を申出でる奇特な家主も各區に現れ折柄の區會議員選擧戰の好題目となつてゐる、しかしてこの運動は東京市のみの問題でなく今や全國を風靡する重大なる社會現象となつた

普通學校長を內地へ視察に
卒業生の指導を獎勵するために

京畿道における普通學校卒業生に對する指導は最近個人指導から指導生組合の組織的活動に進んで來たが、道當局では一層この施設を擴充するため今回普通學校長に內地の優良町村、產業組合、青年團、補習學校等を視察させることなり、左記十氏が選拔され高橋視學森武彥氏引率して二十日間の豫定で十八日京城を出發する

（高陽）村上佐吉（松坡）背嵐生敬（仁倉）土居翁九（北內）米山清（楊州）申鉉鼎（西井）錦直吉（水原）千葉昌治（長湍）吉祥（金浦）生田己之吉（北面）宮崎名泰三

カフエーなどでは似顔を裝飾用に
おかつぱと腕輪が名物
京城へ來る藤田畫伯——（下）

渡佛した日本人が發見したパリーにおける藤田畫伯の待て方はまつたく想像外である。例へば或るカフエーでは藤田畫伯の似顔の中にランプを置き、柱や壁飾にも用ひてゐる。新聞、雜誌には畫伯のと限らざるはなく、各種廣告に畫伯のデツサンや寫眞を利用してゐるものがある。かのおかつぱ頭とロイド眼鏡——腕輪、と一見してそれが藤田畫伯と知られ、柔道の石黒氏と共にパリーにおける代表的日本人となつてゐる畫伯は渡佛後まづ風景畫に手を染めてゐたが自由畫のルツソーの感化を受けた風景畫になりついで靜物、宗教畫から自畫像になり愛猫を描いた時分にはまつたく藤田畫伯なるものがすつかり認められて現在の畫風に立至つたものである

◇

おかつぱ頭と腕輪は有名だとか、いろ〳〵の風評があるが、これは藤田畫伯の性質を知らぬものゝいふことである、畫伯はまだ美術學校の學生であつた頃から風變りな性癖であつた。當時珍しいマドロス・パイプをくわへてみたり自分考案のネクタイをしてみたり、藝術家によくある、全く獨創的な氣持ちに富んでゐる人であつた。藤田畫伯の場合、自分の實生活に自分の好みをピツタリ合せ、自分の藝術の獨創性や、特異性を育てゝゆく——といふ所からおかつぱを始めたのであらう。藤田畫伯なればこそあのおかつぱが通るわけである。

◇

京城は十七年前僅に一ケ年しか居なかつたが、京城から渡佛したのでいはゞ西洋の地だと畫伯は懐かしがつてゐる、渡佛前に描いた當時の總督寺內伯の肖像が今でも京城に殘つてゐるが、この畫を見るときの畫伯の感慨は……深いものがあらう（寫眞は同畫伯作、落ちて來る男）

自動車の受難
速力違反として けふ九件の處分

京畿道警察部保安課では最近自動車運轉手に對する取締は嚴重を極め現に不良營業者を一掃する爲營業狀態を調査中であり、運轉手の速力違反で就業停止處分に附されるものも最近多いが道警察部では十八日又もや左記九名を速力違反として一週間の就業停止に處し十六名の運轉手には嚴重な戒告が與へられた

▲黃金町三八千代タクシー尹金鐵▲南大門通二龜島自動車部鄭昌益▲蓬萊町黃金タクシー李昌賢▲鍾路日光自動車部鍾松昌▲金路三京華タクシー李洪九▲同上田斗玉▲鍾路一中央タクシー殷吉運▲黃金町七航空タクシー金七星

人妻に不埒な所爲
未遂犯人毆打さる

高陽郡崇仁面新設里趙時坤內趙馬俱樂部屆ひ支那人王道隣（二三）は十七日午前一時頃同俱樂部雇人金錫龍（二二）の家に金が不在なのを幸に同家に入り込んで留守居して居た韓氏（二〇）をいぢめんとしたのを聞き知つた金は怒つて、王を屋外にひつ張り出してなぐりつけ顏面に治療一週間の打撲傷を負はせたといふので同日午後二時頃支那領事館から東大門署に訴へ出たが、一方韓氏も過激罪で告訴するといひ、中國勞働協會事務所池田淸吉氏が仲に入つて調停中である

宮城備へ付の名簿民間に賣買さる
どうして持ち出されたか
宮內當局の大狼狽

【東京電話】大官連が天機奉伺等に參內の時、宮殿備付の人名簿に署名しその名簿は陛下の御覽に奉つて後一定期限を經て燒却する事になつてをり外部に出づべきものでないにもかゝはらずこの人名簿三冊が民間に賣買されてゐるのが發覺し宮內當局は極度に狼狽してゐる

十一月二十三日（土）午後七時
藤田嗣治畫伯講演會
入場無料　來聴歡迎
京城日報社　來青閣

營舍內に宿泊
軍隊の美風見習に 各學校の生徒が

軍律きびしい中に溢れるばかりの情愛——規律、節制、協同、團結、勇敢、服從、奉公などといふ美風は軍隊でなければ容易に見られない。そこで

各學校や 青年訓練所では營內宿泊によつて軍隊の美風を感銘さすことに努めてゐるが、龍山步兵第七十八聯隊では學校側の希望により先日は仁川商業學生徒を宿泊させたが、京城法學專門學生六十名を十四日から十六日まで、京城青年訓練所生徒四十名を十五、十六兩日、京城師範生徒を十二月十六日から一週間各々營內に宿泊させて、聯隊から

指導者を 出し、起床、消燈、食事、就寢、不寢番など一切軍隊通りに生活させ、なほ教練、學科および龍山中學の各學生の監督、見學などを行つた。また步兵第七十九聯隊でも京城醫學專門、城大豫科およびその學生の營內宿泊が行はれたが、十五、十六兩日は京城中學生徒百五十名が宿泊、した。

李基升氏歸る

【釜山特電】畏くも聖上陛下の思召により特に朝鮮より宮中の觀菊會に參列するの光榮に浴して東上した忠淸南道瑞山郡泰安面の篤志家李基升氏は十八日朝子息李乘鈺氏を伴ひ釜山通過北行したが朝鮮よりは特に御會に民間より召されたのは今回がはじめてゞあるだけ氏は光榮に感激しつゝその際の深きに感激そのものゝ如き表情をもつてこの優渥なる思召を長く子孫に傳へたく一生の記念として今後の生涯を更に朝鮮開發のためにつくしたいと感激して語つた、尚氏は東京よりの歸途奈良、京都に立寄り內地の風光名所等をも觀賞してその古い由緒と美しさに富めることに強い印象を受けたと欣然として語つていた

3—1 城大優勝す
對九大ア式戰

京城帝國大學主催對九州帝國大學サツカー戰は第一回は一對一無勝負引分となつたがその決勝戰は十八日午後三時十分から京城運動場トラツクに於て擧行の結果城大軍三對一で優勝した（レフエリー李鍾九）

	得點	ゴール蹴	隅蹴	自由蹴	
九大（前半）	0	3	5	5	0
九大（後半）	1	1	1	2	0
城大（後半）	3	1	6	4	0
城大（前半）	0	7	1	3	0

3—1

▲前半戰 城大軍のキツクオフに進出したが九大軍のパツシングに城大軍危機に陥り、五分コーナキツクを收めたが、城大軍よく防戰して回復し、七分城大コーナキツクを得てゴールに迫り、もみあつて優勢を示したがゴールキーパーの活躍に點をなさず、廿分二度ゴールに肉薄攻勢を取つたが、九大軍の力闘あり廿三分フリーキツクでゴールネツトをかすめる機會を逸した、廿五分よりは城大軍斷然攻勢に出で、卅五分九大軍のドリブルに効を制せられ突撃ゴールに迫つて絶好のチヤンスであつたが、あせつて失し追撃戰にて前半戰は無得點に終る

▲後半戰 九大軍のキツクオフに對し城大軍最初より攻撃に出で八分朴致祐のドリブルに見事ゴール一點を獲得し、氣勢を擧げ廿分尹錫豌のパツシングを李昌原よくキツクしてゴールを取り一點を增し、卅分城大軍コーナキツクの三度機會を作り李昌原のキツクよく盧潤模蹴くこれをドリブルキツクをもつてゴールなり一點を加へ計三點を收め、九大軍、奮起し卅三分佐久間ドリブル單身ゴールを收めて一點を返したが結果三對一終に午後四時三十分タイムアップとなつて城大軍優勝す

	城大	九大
LW	盧潤[illegible]	綾部
LI	朴[illegible]	佐々木
CE	兒島	佐久間
RI	尹鍾豌	高島
RW	李昌原	板[illegible]
LH	趙宮俊	大村
CH	趙鍾徽	土田
RH	金昌假	渡邊
LR	林英楣	[illegible]元
RF	李基鳳	安隨
GK	崔鍾星	太田

概評 城大軍は九大軍フオードの弱點を突きロングキツクで戰ひを有利に導いてゐた、そしてフオードとフルバツクのチームウオークよく取れ殊にフオードの目ざましい活躍によつて常に敵軍を壓迫し九大軍の攻撃の機を與へなかつた。九大軍少しく旅のつかれも見えてゐたが、キツクにおいては城大軍に劣つてゐた（西本生）

驛辨の値下げ
三十錢均一となる 來年一月頃から

【東京電話】鐵道省の驛辨五錢値下案は各地方鐵道局も全部贊成したので來年一月頃から全國一齊に驛辨三十錢均一となるはず

嫌はれて自殺

府內樂園洞一九三高永錫（四五）は妻から資金がないのを理由で排斥され…

カナ書き判決上告棄却さる
大審院の新判決

【東京電報】名古屋控訴院三宅判事が株式ブローカー伊藤庄太郎の詐欺事件に與へた口語體假名書判決文の有効無効問題は被告人より上告されその第二回公判は十八日午後大審院にて上告棄却の判決を下され裁判假名を假名書にするは不體裁ではあるが無効にはならぬとの新判決が下された

印絆纏豆しぼりのいなせな姿を紹介
靑疊の床の間も造る
イタリーの日本畫展

【東京電報】明春イタリーに開かるゝ日本畫展に際し日本畫の氣分を出すため青疊を延べて床の間で觀賞するため三百坪の組立て床の間を目下大倉男邸で製作中であるが、これと共に活花師匠小原豐雲氏と大工五人が渡伊するが、更に表具師としては日本美術院と因縁深い寺內鉞太郎（三〇）同中村勝（二〇）の二人が行くに決定御兩人ともイタリーに着いてからは大觀畫伯の希望で、一切紺の袢纏に豆絞り、それにつゝかけ草履で粋ないなせな姿を紹介しようといふことである、出發は來月二十七日神戶出帆である

の晴れに參列するの光榮に浴して……

玩具の紙幣で買ひ物

【平壤特電】十六日平壤府新倉里一〇五番地金東賢方へ二人の男女來たりかもじ十一把半を買ひ十圓紙幣五枚をだし釣錢六圓七十錢をうけとつていつたが後にいたり受取つた十圓紙幣は玩具の紙幣と判明驚いて平壤署に屆け出でた

表面は平靜
けふは父兄會を開く

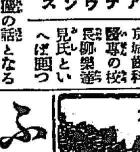
…盟休狀態を續けて居る府內貞洞培材高普では十六日主謀者二名を退學處分に附すとともに一週間の臨時休校をなしたので、生徒の大半はそれ〳〵歸鄕し表面平靜に歸し…たが、十八日午後四時から同校において父兄會を開催し善後策を協議することになつた

直訴犯人の妻縊死す
夫の死を悲しんで

【大邱特電】昨報、御大典當時直訴を企てた李鎭熙が十六日京城獄で縊死したが、同人妻裵氏（三〇）は李鎭熙の死體を受け取り十七日午後歸宅發喪をもうけ死體を安置し悲哀の淵に暮れて居たが、同夜五時頃、無斷家出し夜に入つても歸らぬので、家人が心當りを搜查中十八日朝星州郡廳附近の松林で縊死してゐるを發見した、一時に息子夫婦を失つた兩親は悲嘆の淵に暮れて居る

靴專門の泥捧

府內都染洞百卅八番地、無職鄭求用（二八）は本年夏頃から府內授恩洞雜貨商金長鉉方からごむ靴十足十五圓を窃取したのを始め靴專門に十八件被害額三百圓に上る窃盗を働いて居たが、十五日發州通を徘徊中を西大門署員に逮捕された



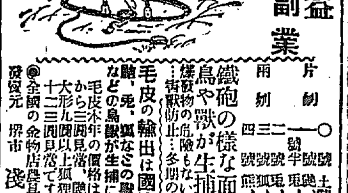
めらしいが▲これで鼻の話となると天狗界を高くすること正にその高い鼻梁の高さより高い▲たゞ惜しいことに、今年は、忙しすぎて自慢の鐵砲も持出せなかつたので▲鼻の高い割合に、きかされる方では、あんまり信用してゐなかつたが▲それを恐心喋嗾として、同氏は十七日の日曜日に、武裝りくしく◆谷へ向つたものであつたが、◆谷は、有數の鳥獸、きじの五六羽は手ぐすねひきかけた所に降りだしたのが鮮を知らせる雨▲朝鮮宿の小暗い中に終日とぢこめられて▲柳樂さんとう〳〵自慢の腕前はやつぱり自慢の腕前として▲實力を周知せしめるの後日へ讓さねばならなかつたとは鼻のみぞ知る……

京城齒科醫專の校長柳樂達見氏といへば圓つ

在鮮中は公私格別の御懇情を蒙り殊に昨日出發に際しては態々御見送を辱うし御芳情難有奉拜謝候右略儀以紙上不取敢御禮申上候 敬具

十一月十九日　淺利三朗　同　カツヨ

趣味と實益 農家の副業
アニマルトラツプ



片割 用
一號 土龍、鼠、鼬用
一號半 兎、貉、狐、鼬用
二號 狐、獺、狸、鼬用
三號 狐、獺、狸、狼、鹿用
四號 熊、猪、狼、鹿用

鐵砲の樣な面倒もなく鳥や獸が生捕に出來る
爆發物の危險もない捕獸機……害獸防止…多期の運動
毛皮の輸出は國益です
鼬、兎、狐などの鳥獸が生捕に出來ます。
毛皮本年の價格は凡そ兎壹圓位から三圓見當、鼬は小形四圓から大形八圓以上狐狸は七八圓以上十二三圓見當です
◎全國の金物店農具店にあります
發賣元　堺市　淺香本店

電機學校　電氣二大講義
標準テレゴグ　全十二卷一年修了總頁三六〇〇頁。斯界の元祖たる本校卅年の結晶電氣講義の白眉！！雙試第二種第三種受驗者の良友。校內生同樣卒業し得る制度あり
基礎講義　全十二卷一年修了總頁二六〇〇頁一圓。電氣工學と數學と甘くつき混ぜ立體寫眞を應用した無比の新仕組で卒生にも電氣一般がよく分る。標準テレゴグへの階梯
東京神田錦町小通　規則書無料送附　申込次第

姉筆生募集
最近需要增加に付自宅で出來る收入確實年中無休の仕事　返信料三錢要す
大阪市港區吾妻町三ノ三　三友社書房

有利事業　特約販賣店（懸下一手專賣）
消火劑界之權威、專賣特許「ハ火消ボール」販賣特約代理店を募る。販賣に自信ある有力者急申込まれたし、詳細、規定、送呈す。
東京市芝區愛宕下町電停前　內田ビル　內田工業商事部

自動車運轉手養成

全學費僅カ四十圓、必ズ免許證取ラス、免許證取得迄ハ卒業ニ非ズ、卒業ノ上ハ責任ヲ以テ就職紹介ス
晝間部、夜間部、寄宿舍ノ設備アリ（規則書進呈ス）
都島自動車講習所　大阪市北區善源寺町六丁目六九

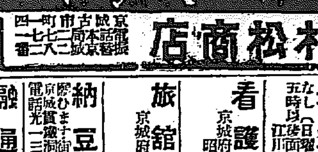
靈熱療法
生れ付の肉手筆より灸以上の溫熱放射器械藥物を用ひず萬病奏效傳授簡易
熊本市立田口通　靈華社

三坪百羽 養鷄法並に初生雛と器具飼料
本鳥獨御の最新式養鷄法、百羽飼養年收千圓の甚麗を作る秘訣公開　見本申込次第進呈
▲長野縣松本市澤向南町　大日本家禽改飼會

虎まん頭の天ぬ羅は
滋養豐富な純良胡麻油で
溫くて、うまい、よく賣れる　御家庭の御料理にも最適
本町二丁目（明治町入口）
發賣元　登羅屋支店喫茶部

◎ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」◎

天幕雨覆帆布加工



村松商店
京城古市町四一　電話本局二七七二番　振替京城二八二一番

ふくまく
病で煩悶の方當方妙藥有り心配無用　權威有る賣藥で早く幸福を迎へ　色々迷はず今直ぐ說明書送り錢要らず
泉州堺市錦綾町（大小路前）　仁療堂藥房

世界の耐寒藥
美肌凍傷外傷
センレタム

京日案內

カフエー　目拔の場所新築中目下盛業中なるも內部引揚に付至急讓りたし　姓名在社

店員入用　十七八才より二十二三才迄內鮮人を不問優遇す　御用命に自信ある者相談　龍山三角地　兒島屋精肉店

空間　六疊、四疊半賄付　南山町三丁目（京城ホテル前）賀井

恩給　年金恩給立替　月賦信用　黃金町二丁目　龍倉所東側　杉　行

大島　紬直接販賣　鹿兒島の特產大島紬を優良品を特價にて提供可仕候　故郷の爲め見本送る　大島紬製造業　鹿兒島市　岡商店

恩給　年金恩給手數料低廉　一般金融す　電話本局其他　京城本町四ノ三　電話本局三四一八　英商會　西岡利光

ラヂオ　ラヂオは技術優秀の專門店京城ラヂオ商會へ　京城本町四丁目　電話本局四二一四　振替京城三〇〇六番

恩給　年金恩給大至急立替短期、即時取引　今般移轉致しました　京城吉野町入口　東江上　九州屋　電話本局二六

融通　月收の御方へ　秘密迅速　信用貸　御一報次第何時にても上る　京城米倉町下三丁目　大和町三丁目　電話本局三九七六番　木居

納豆　神谷納豆は大共改良品並に求め易く試食御用命次第早速御屆け　京城貫鐵洞一二三〇七六　神谷納豆製造所

旅館　京城府旭町二丁目六番地　東京旅館　下宿至便料金特別低廉　電話長本局二五九番

看護　派出看護婦及附添婦募集　京城府永樂町三丁目八四　昭和看護婦會　電話本局二九二一番

外交　員至急募集日收參圓以上內鮮男女の區別なし（日曜は午前十時平日は午後五時より面會）黃金町一丁目　江川自動車陳列場內　多田

運命の浪 【168】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

大鷲の巣へ（一）

頭の毛が汚く長く伸びた少年は、上が詰襟のボロ〳〵の洋服で白い色が鼠色に變色した、汚ぎたない股引をはいて居た、無論帽子をかぶらなければ、足にはゴム靴の鬼足袋を用ゐて居た。

『餓鬼のすりだ！』

『支那のバックをすりやアがつたんだ』

『とつゝかまへてぶちのめせ！』

などとうしろから呼びかける、群衆の中の聲を夢中に聞きながら少年は人の波の中を、右に逃げたり、左に隠れたりして、人目を晦まさうとあせつた。

『ソラ、自動車の陰へ入つたぞ』

『カフエーの裏手へ隠れた』

群衆の目は多いので、少年は容易に姿を隠すことができなかつた、その内に少年を追跡する人の波は次第に渦紋を描いて、前後左右からおつゝりまいた。

『畜生！、餓鬼の癖に生意氣だ』

『なぐつちまへ』

『たゝきのめせ！』

それでも少年は一生懸命だ、群がふ人の渦を、右に振し左につき抜けて、その渦巻の中には、日本人も居たし、支那人も居た。

『馬鹿野郎！、誰が捕縛卒の手にかゝる』

少年はさう心の内で叫びつゝ、四馬の大街路を一直線に馳ぬけて彼方の賑町の方へ近づいた、そしてその人通の少い方に、姿を没し去らうとするのだが、前や後や間断なく通る人影と後から後からと間断なくつゞく戦車とに、何度も何度も路を遮ぎられて、一歩も前にでられないで躊躇々々する、その間に背後の人影が追ひ迫るので容易に、安全地帯には逃入れなかつた。

然し彼の少年は、いますつたばかりのバックを、左の小脇にしかゝ抱て、宛も獣犬の如く走るのである、その内に段々寂しい町へ這入つて來た、街燈も前のやうに明るくなければ、人通りの往來も疎になつて來た。

『もう少しだ、もう一息だ』

少年は心で叫んで、猶も走りつゞけた、宙を飛ぶやうに走るのだ。つた、そこへだしぬけに、巡警らしい支那人がとびだして、突如として少年を捕へやうとした。

『日本人のすり、逃げたつて駄目だぜ』

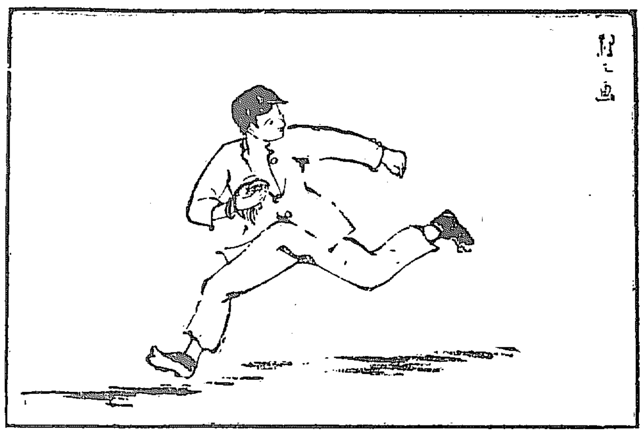
叫ぶと同時に、その猿臂が伸びて、いきなり少年の首に手首がかゝつたとみる瞬間に、少年は忽ち地上に身を伏せた。その動作は頗に電光の如く、猿が樹の枝から枝を傳ふやうだつた。支那の巡警らしい男は、自分の力で自分がまけて、顛倒のかなたへいつて離れた。

『ざまをみろ』

少年は罵倒をなげかけながら、また猛然に走つた。

支那の男は蹴り上がつて、再びその後を追つた、風のやうに獨のやうに、然し少年も一生懸命に走りぬけた、その時はもうどこかで見はぐつてしまつたとみえて、先刻のやうな人波はついて來なかつた、支那の巡警と少年との一騎討ちとなつた、少年は街道の多い、小さな町へ入つた。

とみると、少年の前に、誰かが乗り捨てたのだらう、一臺の自動車が置いてあつた、運轉手も居なかつたし、客らしい人影もない、少年はいきなり背後を見返つたが、ちやうど男の姿のみえなかつたのを幸に、その自動車の内に飛び込んだ。

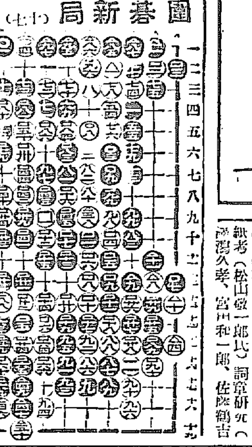


京染はみのやが一等

代表的なら漬は 殖産なら漬 永登浦市場 田中清次方

寫眞は 電本二五九三 ワタナベへ

圍碁新局（十七）



日本棋院審査會評

白「二四」は重い趣向で稍無理である。この手を以つて「二六」に飛んでゐるがよい

白「三三」は「三三」に跳ね、黒「五八」白「四〇」と受けて疫ぐ處である。譜の如く「六一」までの劫の振替りは黒に有利な解決である

黒「六三」、「六五」は打たずして單に「七四」に打つてゐるがよい。

黒「六九」も矢張り「七四」に打つがよい。

黒「九七」は重い、「一四二」に打つ形である。

黒「一〇七」は「一〇八」に跳ね白「一一三」黒「い」と押してゐるが簡明で厚を得てゐる。

黒「一一七」は「ろ」に飛んでゐる方がよい。

黒「一二七」は甚だ悪い、この火急の場合に小利の爲に後手を甘じる理はない。「一二七」を「二〇八」に打ち白「二八九」に關じる時黒轉じて「一四七」に打つて中央の戰に備へるがよい。

黒の此失着の爲に大激戰となり兩者の苦心は慘憺たるものがあつた。かくて「一八六」までとなつて戰で漸く治つた時大勢を通觀するに細碁の局面といふべく、對局者は更らに侵分の苦心を盡すべき事となつたのである。

黒「一九九」は小事である、「二〇二」に突んでゐる方が大きい

白「二〇四」は「二一二」に打いつ方がよい。

黒「二〇七」は「二一二」に曲り白「二五一」の時「二〇七」に打つ手順であつたらう。

黒「二一五」は「二二〇」に守つてゐる處である。白に「二一六」以下の手順を弄されて劫の味を生じた事は不利である。

黒「二二三」は「二三九」に打つてゐる方が有利ではなかつたか白「二四三」の劫提りは「二四七」に拼け粘いでゐるのが八目程の手で大きい。本局は初め黒の優勢であつたものを「二二七」の失敗より俄然大混戰となつたのであるがその後の對局者の努力は多とすべきである。

出版界

▼國語國文の研究（三八號）俳諧職史（潁原退藏氏）金森評竹に就いて一考察（能勢朝次氏）堤中納言物語私考（清水泰氏）無名草紙考（松山敬一郎氏）詞章研究（一）潟久孝、宮田和一郎、佐藤鶴吉氏）國語座談會記事、その他（京都市下長者町油小路西入紹巳町文獻書院五十錢）

▼愛誦（十二月）詩篇（川路、井上、福田、生田、河井、ほか數十氏）短歌（生田、ほか數氏）随筆（生田春月、西谷勢之介、藤島準二、小林英俊氏）昭和四年詩壇總決算（澁谷榮一氏）その他を收む（東京市小石川區江戸川町一交蘭社四十錢）

▼自由日記（昭和五年）大部分は日附なしの記入欄となり居り、ほかに毎日の記入欄、隨想書き、讀書き欄も設けてある。まつたく自由な日記帳である。四六版、紙質もよし（東京市日本橋區本石町三丁目至誠堂一圓）

▼朝鮮經濟雜誌（十月）京城商業會議所五十錢

▼棲蟀（十一月）愛知縣中島郡奥町その社十五錢

演藝案内

東亞倶樂部

當る十九日より
半島映畫界の巨匠に君臨する三名優
近代的な少女の愛誦する浪花小唄突如上映！ 階下十錢均一

東亞キネマ京都作品 月村節子 共演
長谷川... 和歌浦...（[illegible]）

街の天使

ジャネット・ゲーナー嬢 チャールス・ファアレル氏主演
フォックス超特作映畫

世界名畫

浪花小唄

東亞キネマ京都特作 小川國松 監督 共演

大正館

十六日ヨリ松竹獨得四本立封切興行

女難歡迎腕くらべ

蒲田特作 佐々木恒次郎監督 ...

松竹キネマ新舞踊レヴュー映畫 ...

無言詣 八巻

松竹京都特作時代映畫

中央館

マキノキネマ

十五日ヨリ特撰二大名畫公開

スペインの花 全十巻

原名『二人の戀人』

國難來 全五巻

東京シネマ社超特作 原作脚色：小山喜代松 京城府學務課 朝鮮新聞社 大藏省 後援

經濟國難來！！世界最高最強の標語を高らかに揭揚する吾等の祖國は今噴火山上に狂舞して居ることを……國難打破！！……

感冒・肺炎・肋膜炎・氣管支カタルに

最も合理的なる理學的療法として推奨せらる

濕布より

エキホス

（エキシカ・ホスピン）

エキホスはその特有の藥理と保温の兩作用によつて速かに炎症を去り、疼痛を輕減し、熱を下降せしめ、頗る爽快の感を與へて早く治癒に導く。

使用法簡便且つ安全

適當の温感を伴ふて長時間有効快感を與へ看護者の手數を省き得るはこの巴布劑の特筆すべき長所であります。

價額 一〇〇瓦 二五〇瓦 五〇〇瓦 二斤入

全國知名藥店にあり

大阪市東區道修町
株式會社 武田長兵衛商店
株式會社 塩野義商店

EX. 107

●ノーシンのむので仕事がズンく●

手套のなかにかくされたもの

美しいもの、かはいいもの……

純良な花王の「泡の精」！

品質本位

花王石鹸

製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會

辰馬汽船仁川出帆

豪東丸 十一月十七日 阪神、直航
熊山丸 十一月廿五日 門司、阪神
天長丸 十一月二十日 直航、清水
照吉丸 十二月 日 阪神、[illegible]
大新丸 十一月廿六日 阪神、芝浦
森東丸 十一月廿八日 阪神、清水、伊勢

仁川代理店 仁川本町四丁目
朝日組回漕部

尼ヶ崎汽船仁川出帆

●群山、正生丸 阪神 十一月十七日
●群山、榮玉丸 阪神 十一月廿三日
●群山、城赤丸 木浦、阪神 十一月二十日
●群山、見伏丸 木浦、阪神 十一月廿五日
●百群山 木浦 十二月 日

尼崎汽船部 岡崎汽船會社代理店
仁川海岸町（電話五九番）
高杉回漕部

內地各港出帆主要航路（大阪商船株式會社仁川支店）

[illegible]

森信汽船仁川出帆

[illegible]

森信汽船株式會社

嶋谷汽船仁川出帆

大連天津直行（大連汽船接續）
樺太、日本北海道行（釜山、木浦經由）
○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ

[illegible]

仁川汽船出帆

●海州行 ●延安行 ●仙藏行 ●西島行 ●唐津行 ●德積行 ●外浦行 ●馬山行

[illegible]

仁川汽船株式會社

朝鮮汽船出帆廣告

[illegible]

朝鮮郵船株式會社

日本郵船出帆

[illegible]

朝鮮郵船定期出帆

博多航路（同多行） 咸北丸

[illegible]